臺灣日日新報 夕刊

一月十一日
夕刊定價一部二錢
[illegible] 東京支局 大阪支局 花蓮港支局 [illegible]

脫退！引揚げ！
我全權部で言明す
オブザーバーのみ殘して
會議、新コースを辿るか

【ロンドン十日發聯合】日本全權部は十日外人記者團に對し日本代表部は近く會議を脫退し東京に引揚げるであらう、會議が日本の脫退後四國間に續行さるるならば日本はロンドン駐剳海軍武官岡田大佐をオブザーバーとして殘留せしめるであらうと言明し、日本の軍縮會議脫退は最早動かぬ所であるが、日本の脫退後英、米、佛、伊四國間で會議を續行することは既に九日のデイヴイス米、イーデン英兩巨頭會談の際英米間に申合せ成れる所であり、又佛、伊兩代表部も贊成の旨通達せるものと解される、然してイーデン英外相は右四國會談の討議が一定の段階に達せざる際はドイツ、ロシアをも之に參加せしめんとの意向を有してゐると傳へられて居り、日本脫退後は或は軍縮會議は新しいコースを辿るのではないかと見られてゐる

四國代表だけで會議續行の申合せ
英米會談で大體成立す

【ロンドン十日發同盟】イーデン英外相は十日午後一時カールトン・ホテルのレストランに米代表フイリツプス國務次官招待の午餐會を催した、右午餐會には米國側デヴイス全權、スタンドレー提督、ビンガム駐英大使、英國側モンセル海相、チヤトフイールド軍令部長、クレーギー參事官が出席主客十五人で純然たるソシヤル・フアンクシヨンと稱してゐるが海軍會議今後の議事手續きにつき協議を遂げたものと解される席上英代表から日本代表部との私的會談の經過報告、又米代表からは「日本代表脫退の場合四國代表丈けで會議を繼續したい」旨の希望を表明し大體會議續行の申合せが成立したと解される

十三日の委員會で最後の努力を試む
全權部會議で決定

【ロンドン十日同盟特派員發】海軍會議決裂の危機を前に帝國全權部では十日正午より永野全權部會議を開催、今後の對策につき重要打合せを行した結果、十三日午後の第一委員會で帝國政府の軍縮方式を更に懇切丁寧に說明し、公正妥當な我が主張貫徹に最後の努力を傾注、各國代表の反省を要請するに意見一致し直ちに永野全權の演說草案起草に着手した

獨、ソを招請か

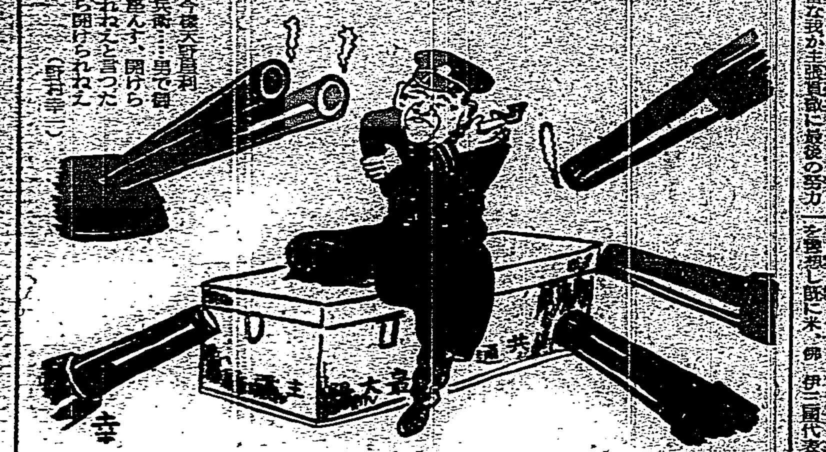
【ロンドン十日同盟特派員發】英國政府では日本代表部脫退の場合を豫想し既に米、佛、伊三國代表と打合せを遂げた結果新たに海軍會議を立直し四國代表の間に討議を續行するに決定したと解さる、更に新軍縮會議はドイツ、ソ聯邦兩國政府をも招請すると觀られ各國代表間には早くも獨、ソ招請案が討議されてゐると解さる、ロンドン駐剳獨、ソ兩國大使が九日英政府の招宴に列席したのも這般の消息を示唆すると觀らる

米國の金準備
二ケ年延長

【ワシントン十日發本社特電】ルーズベルト大統領は十日金準備法を二ケ年間延長せしむる旨を希望した

カドガン英大使
南京に著く

【南京十日發電通】九日北平發南下せるカドガン英大使は十日午後八時南京着直ちに英大使館に入つたが同大使は一兩日中に蔣介石氏と會見の豫定である



今後天野屋利兵衛…男で御座んす、開けられねえと言つたら開けられねえ（野村幸二）

永野全權の心強い
國民へのメッセーヂ

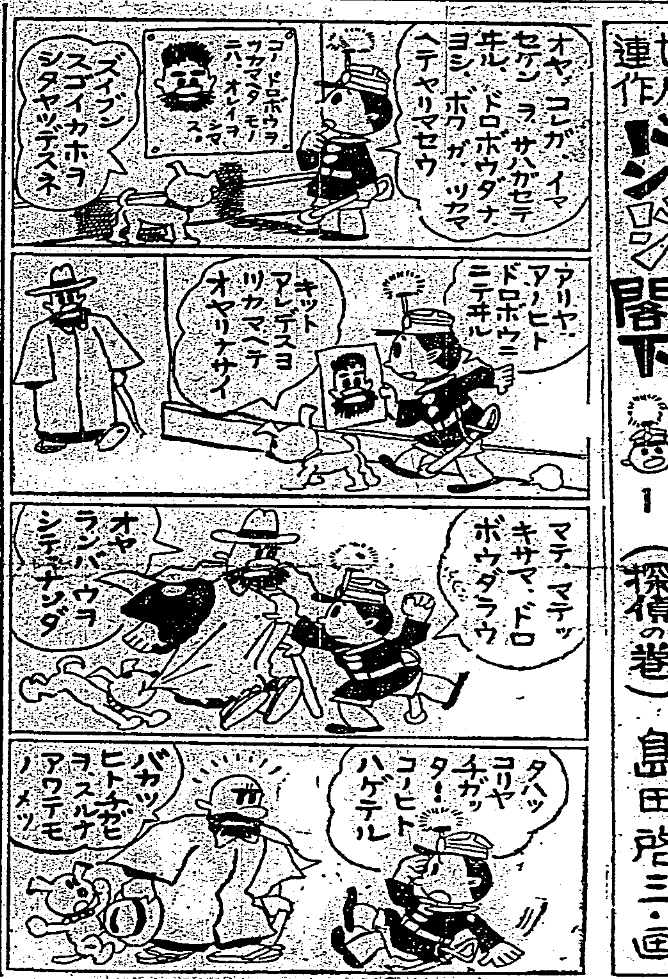
【ロンドン十日發同盟國際無線電話】ロンドン軍縮會議は今や決裂の破局に直面するに至つたので、同盟通信社では十日午後八時二十一分帝國全權本部グロヴナー・ハウスに國際無線電話をかけ、永野首席全權に對し國民へのメッセーヂを要請した、永野全權は心良く之を容れ力強い語調で時にユーモアを交へながら會議の經過を傳へ、全國民が「同心協力」國民の[illegible]に邁進するやう要望した、國民に寄するメッセーヂは次の通りである

會議は今や非常な難局に立つてゐる事は本當であります、これまで國民各位から非常な御聲援を受けた事は洵に感謝に堪へない、併し乍ら帝國の主張が中々通りさうもないといふ事は[illegible]の至りでごわす、どうか國民諸君に今後とも今迄と同樣の精神で國家の前途に對し同心協力せられる事を切望して止みません私の今申し上げたい事はこれだけです、會議今後の見透しについては私は全權であるから會議の內容に立入つて詳しく話す事が出來ないがどうか惡しからず

決裂の責任を日本へ轉嫁
英、米間で諒解[illegible]

【ロンドン十日發電通】イーデン英外相は十日米國代表招待午餐會に於て日本の會議脫退後の對策を打合せ、日本側は來る十三日の會議で日本の建艦要求を再び討議せんことを希望してゐるやうであるが、アメリカとしては之に先立つて日本が英、佛、伊三國の各建艦計畫通告案に參加を拒絕するものであることを再宣言せしめ然る後日本の建艦要求に對する英、米、佛、伊四國の反對を表明し、三國會議決裂の責任を日本に轉嫁せしめんとする手段に就き英米代表間に意見の成立した模樣である

七人連作 ドンドロ閣下（カツカ） 1（探偵の卷） 島田啓三・畫


オヤ、コレガ、イマセケン、ヲ、サハガセテヰル、ドロボウダナ、ヨシ、ボクガ、ツカマヘテヤリマセウ
コードロボウヲツカマヘタモノニハ、オレイヲ、シマス。
ズイブンスゴイカホヲシタヤツデスネ
アリヤ、アノヒトドロボウニニテヰル
キツトアレデスヨツカマヘテオヤリナサイ
マテ、マテツキサマ、ドロボウダラウ
オヤランバウヲシテナンダ
タハツコリヤチガツタ！コノヒトハゲテル
バカツヒトチガヒヲスルナアワテモノメツ

あすは日曜でも
臨時閣議を開く
政府も請訓を待つ

【東京十一日發】九日の日英私的會談の內容は十日午後十時永野首席全權より至急報で外務省に公電があつた、右は同會談の經過を事務的に記述したもので待望の請訓ではなかつたが右會談にかいて永野全權は建艦通告案の如き末節の第二義的問題は宜しく後廻しとなし量的制限案討議に立還へるべしと突張つたに對し、英國側は日本案の全般に亙り讓步の餘地なきかを質し今後の議事手續きに就き應酬を繰返したが結局米、佛、伊とも相談し其の間に日本との私的會談を行ひ、十三日第一委員會を再開し會議の成行きを決定する事となつたとあり、其の內容に依れば今後折衝を續けるも無益なりとの見透しが該報告に明白に見受けられる、併し果して會議が絕望か否かは請訓を待たねばならぬがそれについて海、外兩當局では

一、盡すべき手段を盡したが最早前途に見込みがないからこの邊で打切るべしと思惟すと本國政府に決意を迫るか

一、會議の情勢を報告、全權の見透し意見を附し利害得失を論じ今後如何に指導すべきか回訓を待つ

との二途を出でないであらうと觀測してゐる、何れにしても事態は遷延を許さず、十一日請訓到着次第海、外兩省協議を開き十二日は日曜であるが臨時閣議を召集、會議續行とも引揚げとも帝國政府の最後的方針を決する筈である

勿體を大いにつけて
胡氏南京入りか
歸朝後の行動注目さる

【香港十日發本社特電】胡漢民氏歸國後の行動如何は各方面より多大の注目を惹いてゐるが、消息通の間では西南派は中央より派遣の戴天仇、孫科、許崇智、葉楚傖等の特使と合作會議を開き

一、西南政務委員會及び執行部の權限擴大

二、西南軍事分會の設立並に相當軍費の中央負擔

三、胡漢民氏の南京入りについて實力ある位置を與へ且つ西南派の人物を相當重用する事

等を提言しその結果如何により胡漢民氏の南京入りを爲す事となるであらうと云はれてゐる、而して蔣介石氏は場合により胡漢民氏に行政院長の職を讓るであらうとの觀測が行はれてゐる

（寫眞は胡漢民氏）

有田氏の赴支
手腕期待さる
來月中旬に赴任

【東京十一日發】十日歸朝した有田駐支大使は午後二時外務省に廣田外相を訪問、歸朝の挨拶を述べた後最近の歐洲政局につき詳細に報告したが廣田外相は之に對して有田大使に歸朝命令を發した理由を說明、有吉大使の後任として第二代駐支大使に就任し日支國交調整の爲再渡支すべきを要請したので有田大使も之を正式に受諾した、有田大使は一兩日中に歸朝中の須磨南京總領事より現地の情勢を聽取し、本月末歸朝する有吉駐支大使との間に事務引繼ぎを了し來る二月中旬赴任する豫定で有田新駐支大使の手腕は早くも期待をかけられてゐる

（寫眞は有田氏）

レース・ロス氏
蔣介石氏と會見

【上海十日發電通】レース・ロス英特使は十日午後十一時上海發列車で南京に向ひ十一日蔣介石氏と重要會見を行つた後一應上海に歸り更に香港、廣東方面に向ひ南支の調査を行ふ筈である、而しレース・ロス氏は近く歸國の途に就くと傳へられてゐたが南支調査の後再び南京に赴き國民政府との間に經濟問題に就き折衝を行ふ筈

磯谷少將青島で板垣參謀副長と會見

【上海十日發電通】磯谷少將は板垣關東軍參謀副長と會見のため十日上海出帆の奉天丸で急遽青島に向つた、十一日青島着天津より飛行機で飛來する板垣參謀副長と會見し北支問題並に全面的支那問題に就き重要懇談を重ねる筈

齋藤高等法院長の初度巡視

齋藤高等法院長は來る十二日より一週間に亙り臺中、嘉義、臺南、高雄、新竹の順序で各地法院、檢察局、刑務所等を初度巡視し、一旦歸北の後、更に宜蘭にも赴く筈であるが、隨行者は小澤書記長である

永久親善を圖る
滿冀修交協約
大橋次長と殷長官間に
交換されし案文要綱

[illegible] 大橋[illegible]と殷[illegible]長官[illegible]の間に修交協約案文が交換された[illegible]友好關係を條約化すると共に[illegible]日、滿、冀三國の[illegible]關係を確立するものとして重要視せられてゐる、右協約案文の要領[illegible]

一、[illegible]

一、兩國政府[illegible]において[illegible]交易を自由とす[illegible]

一、[illegible]

米日爲替小續騰

【ニユーヨーク十日發同盟】前日の後を受け當地市場における本日の米日爲替は更に一仙方小高の二十九弗一仙と引けた

その日その日

○

堂々盡すべきを盡して帝國全權團は引揚げに決す、軍縮の正道に即して不動の主張は頑迷なる國々も聯に應へた事は必定

○

日本のアトに獨、蘇を引入れて軍縮會議を繼續しようといふのが英米の肚、氣も拔けるし軍縮邪道會議となる事請合

○

野黨の重大決意は相當なもの、但し動かすべからざる最後的のものたらしめる確信ありや否や

○

[illegible]とかいふ手もあるが[illegible]黨の威信に關する事頗る大

○

御講書始めの進講者として臺北帝大總長が奉仕の光榮に浴す、同大學を通して同時に臺灣の光榮

○

國語へ國語へ——とトテモ宜い風潮、しかし之が單なるお題目になり上つ滑りしないやうに

○

未だマラリヤだ、チフスだと何のこと、少しは金をかけても全滅と撲滅とを期さなくては

○

近頃の女性が、俳優その他のフアンになつてのぼせる樣は正に醜態、多血のためかも知れぬが理智の眼の開かぬにも因る

人事

▲山瀨榮氏（昭和製糖專務）十日中南部より歸著

無絃琴

早田文藏博士の記念碑除幕式が十三日に植物園內で行はれるが大抵の人は早田博士つてどんな人かと頭をひねるだらう、そこが學者などといふ者は緣の下の力持ちで世間的には損な役廻りであるといふ例にもなる▲一口にいふと早田理學博士は別項記事の通り臺灣全島の植物を十九年間も克明に研究調查し之を世界の學界へ紹介した人、植物園內の臘葉館（標本の押し葉の意味）には博士の作つた標本がウンと藏してあり、其前に博士の浮彫像を記念碑として建てるのだ▲何でも博士はガツチリした人で倹約家だとの說もあつた程だが、大正九年に帝國學士院から臺灣の植物を研究した功績により桂公爵賞を貰つた當時、博士は賞金一千圓を二つに分ち、一は東京の植物學會へ、他の五百圓は臺灣植物學會へ贈つたさうで、流石に早田博士だとの說も其の當時出たといふ▲この一金五百圓也は今日臺灣植物學會の基金となり相當の働きをしてゐるさうで臺灣學者は之をも多としてゐるさうだ▲同博士の著植物學[illegible]二卷は未完成なので、集めてある資料に基き故博士の愛弟子である[illegible]植物學教室の[illegible]

結婚機構 (57)
細田源吉作
大橋月皎畫

霜風（一）

朝もまだ六時といふ時刻に、惇太郎は吉祥寺驛で下車すると山谷方面への途をとつた。古ぼけたオーバーの襟を引き立て、黑色の帽子のツバをぐいとさげ、早足に飛んで行くやうだつた。冬へ入つて、もういくたびか霜も來たが、今朝はとりわけ踏み固められた路上にさへ、一面にガラスの粉を撒いたやう。惇太郎は[illegible]から白い／＼呼吸を立てながら（まだ不快がられるのは知れてるんだが）と、上からぬ報らせを持つて行く自分を顧みるのだつた。山谷の樹木の茂つた大きな邸について、裏通りへと入つて行つたが、（をかしいな？……なんか樣子が變つてるが……）と、いつになく小門の扉の上部に、一枚の紙が白と貼られてゐるのを訝かしがつた。

近づいて見ると、思ひもかけず、引越し先きの所番地が、京橋區築地河岸青山莊アパートから鎧子の筆蹟で小さく書きつけてあつた。（ここを引きあげたとすると……いよ／＼僕の注意した事態を起したらしいな！）惇太郎は、一寸の間、かぬけのしたやうに、小門の前に佇んでしまつた。青山莊といへば、あの瀧川さんとこだ。あそこへ引きあげた……？そこへ、今日の報せを屆けるとしても、僕の筆蹟ではやれないことになつた……惇太郎は、はたと當惑してしまひ、どこか他所ならいいんだがなア、と考へつづけてゐるうち、ふと思ひついたのは、世帶道具を運んで行つたトラックのことだつた。彼は驛前へ引返して、二三の運送店へ入つて訊いて見たが、「さあ……昨日ですか？築地河岸へ、[illegible]一臺、たしかに行きましたが」と[illegible]

りたいんだが……今日、どうしても逢ひたいんで……」「そんならタクシーの方へ行つてみたらいいでせう、あすこへタクシー一臺來たから……」（シメタ！）と、惇太郎は雀躍りしかねないくらゐうれしくなつた。すぐその足で構內タクシーの溜りへ行つて訊くと、小さいペンキ小屋の內で土間に掘つた圍爐裏の上におしかぶさつた運轉手二人が、「……宮城さんと、榎平さんの二つ表札の出たあのきれいな人の家ですね……おい、村越が行つたんだつけな？」と、終ひを二人の間でつぶやく。「わかりました……神田ですよ！美士代町の大通りから、ちよいと入つたとこだ」「間違ひないな？」と、一人の方が念を押した。「うん、間違ひないよ！……今ねそこへ行つた男がゐないんですがね、たしか美士代町らの美士代館アパート……さうだ、そこですよ」「あ、どうもありがたう！」と、帽子をぬいだ惇太郎は、もう勢ひづいて、二步も三足も足き出してゐた。一人でアパートへ移つたとすると、鎧子さんはよく／＼思ひ詰めたらしい。それにしても隱密な樣子がにくらしくて仕方ない！惇太郎は、急に昨夜の中に越して行つた美士代町へと、省線から市電へ乘り替へたりして、やうやくサラリーマンの出勤する七時前後に、目あての建物をさがした。美士代館アパートはすぐわかつた。「昨夜引きうつつて來た宮城さん！」といへば、そこでも二階の室番號を敎へてくれた。しかし、なにしてもまだ朝も早いし、廊下は出勤前のサラリーマンの家族がごたごたしてゐる！、一寸彼も躊躇する氣になつた。丁度、彼は手紙にいろ／＼書いて來てゐたから、そのまま封書を扉の隙から投げ込まうか、と考へた。[illegible]號室の前で、彼は迷つてゐたら、すると、いきなり扉が廊下へ向けてあけられた……。

キング 充實の二月號 大奮發
求職就職の急所
就職要訣大公開！
出世成功の近道
此處にあり！
三井、三菱を初め一流の大會社、銀行、商店二十三の重役、人事課長が多年の經驗に基いて卒直にその秘訣を公開！求職、就職者の必讀すべき絕好の活指針
◇目下どの方面に人を求めてゐるか、その職業と待遇 ◇小學校卒業者の行くべき道 ◇中學校卒業者の行くべき道 ◇專門學校以上卒業者の行くべき道 ◇中年求職者の爲めに ◇採用試驗合格の秘訣 ◇[illegible] ◇海外發展、滿洲、南洋、ブラジル等々
悉くスグ役立つ實際篇！この呼吸でやれば屹度成功！
評判力士出世ロマンス・結婚ロマンス
今迄どこにも發表されなかつた秘話ばかり！玉錦、武藏山、男女ノ川、清水川、高登、[illegible]、双葉山、[illegible]、出羽湊、巴潟、桂川、防長山等々評判力士に秘められた[illegible]出世と、結婚ロマンスを赤裸々に發表した大特輯！
人氣男評判女對抗座談會
男側は荒木大將、岩田専太郎、東海林太郎、松內則三の四氏、女子側は吉屋信子、村岡花子、栗島すみ子、淡谷のり子の四氏、互に向ひ合つて、或は好きな男、好きな女、或は男への注文、女への抗議等々笑つたり怒つたり火花を散らす大論戰！痛快無比！
これはビックリ話の種
◇長い長い名前 ◇世界一の[illegible] ◇[illegible] [illegible]
「キング」二月號はこの外文壇巨匠の大傑作小說、一流大家の名記事、大畫報等々滿載！
定價五十錢 東京小石川 大日本雄辯會講談社 [illegible]

廣東教育廳に殺到 學生隊が大亂暴

省當局の同情が足らぬとて 窓硝子や椅子を粉碎

【香港十日發同盟】抗日示威運動のため一月間の臨時休學に入つた廣東中山大學生は九日大學部百四十七隊、附屬中學部七十二隊の抗日宣傳隊の結成式を行ひ、午後三時から第二回目の示威大行列を擧行し市中を練り歩き、午後六時過ぎ興奮せる學生數千名は廣東教育廳に殺到し學生運動に對する省當局の同情が足らぬとて遂に[illegible]の看板類等を破壞し窓ガラス椅子等を粉碎する等亂暴を働いた我方では今後の事態を憂慮し省政府當局に對し重ねて嚴重取締を要求すると共に事態を監視してゐる

現職の陸軍將校 現內閣を痛罵

國體明徵問題に論及して

入營式に型破りの挨拶

【東京十一日發】國體明徵の徹底化が陸軍の中堅將校に依つて喧しく叫ばれてゐる折柄、十日入營日に當り赤坂步兵第一聯隊の第七中隊長山口一太郎大尉は同中隊に壯丁見送りの父兄約六百名に對し壯丁入營後における訓育方針等に關し約一時間に亙り挨拶を述べたが、國體明徵問題に論及し明徵問題に關し何等誠意なき現內閣や軍部を國民の怨府たらしめようとする廣田首相の如きは憎みても餘りあるのである、然るに內閣の權威は地に墜ちず劍さへ離婚その他に之等を諷刺するやうな記事が載り或は害毒する樣な子弟の中にもかかるお考の方がありはしないかと心配して居ると述べ、更に軍部の國體明徵要求八百萬圓增加問題にも觸れ型を破つたこの挨拶は參集者一同を一驚せしめた、同石岩佐憲兵司令部は任意持歸らしたので現職取締の憲兵はこの狀況を上司に報告し之が成行に關し嚴重な態度で注視してゐる

眞相を調べた上 岩佐憲兵司令官談

【東京十一日發】岩佐憲兵司令官は山口大尉の訓育方針型破りの挨拶に關し左の如く語つた

その問題は未だ何も聞いてゐないのでどんな內容を山口が話したか判らない、政治問題にやつたと言つても何の程度にやつたものか判らぬから兎に角一應眞相を取調べた上善處する積りである

臺灣の植物を 世界に紹介した 早田博士の記念碑

植物園內腊葉館前に建設

十三日に盛大なる除幕式

臺灣の植物を世界に紹介した偉功ある學者故早田文藏氏の記念碑が今回臺灣博物學會と臺灣山林會との發起に依つて市內南門の植物園內腊葉館前に建設、來る十三日午後三時半から同所で除幕式が盛大に擧行される事となつた

早田理學博士は明治三十八年から大正十三年迄前後十九年間臺灣總督府の囑託として極めて熱心に臺灣全島に亙る植物の調査をなし屢々危險を冒し苦心をして遂に本島の植物二千二百種の發見をなし之を分類整理して世界の學界へ發表紹介した、之に依て臺灣には、どんな植物があるかが內外の學界に知れ渡つたのである、同氏は東京の人で明治三十六年東大理科植物學科を卒業、東大に植物學の教授として多年在職してゐたが、昭和九年一月十九日に逝去した、兎に角臺灣の學界に取つては大なる恩人であり今回報恩の一端として記念碑の建立を見た次第であると

忘れられない 臺灣の恩人

多系說の唱導者

當時の早田博士

右につき臺灣博物學會長素木得一博士、林業部長の[illegible]技師並に殖產局の山林課佐々木舜一氏は交々語る（寫眞は昭和二年當時の早田博士）

早田博士は今迄多くの學者が植物の元祖は一系であるとの說に對し多系說を唱へ、植物のオリジンは左樣に簡單なもので無いと云ふ主張をして著名になつた之に對し日本の學者は擧つて反對したが今や早田說は世界の學界でもボツボツ認められて來てゐる、尙シダの地下莖即ち中心柱の研究をもして分類上功績を擧げてゐる、著書としては歐文の『臺灣植物資料』『臺灣植物誌』同『高地帶植物誌』（之は一卷より十卷まで）等あり、此の外植物分類學上下卷を出してゐるが同材料は殘されてゐる樣である、何にしても臺灣に取つては忘れられない恩人である

鵜を生捕る

水族館に寄附

【基隆電話】去る八日正午基隆港第一岸壁前海上に突然鵜が現はれ魚取りの好技を見せて人目を驚かせた鵜が捕獲された何處を何うウロウロしたものか知れないが十日マンマと人の手に掛つて稻德町の楊太山氏に渡され、同氏は早速基隆水族館に寄附する事となつた、目下市役所勸業課の籠の中に狹い天地を嘆つてゐる

兄の乘つた船の 行手に弟の溺死體

天佑丸遭難後聞 奇しき因緣

【基隆電話】十日基隆郡貢寮庄澳底海岸に一內地人男の溺死體が漂著したのを住民が發見、取調べの結果、去る二日鼻頭角海岸で難破大破せる漁船天佑丸の遭難乘組船員と判明し、死體引取の爲め生殘りの永谷船長が遺族と共に漁船で同地に赴いての歸途丁度午後三時頃遭難現場より西北五百米の地點を航行中、如何にも同船を待ち構へて居たかの如く漂流してゐる溺死體があつたので早速引揚げると彼の定遭難者の一人漁夫早瀨[illegible]太郎と判明したが、既に一週間以上も經過してゐる事とて何人とも識別し難い程腐爛してゐたにも拘らず丁度居合せた同人の兄が之は弟だと云ひ切つたもので一同奇しき因緣に驚いてゐる、尙天佑丸遭難者九名の內死體の發見されたものは先般基隆島の沖で漂流してゐた眞榮の死體もそれと判明者合三名となつた

ダヴアオの土地問題 どうやら一時的小康

土地處分法案の實施を中止

ダヴアオの邦人農民から一擧に耕作地を取りあげんとしたロドリゲス長官の日比の友好關係を無視せる排日的リーズ（土地租借權）取消事件はダヴアオ在留邦人の蹶起とケソン大統領の反省により比島新內閣は過日の閣議決定事項としてダヴアオ土地問題を友好的に解決せんが爲め司法當局の廢止した措置を何ぐ必要ありとして國務省は過般布告した土地處分法案の實施を中止せしめたとの來電が督府外事課に此の程入つたが、これにより同事件も一時的小康を見た模樣である

定期航空上り便 乘客は滿員

福岡發下り便

[illegible]

出發、乘客は七日の下り便で來北した八日市屋清太郎と臺北市大和町の[illegible]足袋株式會社出張所の齊藤鐵二の兩氏で兩氏とも[illegible]である。出發前珍らしくも日本晴れに晴れ渡つた大空を眺め乍ら元氣な面持で兩氏は語る

【八日市屋氏談】全く便利になつたもの[illegible]

【齊藤鐵二氏談】飛行機には初めてであるので幾分心配[illegible]

賴母しい新兵さん

「日本男子としての大きな責務を一層痛感して緊張」

入營前の上原謙君

華やかなスター生活に當分のサヨナラを告げて蒲田の新進二枚目上原謙君が千二百餘名の入營兵と共に船醉ひも知らず臨時御用船高雄丸で元氣良く來臺した、基隆埠頭では女性ファンのサイン攻めを巧に逃れ、イガグリ頭に學生服の一青年として今日ばかりは

映畫人 上原謙ではなく

嚴めかしい義務に服する靑年池端清亮君である、十一日午前七時十五分臺北驛發下り列車で臺中第三大隊第十中隊に入營する同君は同日の戰友十七名と共に明石町肥後屋の四十疊敷の座敷に靜かに臺灣最初の夜を迎へてゐた、水際立つた風彩で故岡田時彥と並び稱されたこの新兵さんは昨春立大卒業一ケ月程前迄は經濟を專攻しながら趣味としてゐる音樂で身を立てようかと考へて見たり或は石油會社に履歷書を送つて人生の日和見をしてゐたさうである、映畫に殆ど關心を持たなかつた同君が卒業間もない頃同大學

佛文學 本庄教授の斡旋で突然蒲田に入所以來新進二枚目として足場をかためつつ映畫人として本格的活動に入る前常夏の島に 新兵さんとしてやつて來た譯である、それ丈に映畫人としては打擊であるが大いに奮鬪で心身をねり再び映畫界にカムバックすると云つてゐる、入營の時と映畫界入りの時の感想はと云へば映畫界入りの時は空想もせなかつたがその喜びも晴れやかに無我夢中に過ごした一年を過して來たが

入營に 當つては日本男子としての大きな責務を一層痛感して張り切つてゐると云ふから賴もしい、可愛い新兵さんの健在を祈らう（寫眞は上原謙君）

新學士の賣行 有望らしい

下川學生課長の話

本年の島內學生就職陣は經濟、產業界の好況に惠まれて好調を豫想されて居るが臺南高工、臺北高商等の新卒業生の賣行きは頗る良好の模樣であるが、三月理農二十一名、文政二十七名の新卒業生を送り出す島內の最高學府臺北帝大の就職線を同大下川學生課長について打診すると

本年は專門學校あたりは大變いいやうです、こちらは官廳方面が多く、是からと云ふ所で三月頃にはハツキリした事が判るでせう、會社方面は大學出は內地の本社で採用するし、將來の見込みがないと本人に氣の毒だからと云ふ遠慮等があつて專門學校出のやうに手取り早く行かないやうです、理農の方は教授連と各官廳、會社等に連絡があるので每年心配はないやうです、文政の方も昨年は好かつたので本年もいいと思ひます、文學科では今の所島內の中等學校に二三決つた者もあり、政學科の方も新興製糖に二名決定、本年は臺銀も一名採つて貰へるやうです、其他各製糖會社でも略決りさうなのが三四ありますから本年は相當有望だと思ひます

武德大會を好機に 寄つて貰へば結構

臺福武道大會につき島田課長談

【福岡特發行便】陽春三月二十五日から二ケ月間に亙つて開かれる博多築港記念博覽會の會期中に臺灣總督府警察軍を迎へて昨秋の始政四十周年記念武道大會における雪辱戰を試むべく福岡縣警察部に柔劍道大會が計畫されてゐるとの話につき當時福岡選拔軍を統督して渡臺した縣警察部警務課長島田叡氏は語る

まだ何一つ極つた譯でなく、從つて臺灣の方へ交涉と云ふ段まではなつてゐません、昨年非常な御歡待を受け渡臺者一行は勿論縣警察部としても感謝してゐるので答禮と云ふか儀禮の上からも是非お迎へして一戰を交へ度いと云ふ強い希望は持つてゐますが、何分多大の經費も要る事であり往復その他に相當の日子を要するので考慮してゐる次第です、五月四日の京都の武德大會には全國各府縣から武藝者が集まり臺灣總督府警官も多數來會されるのでその機會に福岡へ立寄りを願つたらその頃は丁度築港博も開會中であり、武道大會を博覽會行事の一つに加へてやると云ふやうな事になれば案外計畫は順調に運ぶのではあるまいかとも考へて居ります要するに充分な熱意を以て實現を望んで居ります

正式に具體的な 交涉を待つ

森田警務課長語る

右につき臺灣武道の總元締たる督府警務局森田警務課長は語る

未だ福岡縣の方から何んの音沙汰もなく勿論正式招請の意思表示も受けず、單に新聞紙を通して先方の意向を知つた丈であるから警察側としては現在の所何にも言へぬし又考へたこともない、過般臺灣博覽會開催の際臺灣交驩試合を行つた場合は當方としては六ケ月も前から種々計畫を立てて招聘したものである、京都の全國府縣大會に出場するのは例年柔劍道合せて十名足らずであるからその全員を派遣して[illegible]あるから[illegible]臺灣代表と對戰するとしても人數の關係で[illegible]

裁決言渡

[illegible]

突事件

海技免狀行使一月停止（理事官意見同） 中村選用之助

譴責（同） 西村 霜芳

一、汽船福淸丸機船カモメ接觸事件

譴責（理事官意見同） 中村 盛次

一、職務上義務違背事件

譴責（理事官意見同、海技免狀行使一月停止、譴責） 高橋 富太

殺人苦力に 求刑十二年

合議部初公判

賭博でたつた三錢負けていざこざを云ひつまらぬ野郎だと罵られた恨みを出刃庖丁で仕返し、昨年七月十五日謝木土なる者を殺害した基隆市幸町三ノ三六苦力林蒼（二二）にかかる殺人事件が十一日午前十時より開かれた 地方法院刑事合議部の初公判にかけられ山脇裁判長の事實審理後、吉田檢察官は懲役十二年の求刑をなし長尾官選辯護士の辯論があつた、判決言渡は來る廿一日である

すわらじ劇園 十五日から公演

臺北榮座を皮切

[illegible]

詐欺犯

被害千五百圓

青田貴紹

[illegible]一年四月以來十二名から約四十回に亙り內金合計一千五百圓を騙取したもので、攻擊時になり相手から返金の手渡しを迫られると[illegible]ぬとか或は夜中こつそり他所へ移したり昨夜盜難に罹つた等と欺いて居たもので、同人は日頃から身持惡く、前記の金は總て賭博と女に費消して居たものである

書道研究會の 書初祭

書道研究會では十二日午前九時より書初祭を鐵道ホテル餘興場で催す、同當日は六名の卒業者以下楷行、草書、假名の修習證書を授與されるもの三百十餘名の由、因みに新學期開始は十三日の月曜からで每週月曜夜城內支部、火曜夜本部、水曜夜乃木町支部、木曜夜大正町支部、金曜夜城東支部、日曜夜城西支部といふ順に會長綠山氏が實地指導を行ふことになつて居るが晝間希望者の爲めには金曜午後乃木町支部、日曜午前本部で研究されてもよろしく入會希望の方は佐久間町の同會本部へ至急申出られたしと

學生聯合射擊大會 の參加校は十一

第三回臺北學生聯合射擊大會は十三日午前九時から三張犁陸軍射擊場に於て開催されるが參加校は臺北帝大以下臺北州下高、專、中十一校である

春場所

三日目の取組

【東京十一日發】春場所三日目取組左の如し

（射水川 五ツ島）（伊達の花 大八州）（三熊山 大邱山）（海光山 駒ノ里）（土州山 瓊ノ浦）（綾昇 磐石）（男女川 出羽ノ花）

（錦華山 天城山）（桂川 防長山）（和歌島 玉の海）（櫻川 新海）（笠置山 松前山）（番神山 鏡岩）（巴潟 武藏山）

（[illegible] 九州山）（備中山 富ノ山）（筑波嶺 綾川）（出羽湊 金山）（旭川 高登）（双葉山 淸水川）（玉錦 大潮）

釣

△基隆 風も凪ぎ雨も無く上々の天氣だが取締が嚴しく完く釣に出る人もない

△淡水 今の所一寸濁り居るも、此の上天氣なれば澄工合も上々となり燈臺下附前附近チヌの大物、中洲附近キスも最も有望、スズキの大物も可成りの有望さ、潮は午後一時から二時頃にかけて

△山子脚 水は澄み風は一寸あるがヘヤ釣りにあつらへむき、めつきり寒くなり脂ののつたヘヤが水溫ぬるむあたりグッと飛つくことであらう

△新店 水は澄み、風は一寸あつてもヘヤ釣にはもつて來い

△[illegible] 近頃ずつと見込うす

△龜山、大溪 北風少し強く波立つた白波にグッと來つたミツボシの[illegible]が面白く釣れる、餌はザコ

あすの天氣

（臺北觀測所發表）

臺北地方 東の疾風晴後曇

一區（北部） 東の疾風晴後曇

二區（東部） 北の和風曇

三區（西部） 北の和風晴一時曇

概況 （十一日）七七八粍の高氣壓は[illegible]方面にあり南東に移動する傾向內地の天氣は[illegible]他は臺灣島に臺中と基隆に[illegible]他は一般に[illegible]

汐潮

[illegible]

臺日案內

書籍 臺博寫眞繪葉書 八枚組十錢 臺北市榮町一丁目 新高堂書店

醫院 齒科專門 大原醫院 臺北市榮町四丁目 臺日社前

料理屋 生そば・辨金本家 鐵道公認待合所 電話四〇五

壽し 淺草 出前はスグ 榮天地 電八四四番

折詰辨當 賀茂川 五十錢より 公會堂前 電四七五番

內地土產 白木 矢野商店 ジャボン 臺北本町

ボンカン ザボン 桐田商會 臺北榮町 電六五六

寫眞 カメラ界に雄飛す メイコーカメラ 臺北京町 電四〇五〇 トウゴー

寫眞機と材料は御用の節 西尾商會 臺北榮町

新カメラ入荷 特賣 臺北市榮町 フタバ寫眞機部

世帶道具 特許經濟カマド 井手商會 臺北本町一丁目 電二四六七

時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本局前商銀通り 電四五〇番

メガネ專門 日光堂 臺北表町二ノ一〇 電二九五七番

メガネは金光堂へ 兒玉町派出所前 電話九五八番

藥種商 古いぜんそく百日咳に良好のセキヤス 當店にあり 京町 電三三二番

貴金屬 ダイヤモンドは丸山 臺北市新起町 電四五番

雜件 商品券債券電話賣買金融 臺北郵便局前 電話八九 大成證券

コークス木炭ガラ販賣 竹林商店 電話二〇八四

富士印シヂ紐 色物ゴムバンド入各種 臺北新高町五 電二五六五 冨士屋

樺山アパート 全室洋室で 臺北市樺山町

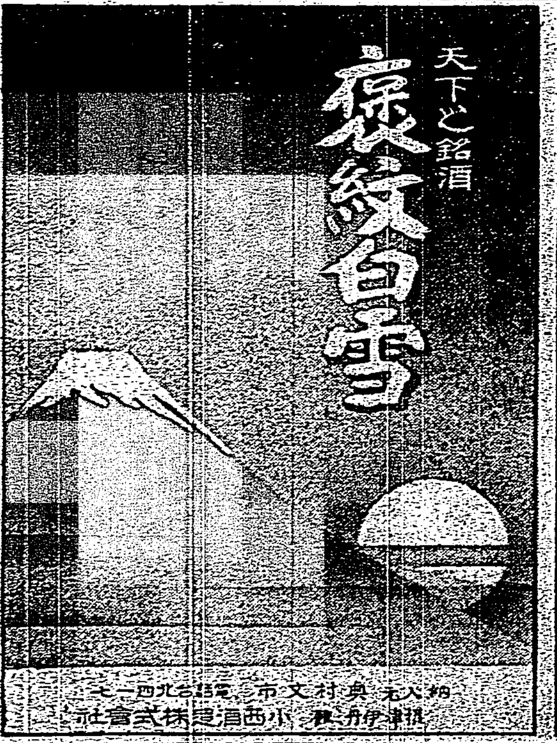
組立式の文化卓子椅子 型錄進呈 臺北榮町 日本樂器

商品券と電話 賣買入用に即融金 本町二 電二六二三 成社

軍用犬 名犬仔出產 [illegible]

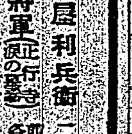
軍用犬 [illegible]

軍用犬の[illegible]



移入元 奥村文市 電話二九四一七
攝津伊丹 小西酒造株式會社

浪花節
鈴木譲を讃へて泣く女
杉野兵曹長の妻
天中軒雲月 大熱演
前・後編 二枚一組 (一圓)
男子の本懷 が綴る人生秘史!! 貧月自らが血と涙を以て演じ通すところ聽者をも泣かせる至藝の名曲
雲月の名曲選
天野屋利兵衞 二枚
乃木將軍 二枚
愛國心 千人針 二枚
都々逸・米山甚句 一枚
テイチクレコード



基隆市玉田町一ノ二（郵便本局裏）
產科 婦人科
福永醫院
（入院隨意） 電六九六番

基隆市日新町通憲兵隊隣
內科 小兒科
後藤醫院
（入院隨意） 電六七九番

基隆市日新町三ノ六 電三二五番
外科 性病科 レントゲン科 專門
梅野醫院
院長 田中檢

基隆市日新町二ノ二（台銀橫）
內科 小兒科
今田醫院
電八五番

基隆市義重町二ノ七（基隆藥局前）
眼科專門
中村醫院
電一八〇番

基隆市日新町二ノ一
齒科 口腔外科
田尻醫院
電五九二番

基隆市日新町海岸通り
小兒科專門 レントゲン科 病室完備
西山小兒科醫院
電話八四二番

紙衣祖師（6）

吉川英治作
山村耕花畫

法敵篇

春雷（一）

——いつまでこの春はから寒いのだらうか。

門外の御弟子、綽空房範宴は、偶々その夜、吉水禪房の一間に泊つたのであるが、夜もすがら花頂山のいただきから吹きおろす風や、三十六峰の樹々の音や、月を渡る雁のやうな寒さに、

「よく皆は寝てゐられる」

と、夜の具に齒を噛めながら思つた。

ミリツと時折に、柱や梁が、乾燥した空氣と寒さに裂ける音を走らせる。

「上人もお年をとられた——この禪房の建物も」

範宴は、ふと、人間の老衰と、建物の盛衰などを思うて、うら寂

しい「無」の觀念にとらはれてしまつた。——かうして有りと見える柱も天井も、寒いと感じてゐる肉體も、その「無」でしかない、空でしかない。

「いつかは、形を失ふ日が來る……。それを早めようとしてゐるのか、叡山の人々だ、南都の大衆だ、高雄の一山だ」

——今。

この新しい念佛の宗教、淨土門の屋を吹き絶る木枯らしは、三大寺の叫びばかりではない。おそろしい法敵が外にはある。

比叡の大衆は、傳統の威嚴と、その社會的な力の上から。

明惠上人をいただく高雄の僧綱は、主として、教理の檢討の上から。

又、奈良の解脱上人たちは、主にその教化の方面から、

（流行ものの念佛を倒せ）

と、叫んでゐるのである。

その手段として、あらゆる運動の方法と、迫害の手が、法然上人の身に今、渦がつつむやうに害せつつある——

「ああ、どう成る事か」

範宴は、[illegible]を、身をちぢませた

「上人は、そも、どんなお氣持でをられるだらうか……」

その師の房法然の居所は、高殿を一つ隔てて彼方にあつた。——

おや？と範宴はさう思つた時に頭を擡げて、自分の耳を疑ふやうに眸をすました。

念佛の聲が聞えるのである。寂とした聲ではないが、低いうちにも一念の倦くことなき三昧が感じられる念佛の聲であつた。

「——誰だらう？」

次の瞬間、彼は、われを忘れたやうに身に法衣をつけ、そうと、縁へ出て行つた。

「上人のお部屋だ……」

妨げてはならないと誡めながらも、彼は、次の間まで忍ぶやうに入つて行つた——何か思ひ出されて、この深夜に。

近頃は、めつきりお痩せもすぐれないのだ。殊にこの冬は、たびたび邪に病ませては床臥せられてきたお身である。

範宴が隙間見た眼は白く冴えてゐた。氷の部屋のやうにそこは冷たい、火の氣のあらう筈はない。

彼は、次の間に、凍りついたやうに坐つたまま師の心を、さまざまに思ひ測つて、上人が眠らぬうちは自分もかうしてゐようと決心した。しん〳〵と草も木も眠つてゐるこの眞夜中に、ただ一人でも、師の房の念佛をどこかで魂に受けとつてゐる者があるとすれば、一塊の炭火ほどでも、師の心を温かにしはせまいか——と範宴は、さう考へたので、

「えへん」

次の間に、侍側してゐる御弟子がございます——といふ事を知ら

大尉の娘　新興東京の大作オール・トーキー「大尉の娘」は井上正夫、水谷八重子主演で完成したが兩者の十八番ものだけに見者の賞讃を博してゐる（寫眞は井上正夫の扮せる老大尉）

せるつもりで、輕く咳ぶきをした。

すると、翌日。

いつものやうに大勢の弟子たちの朝禮を受けに出て來た上人は、常になく不機嫌な顏色をして、云つた。

「その邊に、範宴は居らぬかの。ちよつと呼んでくだされい」

日本映畫四十年史（1）

一年の檢閲フヰルムの長さ　富士山を四千八百餘

植原路郎

日本映畫界開けてここに四十年映畫の興行物いはゆる水もの時代は過ぎて、映畫國策時代を現出するやうになつた。米國（エヂソン）のヴアイタスコープ、佛國（リユミエール）のシネマトグラフが日本に期せずして同時に輸入されて以來、本年は正に四十年、「日本映畫四十年史」の華々しい場面は展開されたわけである。しかしながらキネマが産業の一部門を擔はつて健全な歩みを續けるやうになつたのは、昭和に入つてからであるから、映畫産業史を綴るとすれば十年史と稱へなければなるまいと考へられる、とにかく明治大正昭和を通して、眞に驚くべき急速度の發展を來したものの一種に映畫を數へ入れなければならないのである

最近の統計によれば、內務省の檢閲にかかつた映畫は、邦畫洋畫合計で一年間に一萬七千四百六十八本、一年三百六十五日年中無休で檢閲したと假定して、一日に四十七本强に當る、折々はそのクライマックスを、遠慮容赦もあらばこそカットされる業界人も苦しみだらうが、かうして數字に擧げて見ると、檢閲の勞もまた察すべしである、更にその長さをメートルに換算して見れば、一千八百二十二萬三千九百〇八米となる、富士山の高さは三千七百七十六米だからこの檢閲フヰルムをドン〳〵空へ延ばして富士山にくらべたとすると、富士山を四千八百二十六回積み重ねなければならないといふ勘定になる

映畫館の數は全國で約千五百、これに料金を拂つて入る老若男女の總數は一年間に二億五千といふすばらしい桁を示してゐる、また入場無料の映畫會——（各種の宣傳映畫會や商業關係の招待映畫會の如きもの）四萬三千餘回開かれるといふのだから、これらの數字を眺めただけでびつくりする次第、いつたい、今日映畫業者——（例へば松竹、日活、新興、ＰＣＬ、太秦の如き類）——はどの位あるかといふと、その代表者三十六名これに映畫輸入元の代表者——（例へばメトロ、東和商事、ワーナーなどの類）——が十一名、兩方合せて四十七名となる、更に他會社製作の映畫を取次配給する配給社の代表者が百十六名ある

これだけの陣容が整つてゐるのであるから、映畫俳優の數に至つては、實に大へんなもので、名簿に記載されてゐるものだけでも二千七百四十九名の多數に上つてゐる現代であるから、これに未登錄のいはゆるワンサガール、エキストラを加へ、延人員として計算するならば、その數は恐し厖大なものとなることであらう、これを指揮する監督七十九名、撮影技師百三十名といふのであるから、更に助監督、撮影助手、レフ持ち（レフレクター即ち反射板を持つ助手）までも加へ、なほ、全國各館に於ける映寫技師及び助手をも含めたとしたら、その數はすさまじいものになるに違ひない

今や映畫王國の全盛時代は展開されて前述の如きキネマ繁昌振りを示してゐるが、映畫四十年記錄のタイトル・ページをのぞくならば、餘りにも隔世の感の激しいのに一驚を喫する次第である、かのエヂソンがヴアイタスコープを發明したのは一八九〇年であるが、リユミエールがシネマトグラフを發明したのも、それと殆ど時を同じくし、リユミエールが大劇場に於てこれを公開したのは一八九六年と傳へられてゐる。これ明治二十八年のことであるが、アメリカとフランスとは大西洋を隔てて、偶然にも殆ど同時にこの前代未聞の世界的大發見が完成されたわけである。ここに翌二十九年、愈々商品として市場に現はれたヴアイタスコープ及びシネマトグラフはそれこそ文字通り萬里の波濤を越えて極東の日本に訪れたわけである

ここで話は二つに分れるが、最初大阪に入つたのは佛國式のリユミエール機であつたが、これは實業界で有名な稻畑勝太郎氏が織物研究のためにパリへ出張中その巧妙を極めた機械裝置に感心して當時千圓といふ大金——その頃の千圓は大したものであつた、を投じてシネマトグラフを購ひ、なほ別に數卷のフヰルムを添へて歸朝土產として廿九年春持ち歸つたのが、我國に映寫機が渡來した第一番であつた。これは神戸在住の紳士淑女の社交場であつた神港俱樂部にて試寫を行ひ大へんな評判であつた。映畫は何れも五十呎程の短尺もので、題材は列車の進行、輕業な奇術、風景、ダンスといつた類であつた

この新機械に對して何とか日本語で命名しなければならないと、種々相談が持ち上り「自動幻畫」といふ名稱などはどうだらうかと話題に上つてゐた折柄、年改まり三十年の新春に興行界の大立物荒井三郎氏がエヂソンのヴアイタスコープを輸入して京橋荒井商會の樓上にて試寫を行ひ、次で三月歌舞伎座及び神田錦輝館にて公開した、この時福地櫻痴居士が「活動大寫眞」の新語を創作し、十文字大元氏が解說の役を引き受けられたがこれが後に活動弁士、（俗にいふ活弁）發生の起原となつたのである

これらの米佛兩式の映寫機の形を比較すれば、シネマトグラフは極端のひろい箱形であり、一切の裝置は箱の中にかくれ、廻轉ハンドルだけが顏を出してゐる式であつた、ヴアイタスコープは竪形で裝置一切丸出しでシネマトグラフよりも場席を廣く取る式であつた

正月洋樂新譜

コロムビアもの

「皇帝四重奏曲ハ長調」十二吋四枚の名盤が絕對推薦盤だ、かの「第九交響曲」と同樣、我國のフアンの要望によつて吹込ませた曰く付きの物だけに、發賣の日を鶴首待望されてゐるのも尤もである以前のレナーの甘さが拔け切つて素晴しい枯淡な味を持ち始めた

歌劇「カルメン」拔萃十二曲、十二吋六枚の傑作集が巨匠モラヨーリとミラノ歌劇團、スカラ座の幹部俳優の出演で吹込んで、胸のすくやうな本場の空氣を味はせてくれる。どの場面を聽いてもビゼーの音樂を親しめるものはない家庭向の名盤であらう

「思ひ出の流行歌集」ビクターの代表的傑作流行歌廿四曲を一組にした「思ひ出の流行歌集」は豫約發表以來、果然湧くが如き大好評で、既に豫定の締切日を過ぎても逐日註文殺到し、流石一世を風靡したヒット流行歌の貫禄を示してゐる

又同社では最近豫約募集を發表した「をどりレコード」は有意義な企として迎へられてゐるが、一月廿五日締切の由

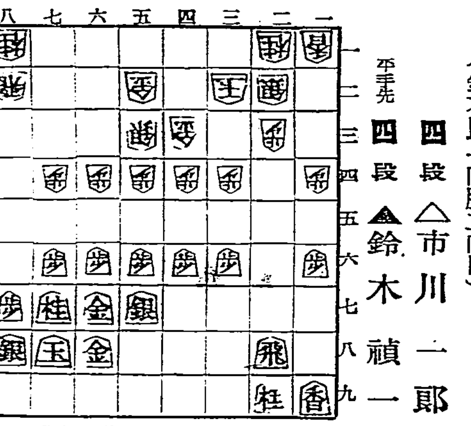
珍奇なポスター　これ我國映畫界の先覺者たり
故駒田好洋氏神田錦輝館の光景◆明治三十年代に東京に於ける[illegible]
[illegible]
記念式に際してこのポスターが紹介された

名家敗退將棋（其五）

（鈴木氏一回勝二回目）

四段　△市川一郎
平手先　四段　▲鈴木禎一

（圖は六八金迄の局面）
△市川氏（持駒）角歩



▲鈴木氏（持駒）角歩

△四二金寄▲八六歩△四七角▲一八角△三五歩▲同歩△一五歩▲四八銀△一四角成▲一三歩△二四馬

△市川四段曰　四二金寄[illegible]もないので[illegible]形をたてなほ[illegible]

▲鈴木四段曰[illegible]

おかしつつ敵の惡手を見ました

▲鈴木四段曰く　四八銀は敵が一四角成、一五歩と攻める考へで同馬なれば三六角、一六歩、三七銀でよいつもりでした

大崎八段評　市川君の四二金寄には相當に讀んでゐるが直ちに四七角と打込んで變化を作るべきで同一に見えても五二金の方が柔らかく厚くなつてゐる、鈴木君の八六歩は讀みが不十分であつた[illegible]

食物と頭腦

受驗生はどんな食物を喰べたらよいか

喰べすぎと便祕は頭に惡い

この學期に入りますと、小學生中等學生・高等・專門學生の方々は今春の受驗を控へて、夫々上級學校への受驗準備に白熱的の努力を傾注する時季となります。

受驗準備中はどうしても運動不足になりますので、このために食慾が減退し、平常通り食物が盛ると屢々胃腸をこほします。ところが世間には、何でもこの際非常時だとばかり平素より滋養になるものを多く與へさへすれば宜しいかの樣に考へて、やたらに卵とか牛乳とか肉など、所謂御馳走を與へますが、かうした御馳走ばかり食べてゐると兎角、便祕を起します

この便祕は勉强に

大禁物で、爲に氣分が惡くなつたり頭痛がしたり、さては眩暈がすることさへあります。またこれらの所謂御馳走はとかく脂肪と蛋白が過剩になり、無機鹽類、ヴイタミンが不足して榮養が偏頗になり、期待と反對に頭腦の明斷を缺く結果になりがちであります。

では、どんな物を食つたら勉强の能率が上るかといひますと、先づ第一に過食をしないことです。食べすぎると血液が消化器に集まり頭の働きが鈍るばかりでなく、睡氣を催して來ます。

とる食物はなるべく淡白なもの例へば、魚ならば白身のものとか

川魚の輕いもの

などで、豚肉、天ぷらのやうな脂肪の多いものは避けた方がよろしく、野菜、果物は充分にとつて下さい——この頃ならばホウレンサウ、白菜、蜜柑、林檎などは便通を整へる意味からも結構であります。

夜おそくまで起きてゐる時などコーヒーを夜業中に用ひる方がありますが、之にはカフエインが含まれてゐて一時的には頭腦を鮮明にして異れますが、刺戟性のものですから續けて多量に用ひると害があります。ココア、チョコレート、と紅茶など何れも同樣です。——それで

試驗勉强の能率を

上るには、活潑な食慾と愉快な便通と、安らかな睡眠とが必要でありますが、それには胃腸・榮養の藥として有名な「錠劑わかもと」を毎食後に服用すると効果があります。——これは多くの學生諸君が以前から用ひられてゐて仲々よい結果を示してをります。

この理由を科學的に檢討してみますと「錠劑わかもと」にはヴイタミン、無機鹽類等の榮養素の外に澱粉、蛋白、脂肪を消化するヂアスターゼ、プロテアーゼ、リパーゼ等の消化酵素が含まれてゐて食物の

消化、吸收を助け

食慾をすすめ、全身の榮養を非常によくします。それに腸の蠕動を調整する働きがありますので、便祕の憂ひなく、適度の便通を促します。

また、この藥の特質として「細胞賦活作用」（Protoplasma Aktivierung）といつて、全身組織細胞の機能を活潑にする働きがありますので、新陳代謝が旺になつて、腦神經細胞を鼓舞し、少しの副作用なく安眠を得させる効果も見逃せません。

更に頭腦過勞者にとつて喜ばしい點は、頭腦を明晰ならしめる榮養素として燐、レチチン等を含有してをります。——「錠劑わかもと」はさういふ性質の藥でありますだけに、之を服用してゐるとゐないでは勉强の能率に相當の差が生ずるものと思はなければなりません。

風邪をひき易い方に

神經性體質、呼吸器系疾患、腺病質體質などの素質をもつてゐる人は、これからの寒さによく風邪をひくものですが、「錠劑わかもと」を常用してゐますと、かうした弱い體質の人達に不足しがちなカルシウムとその代謝に必要なヴイタミンDが同時に補給されますので、體質が强まり風邪をひき難くなります。

また「錠劑わかもと」はヴイタミンA、B、脂肪、蛋白、アミノ酸等の貴重な諸榮養素を含んでをり、常に腸內に過不足なき榮養を充たしますので、虛弱體質者、慢性胃腸病者、姙產婦などに特にお奬めしたい藥であります。

貧血の原因とその食餌療法

貧血はどうして起るか——一言にしていへば血液中の血色素の缺乏したため、或は赤血球が缺乏した爲に起る現象であります。

云ひ換へてみますと、結局、血液の製造と消耗がその平衡を失する爲に起るといへます。即ち血球は毎日絶えず體內で消耗せられ、破壞して行きつつあるのでそれを補ふだけの血球の生成が體內で行はれてゐるならば貧血が起りませんが、その再生の機能が衰へるか或は再生の機能が及ばないほどに消耗が大量になるか、そのどちらの時にも貧血を起します。

消耗が過度となる場合の、第一に考へられるのは出血で、この場合は血色素が少くなり漿血の水分が多くなるために起るのであります。また多くの慢性病、たとへば

◇…結核

腎臟炎、癌、チフス、榮養不良、姙娠姙婦などから貧血を伴ふことがありますが、この場合貧血症狀にはいろ〳〵で赤血球や血色素の減少による場合と、血液全體が少いために來ることがあります。

治療法としては貧血の原因を調べてその原因を除くことが第一であり、又凡ての貧血患者に共通に必要なことは、榮養狀態を佳くすることがあります。

貧血患者の食餌としては、牛乳、卵、トマト、果物ではレモン、蜜柑、苺等でありまして、また鷄や牛の

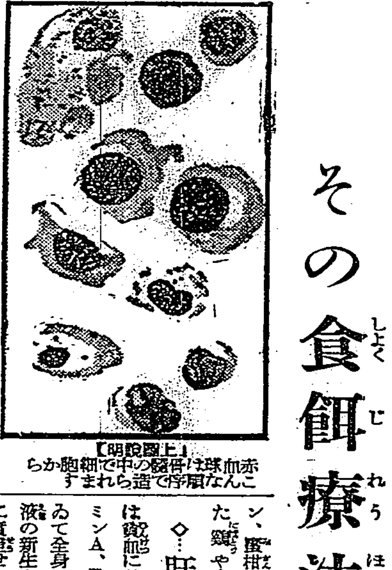
◇…肝臟

も有效であります。——藥劑では貧血に效果のある鐵分、ヴイタミンA、B、C等を豐富に含んでゐて全身の榮養狀態をよくし、血液の新生を促す效果が既に學術的に實證せられてゐる點で「錠劑わかもと」が一般の貧血患者から賞用せられてをります。この藥が種々の異る病氣から起る貧血に對して效果の有るのは、胃腸の働きを活潑にして食慾を增進し、病氣の爲に變調を呈してゐる諸器官の機能を正常にひき戻す働きがあるからであります。だからこそこの藥は

◇…榮養

不良にも、腎臟炎にも、結核、姙產婦等にも效果がある譯で、つまり貧血の原因をなすさうした病氣に效くので、貧血まで癒るのであります。

この「錠劑わかもと」は東京芝公園大門內、榮養と育兒の會から二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓の一日[illegible]價で發賣されてゐますが、[illegible]の藥價を利用して[illegible]もありますから[illegible]



【上圖說明】赤血球は骨髓の中で細胞から
こんな順序で造られます

運動不足からの

胃腸病、便祕を克服

（寄稿）篠原啓

【前略】中學校を卒業する頃から過度の勉强で、運動も出來ず、家の中で机の前にばかり居りましたので胃腸を害して仕舞ひました。胃酸過多の氣分が惡く口の中に酸つぱい水がたまつて來てお腹がすくと氣分が惡くて[illegible]嘔吐さへも催す程になり、それで食事をすると數分にして[illegible]

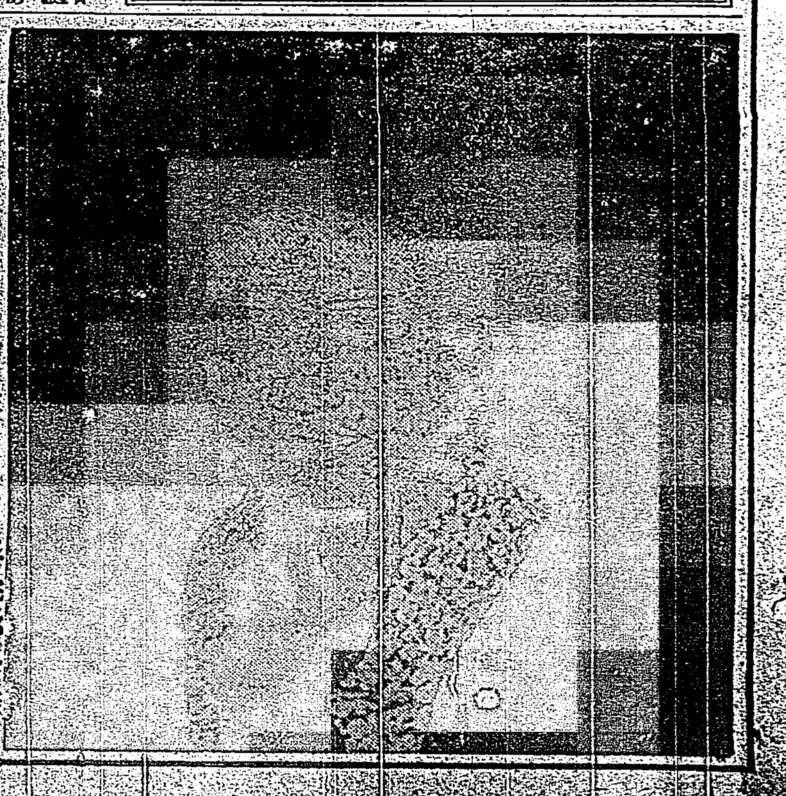
（中略）醫者にそのことを話して診て頂きますと、胃酸過多症[illegible]

[illegible]

進呈！
「錠劑わかもと」抽籤券附特賣
全國藥店にて一齊賣出し中
一等、參千圓割增金付勸業債券二枚宛
[illegible]
わかもと

問と答

松竹映畫の花形　三宅邦子談



記者「三宅さん、お風呂は貴女朝ですか？夜ですか？」

三宅「大抵夜です。それによく皆さん洗粉を使ふといいと言ひますが、私矢張石鹸で洗はないと氣持が惡いんですの。」

記者「石鹸は何んなものをお使ひですか？」

三宅「ミツワ使ひます。私共會社へ入つて一年位しかなりませんが、矢張學校へ行つてた時分新聞に出て居ますんですね。それを見て眞似して使つて居るんです。それで使ふやうに成つたんですけれども。」

記者「荒れるやうな事はありませんか？」

三宅「荒れません。家のお姉さんなんか絕對ミツワで無ければ駄目なんです。普通の使ふと荒れちやうとか何とか……。含嗽藥何かございません？よく咽喉を痛めるんですけれど……」

記者「ミツワ含嗽藥つていいものが有ります。桃色の錠劑に成つてて直ぐ溶けるんです。氣持のいい含嗽藥つてんでとても賣れてるやうです。」

お寒さで肌の荒れ易い折から　石鹸のよし・あし早見表

○高級石鹸	●並みの品
○細かな泡が豐かに立つて質が强い	●泡立惡く大きくて直ぐに消える
○冷水にも溫湯にも程よく溶けて、調節が自由自在	●溶け難かつたり溶過ぎたり或ひは中途で溶崩れたり
○キレイに落ちて後肌はサツパリとなり、而も決して荒れない	●洗滌す時にねらついたり又は作用强きに過ぎて肌を荒らす
○芳香がやさしく嫌味無く、使ひ心地が爽かで手觸りシツトリと成る	●使ひ心地惡しく、或ひは後肌やタオルに不快な臭氣を殘したりする
○肌當りが緩和いからお化粧肌や赤ちやんの肌にも安心して使へる	●危險で顏は洗へないし殊に弱い肌は刺戟の爲に皮膚病に成たりする
○自然に地肌を整へ垢拔させるからお化粧も自在	●以上の反對であり、又徒らに刺戟的な香ひも寧ろ有害

原料に高級植物性油を配合したミツワ石鹸は、即ち高級石鹸の代表であります。而も其優秀無比の品質に比べて非常にお廉く、且つ並みの品の三倍も保つから甚だ經濟でもあります。

帝國議會將大奮鬪
希全島民支持輿論
平塚長官晉京車中談

平塚總務長官。爲政府委員。出席于帝國議會。去十日吉野丸晉京。同日午後三時。發臺北驛。有小濱內務。石垣警務兩局長。野口州知事。森山秘書官等同車。送至船中。長官在車中。所談如左。在帝國議會。希悟須大奮鬪。切望全島民。支持輿論。政界動向。難于知悉。若議會不解散。按四月上旬歸臺。右語後卽與川村審議事務官。石垣警務局長其他關係談。送達車外。又同船有岡田財務局長。亦爲政府委員。出席議會。及川村審議事務官。爲折衝臺灣拓殖會社法令。都市計畫法。商工會議所法等之重要法令。並山本法務課長爲新設臺北地方法院花蓮港支部。磋商人事關係。高橋文書課長等。岩李郭同舟。宛然如督府幹部專用之船云。

北市社會事業基金
本年中可達十萬圓
舊臘年末又將恤貧

昨年十二月中。臺北市同情週間。由市社會課。募集市內各戶人士。寄附同情金品於貧困者。市內金額總計得四千七百餘圓。多於昭和九年約一千圓。惟白米則因價貴。減於前年。其他雜貨日用品無異。客臘經以二千二百圓。及白米。食料品等。分給於市內內地人貧困者。又以一千一百圓。分配於愛々寮及其他團體。所剩千餘圓及諸食料品日用品。將於此舊曆年末。分給於本島人貧民。現時臺北市社會事業助成會基本金。已受各界慈善家寄附九萬餘圓。寄存於銀行及組合。每年利子約收入四千餘圓。將其利子。充社會事業之用。而基金按本年中。可達十萬圓以上云。

產組大會
二月開於屏東

臺灣產業組合協會主催第十二回全島產業組合大會。將來二月二十一、二兩日。於屏東高等女學校講堂開會。全島出席者豫料有一千五百名云。

軍艦來臺
高雄碇泊中
有各種行事

第五水雷戰隊旗艦夕張。及第十三第十六驅逐隊七艦。訂來十五日上午。入高雄港。十九日出帆。而高雄碇泊中行事。豫定如左。十六日午前九時。在西子灣運動場。及第一小學校々庭。有聯合陸戰隊陸上教練。同日午後一時。在西子灣運動場。舉觀兵式。終了後。編成陸戰隊。參拜高雄神社。然後巡繞市內歸艦。十七日午前九時半起。有陸戰隊聯合武技體技競技大會。柔劍道在一小講堂。銃劍術在高雄神社境內。均爲公開云。

高雄州主開
美術展覽
州下各校出品

高雄州主催學校美術展覽會。訂來二月一、二、三日間。開于高雄高等女學校。其出品資格。卽州下小學校兒童。中等學校生徒。及學校職員等。限至來二十五日。由各市郡學校集齊。送交州教育課。由課員之手陳列云。

嘉市豫算
各課要求倍增

嘉義市昭和十二年度歲入歲出經常費。及臨時費之豫算。因各課要求增額。比昨年度加倍。經常費五十三萬七千六百三十六圓。臨時費百十四萬三千八百七十二圓。計百六十八萬三千五百八圓。然本年增加之巨額。有新規事業頗多。（敎育課）第二小學校新築。市營住宅。學級增加（土木等）下水溝坤子頭幹線調查費。及下水溝改修。（警務課）飛行聯隊寄附金。財產借入金。舊債償還（勸業課）市場改築及勸業諸施設費（衛生課）葬儀堂設置。及散水車一臺購入等云。

宜蘭農林
開農業祭
農產品評會

臺北州立宜蘭農林學校。于月十一、十二兩日間。自午前八時起。假該學校爲會場。開農業祭。並農產品評會。

北州下產組
最初總會
十三日瑞芳

產業組合總會期已到。北州下最初總會。爲來十三日之基隆郡瑞芳庄信用購買販賣利用組合。員室勸業課長以下係員。將分擔出席。各總會。一月中開總會之組合。市街地十組合。農村四十九組合。計五十九組合。信用組合關係。於一月中舉開總會。購買組合其他。二月乃欲開會。又州下產業組合總數。現在百六組合云。

員林郡產組
總會日程

員林郡下各產業組合。昭和十二年通常總會。或總代會。開催日程。決定如左。▲田中信用一月十五日。於田中芭蕉檢查所。▲[illegible]土地利用一月十七日。於社頭公學校。▲二水信用一月十八日於信用組合內。▲員林信用一月十九日。於員林公講堂。▲大村信用一月二十六日在大村公學校。

臺中庶民信用組合
發覺橫領多數集金
調查進步或波及他方面

臺中庶民信用組合。客年末發生不正事件以來。由臺中署押收諸帳簿。檢閱內容。並調查債務者入金經過。發覺橫領集金不少。去九日拘同組合書記。集金係吳春房。查究中。據今聞內容。相當複雜。依今後查究進步。或致波及意外方面。亦未可知云。

暖々公學
陳情改築

基隆郡七堵庄暖々公學校。以石砌成。設於多年。如遇大地震。或致崩壞。當地住民。甚希望改築。茲已屆豫算編成期。有力者向郡當局陳情。九日朝卒業生代表十名。再到郡役所陳情。謂希望以工費一萬六千圓。建築二階八教室。村民願負擔二千圓。

屏東部落改善
舉表彰式

屏東郡下部落改善。審查表彰授與式。去十日午前九時起。在舊寮警察官吏派出所舉行。刻至。田村州衛生課長。矢野屏東郡守。森警察課長。暨各派出所職員。其他來賓多數列席。開會辭後。次審查報告。賞狀並賞品授與。田村知事代理告辭。來賓祝辭。優勝團體代表者答辭。同九時半閉式。入賞團體。一等爲舊寮派出所管內。二等卽麟洛管內云。

五國會議決裂
諉歸責任日本
英米代表諒解成立

倫敦十日電。伊聯英外相十日午後一時十五分。在「加爾頓」大旅邸。主催米國代表招待午餐會。米國側黎梅士。斯州路德。比事皆士各代表。及閔彥駐英大使。英國側文西海相。丘證。義外務參事官。新西蘭巴爾代表。斯丹和普。萬司泰特兩外務次官陪席。互就日本會議脫退善後。交換意見。然日本側。來十三日會議。仍望日本均等要求。再爲討議。米國則諉使日本。先時再宣言拒絕英法意三國各建艦計畫通告案之審議參加。然後對日本均等要求。表明英、米、法、意四國之反對。將五國會議決裂之責任。歸之日本。英米代表間關此諒解似已成立云。

我全權部
對外人記者團
言明退歸

倫敦十日電。日本全權部十日對外人記者團。言明如左。日本代表部。近或脫退會議。而返東京。會議於日本脫退後。四國間如簽行。日本且留倫敦駐劄海軍武官藤田大佐。傍聽以處後事。

日本之軍縮會議脫退。早已成不動之勢。其脫退後英美法意四國間。續行會議之事。既於九日英米兩巨頭會談之際。英美間有成約。又法意兩代表。贊成想亦通達。聞伊聯英外相之意。四國會談之討議。不至階段一定之際。欲使德俄兩國參加。究日本脫退後。軍縮會議。能開新生面否。

米國軍人年金支拂法案
通過下院諮送上院

華府十日電。親爲膨脹促進重大法案。如軍人年金支拂法案。十日以三百五十六對五十九之壓[illegible]數通過下院。直送上[illegible]

基隆碇泊船
機械部
眞鍮金具被盜

基隆港碇泊中之汽船。發動機船。自客春以來。常紛失機械部眞鍮金具。由水上署刑事係。嚴重搜查犯人。最近半野。保利、吳李四刑事。採知係市內觀音町。雜役苦力李火潤。年三十三。所爲。卽捕住查究。據自承利用其職。到港內各船舶。乘隙盜取。售于古物商。該被害額。約一千圓。以外尙有共犯者一、二名。現搜捕中云。

鼠竊猖獗

南投郡下。因年關迫近。時聞物件被盜之聲。八日夜。草屯庄北投埔地方。被害最巨。該管派出所。現嚴重搜查中云。

列車至橫坑子口
撞斃十三四歲少女
二等客內地人贈慰藉料

去八日午後二時二十二分。有發自樹林驛。南下列車。途至橫坑子口。有一少女。年十三四。突然欲橫過線路。一刹那間。被該列車撞倒。頭部負破裂重傷。人事不省。該列車機關手。卽刻停車。將少女載到鶯歌驛。延請醫師應急治療。然以負傷過重。至午後五時頃。在鶯歌驛死亡。事由海山郡警察當局。取調結果。判明該少女。係是海山郡鶯歌庄山子腳人鄭秀之養女。鄭氏金菊。年十四。因外出竟受此奇禍。然當時乘該列車二等客。某內地人見狀。深表同情。卽以慰藉金一封。託該列車々長。轉交於家族。觀者深感某內地人之美舉也。

旗山豚肥育競技
美濃庄獲得優勝旗
家村高州勸業課長臨席

旗山郡第三回肉豚肥育競技會。去十日午前十時。開于旗山公館。有家村州勸業課長。齋藤技師。暨郡下各街庄長。重要官民多數出席。會開。首由前回優勝團內門庄。退還優勝旗。次齋藤審查長報告審查經過。由旗山畜產組合長。對入選者。授與賞狀。賞品。及優勝旗。授與美濃庄。次農會長告辭。來賓祝辭。然後閉會。入賞者如左。

一等賞　美濃庄　林貴昌
二等賞　同庄　朱阿妹
三等賞　同庄　謝來
外三十五名

大溪壯丁
赴聯合檢閱

大溪郡直轄壯丁團。前番郡下檢閱時。獲得優秀成績。月十一日。欲赴新竹州下聯合大檢閱。數日前各團員。由今井警察課長及以下職員指導之下。每日猛烈訓練。期獲州下之優勝云。

彰市小公校授業料
卅五錢起爲五十錢
來市會必見大起議論

彰化市教育課。按自新學期起。市內小公學校授業料。現在三十五錢。增徵爲五十錢。計上于明年度豫算。將提出于市會。料屆時諸市會議員。必大起議論。顧本年度小公學校兒童數。計五千三百餘名。明年按增加六學級約四百名。合計五千七百名。就中受免除授業料者。按三百名。其餘五千四百名。得增收授業料。一年額九千圓。然授業料。從來二十錢。至最近始起爲三十五錢。今後再增徵。故公學校一邊。不就學或退學兒童。將見簇出云。

滿冀修交協約
希望友邦永久親善
互確主權治民相通

北平十日電。冀東自治政府政務長官殷汝耕氏。與大橋滿洲國外交次長之間。交換案文之滿冀修交協約。以互讓精神爲基礎。尊重獨立政權之場。相倚相援。永擧友邦親善之實。卽基本內協定。將滿洲國冀東自治國。全面的友好關係。作成條約。而備載之。於是日、華、滿、三國。密切不可分的關係確立。該約要項如左。

一、滿洲國[illegible]
[illegible]
一、兩政府管下之人民[illegible]
[illegible]
一、兩政府發行兌換券。認互相流通。
一、一般治安維持。及共產黨防衛所關。特約密接協力。

冀東自治政府
各縣代表組織
建設委員會

北平十五日電。冀東自治政府。由管下二十二縣。擧有力者各一名。以爲各縣代表委員。組織建設委員會。政務長官爲委員長。本之各縣民衆所要望。以統制各縣建設事業。而謀交通文化合理的發展云。

嘉義元町
籌組建築組合

嘉義市元町派出所。去九日午前九時。在保甲聯合事務所。開保甲役員會議。席間有提議西門町通之舊式店舖。本年度欲改築停仔腳者。因恐其中有資力不能圓滑之人。須組織元町建築組合。藉以融通低利資金。充建築費。得滿場贊同。而臨席官亦爲贊成。目下由聯合會長陳福財氏。與保正研究中云。

鹽糖庶務係員頭痛
誤服毒殺犬藥斃命
取調醫師藥局生給仕等

新營郡新營街鹽糖會社庶務係。宮田茂市。年三十七。去七日。午後四時許。突起頭痛。命同社給仕松原力雄。年十七。往醫務室取藥。曰「余若不在。置於桌抽斗內」。藥局生何源鴻。因前日有同庶務係末靜夫。年二十八。來取野犬毒殺藥。而對給事言明毒藥。因宮田不在。置於机桌內。不久宮田回來。誤爲治頭痛之藥。嚥下後。聞及毒藥大驚。馳至醫務室。受急救治療。然已不及。同日五時死亡。警察課恐有複雜事情。目下就柳瀨醫師。藥局生。給仕等關係者。嚴重審問云。

秀水庄青年
敎習開所

彰化郡秀水庄。者番開設青年敎習所。十日午後一時。在同地公學校。擧盛大開所式。該講習員滿十四歲以上公學校卒業生二十名。講師皆當地學校職員。並役場職員。供自己犧牲。敎授修身。國語。算術。農業。體操。唱歌等。必須科目。按三月末日。擧行第一回修了式云。

家神通外鬼
盜取父粟

臺北州七星郡北投庄北投人陳金水。螟蛉子陳玉松者。與同庄人陳旺。陳良獻外數名共謀。盜取父粟。計十五包。賣與士林街精米商邱某。得金百餘圓。與陳旺等。均浪費於酒色。事被高橋林兩刑事探知。日前將共犯者等。一齊檢擧到案。現尙拘審中。

捕獲無賴漢
先拘廿九天

嘉義市西門町三丁目無賴漢。蔡再成。年二十四。合被編入浮浪者名簿。性尙不改。復犯傷害罪。逃走中。去七日午後二時。在市內新富町溫陵媽廟前。被嘉義署李刑事發見。欲捕緝之。再成反抗。格鬪約二十分間。始被刑事捕住。由木崎司法主任卽決。先罰拘二十九天。餘罪調查中。

轢傷婦人猶未解決
又致輕傷者二四名
北斗惡車宜加管束

北斗郡北斗街。北斗乘合株式會社所有乘合自動車中二六〇號。去九日午前十時半。由二林發北斗行（小埔心經由）疾走中。至離北斗溪約十間之地點。同車之前車心突然折斷。致其車體突進於約三間長之處。將致顚覆。是時車中乘客有高聲哀鳴者。幸僅輕傷者二四名而已。聞同會社前日間。在沙山入口之處。會轢傷一老婦人。致發生問題。同事件至今尙未解決。茲又再發生事故。蓋因使用壞車所致。常受一般乘客之不評。希望監督官廳。嚴重取締也。

告訴詐欺聘金
新婦宿痾日重

彰化市北門外人陳東慶。去九日。以秀水庄安東人林三。詐欺聘金。向彰化署。提出告訴。據聞東慶舊臘由媒撮合。娶林三之娘婦李氏香。年十九。爲弟婦。聘金二百圓。禮物一切交完。過門未幾。新娘宿痾日重。無奈何使之回家。目下由署小形司法主任。召雙方取調中云。

英國特使
十一日赴寧
會蔣院長

上海十日電。李斯羅斯英特使。十日午後十一時。乘上海發列車赴南京。訂十一日。與蔣行政院長會見。而後一旦歸滬。更赴香港。廣東方面。調查華南一切。又傳氏近且首途歸國。然華南調查後。或再赴南京。與國民政府當局。折衝經濟問題云。

廣東中山大學生
殺到敎育廳
卸牌毀物大肆亂暴

[illegible]十日電。廣東中山大學生。爲抗日救國運動[illegible]十名。殺到廣東敎育廳。[illegible]

磯谷少將青島
會參謀副長

上海十日電。磯谷少將。爲與板垣關東軍參謀副長會見。乘十日上海出帆奉天丸。急赴青島。十一日到青島。而與由天津乘飛行機飛來之板垣參謀副長會見。懇談華北問題。及中國一切問題云。

英大使到京
不日會蔣氏

[illegible]

基隆

同情週間

基隆方面委員。因舊曆年關迫在眼前。決定舊曆年末。對街內細民施米。而訂自十二日起。至十八日。爲同情週間。深望仁人之士。竭力援助。毋論金錢。或白米。均可寄附于同街役場。而贈于方面委員。分給于街中三百餘名之貧困者云。

庶組近況

基隆庶民信用組合。組合員逐月增加。頗其仰給。昨年十二月末日現在組合員。達二千七百十九名。出資金五萬五千餘圓。貯金三十四萬六千餘圓。借入金二萬圓。貸付金二千九百十四件。四十萬餘圓云。

劇界消息

基隆新樂舞臺。擬自舊臘開演德勝社劇團。人氣頗好。又市內元町。凌雲閣對面空地。亦由朱育才氏等。建築臨時大戲臺。自元旦起開演嘉義寶銀社男女班。每夜滿座。其間之娛樂機關。此番開演。日値新春。故皆好況云。

大甲

助役問題

大甲郡外埔庄役場。現無置助役。近感事務堆積。有設置之要。現詮衡中。擬于來月中任命。據一般風說。或由現李會計役昇任。或由新任陳某。或任命外來者。紛々不一。而庄民希望拔取庄中之適當人才云。

蔗作座談

大甲郡大安庄東勢尾甘蔗獎勵委員黃純。爲欲獎勵甘蔗多收。諸改良耕作法。乃於去八日午後七時半。在永永宮。開懇談會。講師月眉製糖所松田農務主任其他數名。十時散會。

南投

閱覽者數

草屯庄立圖書館。昭和十年中閱覽者延人員。計一萬二千九百五十四人。而男人一萬六百八十二人。女二千二百七十二人。

軍人射擊

南投在郷軍人分會。月十二日午前八時。決在南投街三塊厝射擊場。開射擊大會。

圖書週間

草屯庄立圖書館。以一月十一日起。十七日止。主開圖書館週間。館內展覽多數書籍。對閱覽者。頒布圖書館目錄。及昭和十一年七曜表。各重要處均貼單宣傳。又學校兒童週間內全部引率館內。使自由閱覽以普及讀書云。

檢查作業

[illegible]南投郡下外部作業檢查。定八日施行。因州當局便宜上。延十九日。至次對州下檢查。[illegible]敢行完云。

北斗

製糖開廊

[illegible]二林[illegible]製糖所。本[illegible]月十[illegible]日。[illegible]月十日先試[illegible]

▲[illegible]▲國語普及振興策。▲國語講習所講師講習會開催之件。▲擧行建國祭。

羅東

射擊大會

在郷軍人羅東分會。訂來十二日午前八時。在冬山庄員山射擊場。開射擊大會。

磋商敎育

[illegible]在同郡役所會議室。[illegible]

▲[illegible]

五千疊。按至五月三日頃。既終了云。

開役員會

北斗郡竹塘庄。竹塘信用購買組合。本年第一回役員會。去九日。午前九時起。開於組合事務所內。協議事項中。爲第五回通常總代會開催方法。及肥料配給事業。監事及信用評定委員。期滿改選。火災保險代理店引受等云。

嘉義

陸上競技

嘉義體育協會支部主催中南部第四回陸上競技大會。定十二日午前八時半。開於嘉義中學校競技場。

曉寒練武

嘉義署本年武術寒稽古。八日起向二週間。而每日自午前六時起。至七時在武德殿擧行。

檢查牡牛

嘉義郡下各庄。種牡牛定期檢查。各庄施行日程如左。場所在所轄各庄役場。▲一月十三日中埔庄▲同十四十五兩日番路庄▲同十六日竹崎庄▲十七日民雄庄▲同二十日大林庄▲二十一二兩日小梅庄▲二月七日大埔庄等云。

配同情袋

嘉義市敎育課社會係。爲舊曆年關救恤貧民。卽印刷同情袋。交與各方面委員。分給市民各戶。使將金子。封入袋內。共襄義擧云。

歡迎庭球

臺南地方法院嘉義支部檢察局松村上席檢察官。今回新任同支部員。月十一日午後一時。在同支部構內球庭。爲開庭球歡迎大會。

會事

▲彰化市議吳石麟氏。一派所主唱之彰化會創立發起人會。定本十二日午後一時。開于公會堂。順序爲報告創立經過。及趣意書會則之審議。選擧實行委員。會員講話等。

▲嘉義市會議員官民。計二十八名。因關于市會議期迫。月十日午後六時。在市內山子頂溫泉料亭。開懇親會。互相妥協諸概要云。

人事

▲海山郡三峽庄茶商寥賜福氏之孫。卽庄協議會員金鎣氏長男財義君。夫番由陳天來氏撮合。與市議醫師謝唐山之大女兩々締婚。訂來十五日迎娶。男畢業日大。女三高云。

商況（十一日）

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米
[illegible]

▲二期在來米
[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

爲替

紐育株式

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪淸算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪綿花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

横濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 [illegible]
發行所 臺北市榮町
臺灣日日新報社

廣告料 [illegible]

この會社　この保險

一番大きな會社であること。一番すぐれた内容を持ち、一番信頼出來る會社であること。保險料は安く而も多額の配當を行ひ、又優秀寛大な保險約款により親切な取扱をする會社、つまり會社もその提供する保險も理想的な會社。これが日本生命であります。

最優なるが故に最大なり

日本生命

大阪市東區今橋四丁目

（營業案内贈呈）

丸久式製粉機

丸・久・製・粉・機

十馬力用　五馬力用　二馬力用　一馬力用　半馬力用　足踏用　其他各種有

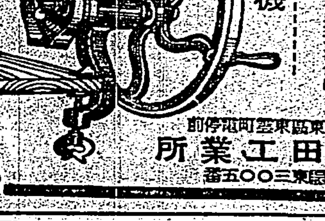
用途
米、小麥、蕎麥、ソバ其他一般穀類、料、石、粉、ゴ、木炭、タドン原料、香料、トウガラシ等、ソース原料、染料、牛馬飼料、肥料、石粉、藥、砂糖、西洋菓子、製薬、其他一般細粉、粉末、胡椒、味噌、ジャム、火藥、香類等ノ製造、粉碎及攪拌混合に最適なり

丸久手廻製粉機

動力用に同じく各種原料に應用して能率石臼の五倍

大規模大量製作により可成廉價提供

（カタログ進呈）



大阪市東區東雲町電停前
久保田工業所
電話東三〇〇五番

鈴江特許法律事務所

東京市小石川區江戸川町壹　電話小石川（85）一四六八　振替東京二四六八

臺灣の各位には御便宜を圖ります

所長・東京市嘱託・弁理士 鈴江近太郎
文學士・弁理士 鈴江長次郎
理學士・弁理士 雨宮飛雄
弁護士 寺西勝太郎
法學士・元判官 土田久明
技師 工學士 朝日成塩
東京工業大學出身 鈴江誠一
梅村辰平郎
外數名

日本一の

森永ミルク

最も信頼出來る優良品質、然も新鮮なるが故に一番よく賣れる

今！景品付特賣中
罐巻の裏に金五圓也
金一圓也以下の引換券あり

MORINAGA'S
CONDENSED MILK
TRADE MARK
森永ミルク
Net Weight 390 Gr.
MADE IN JAPAN

咳（せき）特に喘（ぜん）息（そく）に

安全良好の
ベルマン

咳は止つても頭痛、眩暈、嘔氣を伴ふ咳止藥は中毒が危險です。本劑は毫も中毒性なく老人小兒にも安全で、咳を止め、發作を和げ痰を切り呼吸を樂にし而も咳に伴ふ心臟衰弱の危險防止力に富める良劑です。故に

感冒の咳
百日ぜき
氣管支炎
肺炎の咳

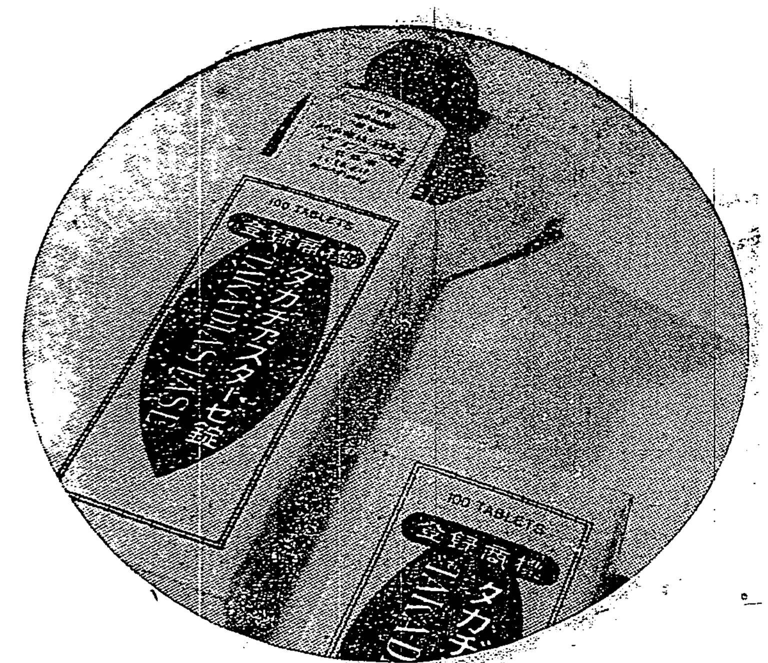
等の慢性症に對する好適の家庭必備藥として賞用されます。

特に……喘息等の一時に……發作を防ぎ薬々安眠が得られます

Velman
ベルマン
VELMAN

中毒性なき鎮咳劑、ベルマン

胃腸に



某醫家の評に曰く。タカヂアスターゼを諸般の消化不良に用ふるに大抵效を得ざることなし、就中、胃神經症、慢性胃カタル、肺結核及び其他慢性病にして食慾不振、胃部停滯感等を訴ふるものは、之に依つて食機增進し、榮養佳良となれるもの少しとせず。云々……

タカヂアスターゼ

一般チアスターゼとは全然その製法を異にす

タカヂアスターゼは、三十餘年前高峰博士によりて發見せられたるものにして初めは單なる澱粉消化素として知られたるも、各國學者の研究により約二十種に上ぼる多種の消化酵素を含み、消化劑中獨得の性能を有するものなることを明にせられつゝあり。　（說明書進呈）

粉末、錠劑各種

東京・室町
三共株式會社

三共の藥品の定價と用量なら效用とを載せたる冊子 三共の藥品あり御入用の方は御芳名を御記入御申越下さい進呈致します

飲み易い肝油

三共肝乳

一五〇瓦入 二圓五十錢
五〇〇瓦入 三圓九十錢

純良肝油の含量60%、易消化易吸收性にして榮養價値高し――……

某醫家の短評に曰く、角砂糖一個を小匙の溫湯に溶かし、之に三共肝乳の一定量を加へて服用するに香味甚だ佳良、價格比較的廉、理想的の肝油製品なり。云々

（說明書進呈）

東京・室町
三共株式會社

鹽野特製

純良　國產品

シオノアスピリン錠

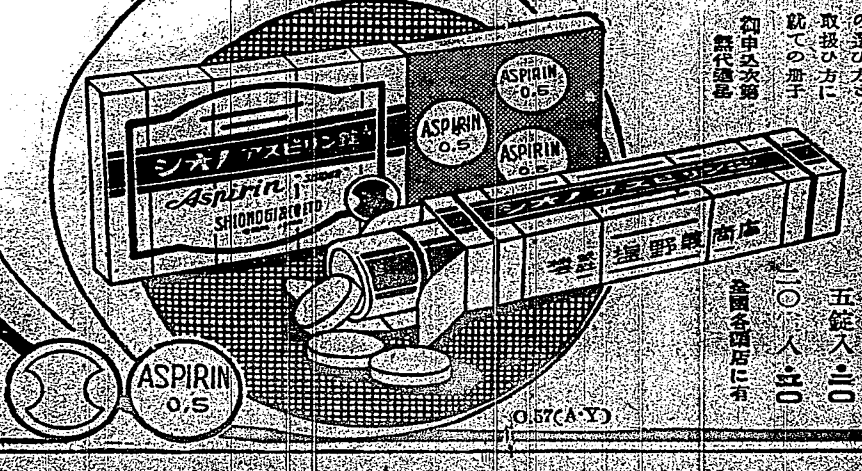
感冒・頭痛
齒痛・神經痛

シオノ獨特の純製品にして從來のアスピリンと異り絕對に醋酸臭なく、卓越せる解熱・鎭痛作用を有し、連用するも胃腸障害なき極めて優秀なる國產品なり。

發賣元
株式會社 塩野義商店
大阪市東區道修町
東京日本橋區本町

價格低廉
五錠入・二〇
二〇入・五〇
全國各藥店に有

アスピリンの選び方と取扱ひ方に就ての冊子 御申込次第無代進呈



0.57(A・Y)

專賣特許
製劑

ヤトコニン

京大醫學部教授 醫學博士 舟岡省五氏研究

小兒腺病質・頸部淋巴腺結核・治療新劑

結核性疾患

本劑は京大舟岡教授の組織治療の理論に基く結核性疾患注射劑にして結核病竈に達しオーラプターゼなる酵素の作用により分解せられて燐酸石灰を遊離沈着せしめ漸次結核性病組織を淨化吸收し治癒を促す。

腺病質並に結核の疑ある者の體質改善には殊に實驗醫家に確認せられたる本劑の使用を推奬す

【用法】隔日皮下に注射し、約三十回をもつて一治療期間とす
【包裝】大人用 五管入 三十管入　小人用 五管入 三十管入

（實驗報告無代進呈）

發賣元 株式會社 塩野義商店
大阪市東區道修町　東京日本橋區本町

世界經濟界は どう動く
本年は爆發性の宿題が多い

一

年頭に際しての景氣觀測といふものは、世人の興味を牽き、よく行はれるところであるが、サテ必らずしも的中するものでもない、然しやはり年が改まるとなると其處に何か專門家の觀察に耳目が集まり、豫じめ景氣の動向といつたものを承知せんとするは人情の常であるやうだ、依つて今、世に行はれる觀測を綜合し、日本の立場からして一九三六年の世界經濟界の大勢を觀察してみることにする。

二

先づ一九三五年の世界經濟界は文字通り多事にして多難の歳であつた。即ち國際的な非協調、自給經濟獨立主義は益々硬直化し、金問題關稅問題、互に相求めつつも一つとして解決するところなく本年に持越されたのである、而してその一年を通じ著しき傾向とも言ふべきは、日、英、米等金本位離脫國とフランス、其他の金本位制維持國が對立し、低貨幣國は金本位國が一般にデフレ恐慌の壓迫に呻吟したに反し、物價は上昇、貿易は振興し、殊にアメリカ合衆國においては目覺しい躍進ぶりを見た、そして右の低貨幣、インフレの流れに乘じた金本位離脫國は貨幣價値の回復を寧ろ抑制するといふ政策を續け、一方金本位支持國においては新大通貨の評價過大を知り一、一切下げを實行してその訂正に努め、歐州金本位ブロックの危機、通貨が喧されたのである、然しこの金ブロックの危機も手持金貨の莫大豐富なことと、國民に切下反對の聲が高いために、遂に小乘りに至らずして、之も宿題のまま越年して終つたのである。

三

現て本年の國際經濟界を展望するに、日、米、英等低貨幣國の景氣回復力は相當根強く、全世界の工業生產指數の如き三五年は三四年より約一割を增し、殊に滯貨物並に原料品等の過剩ストック等も著しく整理された、右は統計數字の示すところであつて、本年度に入つてもこの情勢が遽かに變化するものとは思はれない理由が多々あるが、前途國際間に錯綜せる政治、經濟上の難問題が山積してゐる點で簡單に判定することは容易でない、その一つに伊太利、エチオピアの問題が殘る、この紛爭は國際聯盟の介在で一層複雜化し之がため或は惹起する大國間の戰爭にまでは發展しないとしても、どつち付かずの憂鬱な場面が續き、其の戰爭擴大、強國加擔とならば世界經濟界に重大影響あるは元よりである、今一つはフランスを盟主とするヨーロッパ金ブロックの成行如何である、金ブロックは通週り取沙汰が行はれるに拘らず今迄根強く支持されて來た、然し加盟國の經濟狀態は刻々惡くなつて居り、金本位の危殆探き點に至つては今に變りなく、恐らく昨年より一層深刻化すだらうと考へられるのである。

四

要するに歐洲の天地は政治的にも經濟的にも不安を包まれてゐるといへる、アメリカに於ては△・△・△の判決、今秋行はれる大統領選擧之前に未知の要素も多いのであるが、基礎事情の好調である點では異論なく、寧ろ本年は一層の躍進が期待されるのである、次に支那の情勢を見るに昨年の支那は銀流出、北支問題、水災、匪亂等々眞に多難であつた、而し其經政策に當を得ず民力涸竭、未曾有の不況であつた、下期幣制改革斷行を策し我國の反對を蒙つたのであるが、要するに支那經濟の今日の動搖を以てしても、而も最も密接なる日本との政治關係を調整せずしては何を策しても成功覺束ない、故に日支は相互に經濟上密接關係にあるが、その損失は得て政治關係の調整が先決であると言はねばならぬ。

五

最後に本年世界經濟を動かすものの一つに海軍軍縮會議の成行如何がある、各國共何等かの軍縮協定を極力願つてゐるかの如くであるが、今日の如く現に伊、エ紛爭に面輝治まらず、歐洲政局の危機、東亞の不安等々があつては今日以上の軍縮協定に思ひも寄らず、寧ろ海軍軍備の擴張不安を增ふは必至のものだらう、從つて斯くの如き不安情勢から來るものは各國に軍備擴張競爭を誘導し茲に世界的な財政インフレを呼び、軍需景氣といふやうなものが出現するかも知れない、然し斯くの如き軍需生產といふものは非經濟的なもの多く、景氣といふべく甚だ不健全である、何れにしても一九三六年の世界經濟界は前年以上波瀾多きを豫期され、大いに戒心を要するものと思はる。

最善の努力を盡したが 最後的事態に到達す
我全權よりの請訓內容

【東京十一日發】十日深更外務省に到着した我が軍縮全權よりの請訓は從來よりの會議の經過を詳細に說明し更に全權の意見を附したもので請訓內容は左の如きものである

一、我が代表部は最善の努力を盡したるも會議事態は最後的段階に到達せるものと判斷す

一、我方は量的制限の再議續行を主張したるも英國は通告案を亦其一部を爲すものとなし米、佛、伊三國も亦之れに賛同し對立を來たしてゐる、勿論英國は通告案審議後再び量的制限問題に移る意向あるものの如くなるも期待し得ず

一、我が代表部は右の諸事手續きには反對を表明したるを以つて英、米、佛、伊四國は我方にオヴ・ザアーバーの出席を希望した我方が之れを拒否するにおいては日本を除外して四國會議を續行する方針と解されるがオヴ・ザアーバーを派遣すべきか回訓を請ふ

一、ロンドン條約第四編の潛水艦使用制限條項に佛、伊兩國を參加せしめ實行保約を爲す件に就き回訓を請ふ

一、右の事情に基き我方は會議打切り宣言を要請するか、更に通告通報案の審議に參加し質的問題の審議續行を待つ事とするか四國會議開催となつた場合について我方は之に如何なる措置を執るべきか至急回訓ありたし

けふ臨時閣議を開き 重要回訓を附議決定
外務、海軍兩省の協議の結果

【東京十一日發】軍縮會議は英米側と我國全權との間に重大な主張の懸隔を來し既に決裂の外なき情勢に立至り永野全權より重要請訓到着し十一日之が對策に關し外務海軍兩當局の聯合協議が行はれたが、その結果十二日午後一時半より臨時閣議を開きわが全權に對する重要回訓を附議決定することになつた

脫退せざるを得ぬ 最後的決意表明
豫想される回訓內容

【東京十一日發】我が全權よりの請訓に接した政府は十一日夕召集して十二日午前臨時閣議を召集し回訓案を正式決定の上、直ちに全權に打電する筈である、而して回訓案は

一、今日までの經過並に九日の日英私的會談の經過に徵して全く會議の進行は絕望視されてゐるので我が帝國として之以上會議を續行する事の無意味なる理由を以て日本案の採決を要求し、之が結末を待つて脫退するより致方がないといふ帝國政府の最後の決意を表明する

一、英國政府は帝國政府が會議を脫退した場合その後もオヴザーバーとして會議に列席する事を希望してゐるが之に對してはオヴザーバーとして參列する事も大した意義はないが參列して會議の模樣を聽取する事も差支へないではないか

といふ二項より成るものと觀られる

第一委員會は 十四日に延期

【ロンドン十一日發聯合通信】英國外務省發表 十三日開會の豫定であつた軍縮會議第一委員會は日本側の要求に從ひ之を延期 十四日午後二時十五分より開會の筈

國防の最南端にある 島民は結束を固めよ
今や帝國は重大時期に立つ
軍縮會議の決裂氣配て 木幡參謀長談

【馬公十一日發】ロンドン軍縮會議の成行が破退となつたので之に對する軍部特に海軍の緊張は恐るべきものを見せてゐるが、一方地方においても多大の驚きを持つ云ゆるが如き決意を示してゐる右につき木幡馬公要港部參謀長は十日午前往訪の記者に對し左の如く語つた

ロンドン軍縮會議も愈々大詰となり帝國代表の脫退引揚げも最早時期の問題となつた、我國の主張は列強と共に最低限度まで軍縮を斷行して不脅威不侵略の態勢を確立し各國民の負擔を輕減し以て世界の平和に貢獻せんとするにあつてこれ程合理的で且公正な主張を容れぬ各國に何處までも我國に劣勢比率を

強要し て永遠に我大日本帝國の發展を阻止しアジア民族の實質を壓迫して歐米人の世界を維持蹂躪せんとするにあるは其老猾不遜眞に憎むべきではないか世界大戰に聯合國側に參加して[illegible]の勝利を得たのは全く我國の[illegible]援助と我海軍の決死的活動の賜物である、[illegible]く何々事件日く〇〇事件等等盟これ不平等條約の所產である、神人共に怒つて日本精神は勃然として起り滿洲事變上海事變となり此處に我國は神の命ずる所に從ひ孤立獨往遂に畜の隆盛を恢弘し帝國本來の使命たる東洋平和確立の業將に成らんとして並に再び軍縮會議に破れんか將來國運世相の推移はどうなるか察するに慄然たらざるを得ない、今や我國は留つて倒れるか進んで百年の大計を確立するか喰ふか喰はれるか正に切端詰つた生死の瀬頭に立つのだ

老猾な る英米は或は五・五・四、或は五・五・四、五と巧みに我を誘引する、併しながら吾人は斷じて斯る不平等條約を肯じない絕對五・五・五でなければならぬ、我大日本帝國は會議の決裂を賭しても舉國一致決然所信斷行の外ないのである、目下我全權は國運の盛衰を雙肩に負ひ英米佛伊四國を向ふに廻し孤軍奮鬪正義の血戰に寧日晝夜なく活動してゐる國防の最南端にある我澎湖五百萬官民は金剛の決意を喚起し護國の熱誠を展開し通り帝國全權の奮鬪を感謝すると共に其奮起を熱望して國運盛衰に貢獻すべき千載一遇の重大時期であると思ふ

日英米海軍の 強みと弱み比較
英國の脆弱性論は中らぬ

英國側は各國それぞれ國防や通商交通線の點を異にしてゐるので從つて其の艦艇配備にも差異あるが故に之等に應じ海軍兵力の必要量に差等ありと論じて居る。然し之は現在の海軍兵力の特性を知る者に執つては甚だしく牽強附會の說と言はなければならぬ。往昔艦船の行動力の少なかつた當時では、其の移動集中も困難であつて、領域の廣大な國にあつては何時何處に敵の攻擊を受けるかも分らず、全般に兵力を配備して

防衛に 當るの必要もあつたであらうし、其の相互支援も困難であつたから現在英國の言ふて居る樣なことも正當視されなければならなかつたと思ふ。だが現在の樣に艦艇が進步し、其の行動力も大なるに及んでは其の大部を集結して海上の霸權を爭ふことが兵術上の常道でなければならぬ、從つて現時の情勢では一旦緩急ある場合進攻作戰大なる兵力を各局地に固着せしめて、其の地點のみの防備に當る樣なことは殆ど無いのであつて、其等を集中して行ふ決戰により制海權を確保すれば屬領の防備も通商交通線の維持も容易に出來るのである。世界大戰に於ても主戰場は北海であつて、英獨兩國共に此處に其の兵力の大部特に主力艦は全部を集中して霸を爭うたのであるが、其の他に配置した

海軍力 は輕巡以下の防禦的艦艇に過ないのであつて、極めて微々たるものであつた事を見ても此のことは容易に諒察し得ることと思ふ。此の點は日本人の說明を俟つ迄もなく米國の生んだ世界的海軍戰略家の第一人者マハン提督が、海上國防の原則として既に數十年前に提唱した所であり、米英海軍自體の既に信條として居る所である。見方に依つては領域や通商交通線等に關しても其の量の大小よりも其の狀態に應じして、より多く考慮を拂はなければならぬと思ふのである。第二に本國から遠隔の地に在る屬領の防備と、本國直接の防備とは區別して見なければならぬ。又、國家の生存を海上交通の安全に賴る國の交通線と、屬領相互の交通線の如きものとは甚だしく性質を異にするものである。此の見地からすれば英國の如きは海軍力による防護は直接國家の存立に關するのであるが、英米の夫れは大部分は國家の

繁榮に 關するに過ぎないと見なければならぬ、從つて之等を混じて同一に取扱ひ、其の量の多少を比較して總噸數に差異ありとするは誤らざるも甚だしいと言はなければならぬ。それ所か寧ろ其反證さへも立つのである。假へば海外領域は有事進攻作戰を行ふの據點となる關係を以て、斯樣な他國の領域を本國の周圍に控へて居る日本等は却つて領域を擁すべく、斯かる領域を持つて居る國が優勢海軍を持つて居ると言ふ事になればその領域は益々大きい理である。又米國等は太平、大西兩洋に跨がつて居るが故に、其等之を要するの[illegible]慣れは殆ど無意味であつて、海軍兵[illegible]長きが故に反つて弱味があると言ふ見方が寧ろ正しからう。又假に英國の主張を其の儘認めることにするならば、英米均等の

現條約 を如何にして說明するのであらうか。兩國の屬領通商交通線等は甚だしく相異するのみならず、米國は國內資源豐富であつて完全に自給自足の出來る國である。從つて英國の說明が正しいとすれば英米兩國の兵力量に大差が無ければならぬ筈である。傳ふる所に依れば、英國の一部では英米均等は世界大戰後の特異なる情勢に基くものと言うて居る樣であるが、其後事態が甚だしく變化したのであるから、其の特異なる情勢を何時迄も續けることは意味をなさぬ筈である。以上述べた樣に英國の所說は全く軍縮會議のものであつて現在の著しき比率保持の爲に考へ出された御都合主義の說明に過ぎない。

全國民の支援 結束を要望
馬公要港部の 激勵電報

馬公要港部では倫敦に於ける軍縮會議も日本の主張が徹るや否の重大關頭に逢着してゐるので國民の輿論喚起と之が成行に重大の注意を拂ふべきことの必要を感じ十一日木幡參謀長の名にて激勵電報を各方面へ打電したが本社へ寄せたものは次の如きものである

軍縮會議も愈に最大緊張の場面となり國民の支援結束を要望することの大なるものあるを痛感する邦家のため最善の努力を盡されんことを切望す

右に對し本社は取敢ず次の電報を馬公要港部木幡參謀長宛打電した

貴電拜承、倫敦會議にて吾が主張が貫徹するや否は帝國の國威國運に及ぼす影響甚大なり依て極力帝國全權を支援すると共に全國民一體となり不脅威不侵略の原則確立に最後まで奮鬪すべきものと存ず、此上とも御健鬪を祈りあぐ

臺灣日日新報社

政友總務會の意向 殆んど主戰論に一致
廿一日總括的不信任案提出か

【東京十一日發】政友會は十一日午後三時より芝三緣亭に初總務會を開き久原房之助、前田米藏氏等院內外總務、松野幹事長出席先づ總裁指名の選擧委員十一名を別項の如く發表して諒解を求め次で

一、東海大會を二十日午後二時より本部に開催すること

一、議會における院內役員の事務分擔を決定した後對議會策に就て腹藏なき意見の交換をなしたが、當日は單に意見の交換に止め來る十五日更めて總務會を開き最後的決定をなすこととして同四時半散會した、而して政友會の對議會態度につき大體の意向を綜合するに殆ど主戰論に一致し再開劈頭二十一日の本會議において總理大臣の施政演說直後に明徵問題と政治問題を織り交ぜた總括的不信任案を提出する空氣が非常に濃度を加へて來たことは注目に値する

政友會の 選擧委員決定
きのふ初總務會で

【東京十一日發】政友會は十一日の初總務會において左記十一名を選擧委員に決定した

久原房之助 岡崎邦輔 山本条太郎 山本悌二郎 鳩山一郎 前田米藏 川村竹治 濱田國松 中島知久平 島田俊雄 松野鶴平

滿人二名 拉致さる
ソ聯監視所に

【新京十一日發】關東軍發表＝一週一日午前八時大烏蛇溝挾心子において漁撈中の滿人二名ジュルマキ・ダ・ベ・ウ監視所に拉致された右地點は明かに滿洲國領土であり軍は近く嚴重抗議する筈

日獨兩國が ソ聯の脅威
モロトフソ聯首相の演說

【モスクワ十日發聯合通】ソ聯人民委員會議長（首相）モロトフ氏は十日中央執行委員會の開會に當り左の如き演說をなし全委員は嵐の如き拍手をもつて之に答へた

日本、ドイツ、ポーランド並にイタリー諸國は今や世界の黑表の中にある、苟くも侵略政策の危險を冒すものは必ずや跌するに至るべきを確信する、ソ聯政府は現在他諸國と極めて平和的友好關係にあり東支鐵道を滿洲國に對し讓渡せる事實こそは即ちソ聯政府の平和政策を物語るものに外ならず然も尙日本が不侵略條約の調印を拒否しソ滿國境紛爭の調整防止のための國境委員會の設置をもこれを受諾せざることに對しては日本の意圖を諒解するに苦しまざるを得ぬ次第である、予は茲に日獨兩國が今やソ聯の脅威たるを指摘するとともにソ聯軍事豫算の增加を要求する次第である

故野田中將の餘榮

【東京十一日發】故海軍造兵中將 從三位勳二等 野田鶴雄 敍勳一等授瑞寶章

伊政府が新京に 總領事館を開設
伊政府意向を洩らす

【ローマ十日發同盟】伊太利公使ワイルショット氏が近く滿洲國に乘込み總領事館を設置するとの報道につき伊太利政府當局は十日午後右報道を確認次の意向を洩らした

現在哈爾賓駐剳の領事館を新京に移し新京に總領事館を開設することとなら う、併し右開設は必ずしも滿洲國政府を承認する譯ではない

南京入りを 胡漢民氏承諾
蔣氏の懷柔工作成功

【上海十一日發聯合通】胡漢民抱き込みに必死となつた蔣介石氏の懷柔工作は最近漸く奏效し胡漢民氏の南京入り中央常務會議主席就任は略確實視さるるに至つた、即ち蔣介石氏、西南文治派に對し懷柔、買收口說落しを行つた結果胡漢民氏も漸く蔣氏の立場に陷り心境に變化を生じ一兩日前蔣介石氏に對し南京入り承諾の旨打電して來た、南京側ではこれに力を得孫科、葉楚傖兩氏を更に出迎へのため今明日中に香港に赴かしめることになつた、尙蔣氏の南京入りに依り蔣介石氏は對日外交の責任の一半を胡漢民氏に負はすことになり自己保身に成功したものと見られてゐる

冀東自治政府で建 設委員會を組織

【北平十日發聯合通】冀東自治政府は管下二十二縣より各有力者一名を選び各縣代表委員として建設委員會を組織した、右は殷政務長官を委員長とし各縣民衆の要望する所を基礎に各縣の建設事業を統制して交通及び文化の合理的發展を圖らんとするものである

共產軍が愈よ 綏遠省へ進出

【天津十一日發聯合通】陝西省內毛澤東共匪軍は昨秋來活潑なる行動に出たが十二月中頃同省北部において張學良麾下の剿匪軍一箇師に包圍攻擊を加へて之を全滅した[illegible]

日滿兩國に 伊から使節
滿國承認の準備

【羅馬十一日發聯合通】イタリー政[illegible]

岸代議士民政復歸

【東京十一日發】國民同盟の岸衞代議士は十一日清瀨幹事長に正式離脫屆を提出し民政黨に復歸することになつた、これで國民同盟は二十名となつた

米の軍人年金支拂 法案が下院を通過

【ワシントン十日發聯合通】インフレ危惧の重大法案として注目されてゐた軍人年金支拂法案は十日三百五十六對五十九といふ壓倒的多數で下院を通過直ちに上院に送付された

增稅の時期未し 歲入不足は公債
大藏省議で決定

[illegible]

瀧谷少將と重要[illegible]

[illegible]

藤沼淺野二氏を 招待し晚餐會
十四日總督官邸

[illegible]び遞信省管船局長淺野半二の兩氏を主賓として十四日午後六時より官邸にて晚餐會を開く

後宮長官[illegible]

[illegible]

シナチク

三年前に我日本は、四十二對一といふ數字で聯盟の大舞臺で列國と爭つたが、今度は倫敦で五大海軍國の中、四國まで一に向ふに廻し四對一といふ比率で我が永野、永井兩全權が死力を盡して奮鬪中だ▲四十二對一と四對一とでは比率は比較にならぬが、聯盟の四十二ケ國といふのは米國は加はらず大部分が歐洲の小國で面積や人口から見ても大したものではない、然るに今度の場合は世界最大強國五つが寄り合つて、其の中四つ迄が日本の眞の軍縮提案を眞面目に檢討もせず叩き潰さうとしてゐるので、ゼネバの四十二對一などとは趣を異にし、從て我が全權の苦心苦衷は察するに餘りがある▲殊に日本國內に居ては一寸考へ及ばぬことは、倫敦といふ會議の土地に居て其の社會がガツチリした、英米系アングロサクソン族であり眼つき顏色話し具合までが惡く我に重壓を加へるかの樣な雰圍氣の裡にあつて、皮膚の色の異なつた帝國全權が梃でも動かぬ—といふ意氣で頑張るのはトテモ辛いことでありキツイことである。斯ういふ點に就ても國民は充分全權の立場に同情し激勵を忘つてはならな、▲尤も四對一の四ケ國も腹では各々敵意や反感を持ち合つてゐるので日本が鐵石心で頑張り通して征けば最後は日本のものにならぬとも限らぬ、氣長く忍耐力を鍛つて押し通すことだ

[illegible]賞狀及び賞品の授與及び優勝旗授與米穀の祝辭ありて盛會式した因に當日賞狀を授與されたる者左の如し

一等賞 吳國林 黃昌
二等賞 吳溫宋 阿妹
三等賞 同 謝 來
外三十五名

督府辭令

臺北帝國大學教授從五位 井上 學麿
任國民精神文化研究所員
敍高等官三等 專賣局技師 沼井鐵太郎
依願免本官（以上內閣）
法院判官 齋藤 三郎
法院檢察官 上瀧 汎
法令取調委員會委員を命す
法院檢察官 伊藤 榮吉
法令取調委員會委員を免す

人事

▲內海高雄州知事 出北中のところ十一日夜行で歸任
▲樋西氏（臺灣木材株式會社長）十八日高千穗丸で來臺の由
▲須田督府商工課長 南部より臺中を經て十一日歸府
▲高瀨重之氏（樺太漁業株式會社專務取締役）十一日來臺（日の丸館）
▲增田久家氏（日魯漁業株式會社庶務課長）十一日來臺（日の丸館）
▲島山敬行氏 東京市淀橋區[illegible]町二の一二五二へ[illegible]した由
▲橫山長七氏 十一日來北（鐵道ホテル）
▲安藤房治郎氏（高雄市助役）十一日[illegible]

商業登記公告
●共榮產業株式會社支店臺北市錦町[illegible]番地ト[illegible]廢止ス
右昭和拾壹年壹月拾日登記 臺北地方法院
●基隆炭礦株式會社變更 昭和拾年拾貳月貳拾參日取締役[illegible]木村久太郎[illegible]
右昭和拾壹年壹月九日登記 臺北地方法院基隆出張所

產業組合登記公告
●有限責任[illegible]組合（變更）監事長[illegible]昭和拾年拾貳月貳拾日就任
●頭前溪[illegible]漁業組合[illegible]
右昭和拾壹年壹月拾日登記 臺北地方法院新竹支部

內科 小兒科 呼吸器病科
入院隨意
淺井醫院
臺北市大稻埕[illegible] 電話四〇貳番

▲內科▼
吉田內科醫院
臺北市榮町一ノ五
電話（醫院）一八五三

賀正
臺北市表町一ノ三
水木紙函臺北支店
電話一六二一番

新年宴會の人氣者
色しろく
香りよく
味のよい
三拍子揃つた
褒紋
忠勇の樽酒
灘若林釀
納入元 臺北 桑田商店

グッドリッチタイヤ
橫濱護謨會社臺北出張所

國產東亞ラッカー
發賣元 東亞ペイント製造株式會社臺北出張所
臺北市本町四丁目
一手販賣店 東京自動車興業株式會社臺灣出張所
臺北市京町

大阪商船
門司・神戶行 [illegible]
福州・上海行 [illegible]
大連・天津行 [illegible]
[illegible]

近海郵船
門司・神戶行
大和丸 一月十五日後四時半發
朝日丸 一月二十日後四時半發
吉野丸 [illegible]
大連・仁川行
筑後丸 一月十三日午後發

國際汽船
內地行
綾葉丸 一月十二日

大連汽船
大連直行
山東丸 一月廿七日後五時發
山西丸 一月十七日後五時發
代理店 丸一組

本年の財界 (6)

財政計畫の確立が急務

更に產業統制を計り貿易振興を策せ

東京商工會議所會頭 男爵 郷誠之助

一、財政への意見

我國の財政は周知の如く昭和七年度以降巨額の歳入不足を生し公債を累積するの狀態を續けてゐる。昭和十一年度豫算に於ても此の狀勢に變化無く歳出は二十二億七千萬圓を示すに反し、普通歳入は十六億圓に及ばず歳入不足六億八千萬圓は公債を以て補塡するの計畫である。斯の如く連年收支の均衡を失し公債の增發相次ぎたるも幸にして日銀引受公債發行に依つて得たる資金が國庫支出として撒布さるゝや、やがて銀行其他の金融機關の資金に環流し之に依つて日銀保有公債の民間消化が圓滑に行はれたる爲憂慮せられたるが如き惡性インフレーションの傾向を免れ來つた。而してかくの如く

公債消化の圓滑に行はれたことは上記資金供給の圓滑なりしに依る外歳出の豫想增加傾向が昭和八年度以降著しからざること、經濟界好轉に基く歳入の自然增收に依つて公債發行額の漸減を見たること等の事實が財政に對する信用維持に與つて力のあつたことを銘記せねばならぬ。明年度豫算に於ても歳出總額は若干の增加を見たが公債發行額を自然增收額を目安として減少すべしとの原則が貫かれ前年度本豫算に比し發行額六千八百萬圓を減少するの豫定となつてゐるのは欣ぶべきことである。併し乍ら公債の發行は勿論無限に之を續け得るものでなく國民の經濟力の限度を超えて之を發行するときは勢ひ

經濟界の安定を破壞するインフレーションの禍害を生ずるを免れぬ公債の消化力は未だ現實に惡態を示さないが最近の狀勢に於ては預金の增勢漸く鈍るに反し貸出は減少傾向を停止して增加に向ひ公債の消化力について必ずしも樂觀を許さざるものがある。而も公債發行の漸減方針が從來建前上行はれて來て居るにしても確固たる財政計畫の缺如せるが爲め將來に對する財政不安は依然たるものがある。從つて好調裡にある我が財界の一層安定ある發達を庶幾する爲には漸を逐うて收支の均衡を回復し財政の常道に復歸すべき明確なる目標の下に國防、財政、產業相互の間に均衡を得たる後年度に亙る

財政計畫を確立し公債前途の見透しを明にすることが現下の急務であると信ずるのである

二、我國貿易の前途

我國經濟界發展の様相を海外に明示するものは飛躍的輸出貿易の躍進であつて昭和七年以降各國の邦品輸入防遏手段の強化に拘らず多年新古市場に向つて進出を續けて居る昭和十年十二月上旬迄の累計に於ては輸出二十四億三千百萬圓、輸入二十四億二千六百萬圓、差引出超四百萬餘圓であつて輸出は前年同期間に比し三億三千六百萬圓を增加し貿易尻の改善は棉花の輸入の手控があつたとは云へ頗る顯著なるものがある。斯くの如き邦品の海外市場進出の原因は畢竟する所日本工業の優越性にあり經營の合理化技術の

優秀國民の勤勉性、家族制度を基礎とする勞資の協調等に依て良品廉價の強味を發揮したるに依ることは云ふ迄もなくこの限りに於ては輸出增進は今後も豫期し得べきが如くである。併しながら經濟的國家主義は今日世界各國を風靡し通商障碍は益々猖獗且つ激烈となり就中進出著しき邦品に對してはその輸入防遏手段も亦益々加重せられつゝあり其の最も甚だしきカナダに對しては遂に昨年通商擁護法の發動を見るに至つた狀態であるから我國貿易の前途も單に商品の

良質廉價を以て輕々に樂觀することは出來ぬ。隨つて此の經濟的國家主義的貿易政策盛行の時代に於ては我國も亦之に對應して各國と隨時外交交涉を行ひ相互の經濟狀勢を考慮し共存共榮の趣旨に則る互惠的協定の成立を計り兩國間の貿易を調整し一方輸入を增加して之を消化すると共に一層の輸出增加に努めねばならぬと信ずる。我貿易は輸出の增進に拘らず貿易尻は今日尚入超を示して居る狀態であるから可及的相手國別に輸入の調整を計ることは必ずしも不可能ではない筈である。而して我國の輸出貿易は纖維品を大宗とするが

輸出商品の種類は頗る豐富であつて此の點は欣ぶべきであるが未だ輕工業方面に偏して居るから今後は重工業化學工業方面の海外進出にも鋭意せねばならぬと思ふ

三、產業統制問題

最後に重要產業統制法が本年八月を以て期限滿了となるを以て我國の產業統制問題に關し一言するであらう、この點に付ては國民經濟の全般的見地より綜合的統制政策を確立し生產、配給、消費各方面の調和と各種企業間の利益調整を圖り以て經濟界の圓滑なる發達を所期せねばならぬ。併し乍ら統制萬能主義を強調することは却つて我產業界の進展を阻害するの惧あるを免れぬから其の

根本原則としては自治的且つ綜合的統制の途を圖り可及的に產業の自然的發達に障碍を與へないことに努むると共に公共の利益と產業上の利益との間に調節を圖ることに留意せねばならぬと信ずる。此の點に關し我國現時の產業統制施設として缺如せる所は重要產業統制法工業組合法或は輸出組合法等の運用に付諮詢有效なる監督の途の缺けたることであるから是等の調整に關し適當なる手段を講ずると共に國家的に最高の見地より

產業統制を指導決定すべき機關を設置するの要ありと思料する。この外商工業なる問題はアウトサイダーに對する統制力を強化し又各種統制法規の適用を外地にも及ぼすべきことであつて之に依つて業界の安定を圖ると共に內地外地間の產業統制の間に密接なる連絡を保たしむることを得るであらう。又貿易振興は我國民經濟上最も重視すべき所であるが貿易統制の改善は益々必要であり就中今日商輸出業者と生產業者との緊密協調を保つ上に於て遺憾なきを得ないものがあるからこの問題の解決には民間經業者の一層の自治的統制が必要であらうと思はれる。以上の諸點は重要產業統制法改正に際して充分考慮せられんことを望む次第である

三十ケ年計畫で臺灣に十一萬頭の馬

來年度より愈々實施する馬產方針

督府案の全貌

內地にかける馬政第二次計畫と相呼應するところの臺灣の馬政計畫概要は左の如くである

趣旨及目的

臺灣の馬政計畫は產業と國防上の基礎に立脚し、內地から適當な牝馬を移入し之に優良種牡馬を交配して耐熱性に富む資質強健な優良馬を增殖することを主眼とする

△**計畫期間** 昭和十一年度から同四十年まで三十ケ年とし、第一期は十ケ年第二期に殘餘の二十ケ年とする、第一期を劃する理由は臺灣は未だ馬產の素地がない關係上先づ以つて臺灣の風土に對する馴化を必要としその間にかける產馬成績の精密な觀察をなし以つて次期の基礎資料を得るためである、斯くて第二期にかては愈々本格的に馬匹の整備を達成することとなる

△**必要馬數** 第一期には九千頭、第二期までには十一萬頭に增殖することを期する、この馬數は臺灣にかける農耕運搬に實際的に必要なる數字を豫想して割出したものである、次に第一期にかける計畫に細分すれば

△**馬產方針** 臺灣の氣候、地勢並に農業機構を考慮するときは耐熱性の小格輓馬の生產を適當とする、之に要する十ケ年間の經費概算は約二百萬圓と押さへられる

△**產地** 既往の實情を考察し從來に於て比較的に馬事思想の發達せる臺灣東部に主力を注ぎ漸次全島に及ぼすのが順序である

△**種牡馬** 之は主として內地から入れる、その種類は將來の需要關係を考慮して主としてアラブ系の輕種即ちサラブレットの血量濃厚たらざるものと小格の中間種とを使用する、種牡馬の標準は臺灣種牡馬檢查合格標準に合するものの中から臺灣の馬產方針に適應するものを採る

△**基礎牝馬** 昭和十一年度以降年々基礎牝馬九十頭乃至四百五十頭を內地から移入して增殖の基礎たらしめる

屏東郡下に煙草移民村

內地より本年度中百八十五戸を招致

總督府專賣局と殖產局とが共同を以つて屏東郡下に多數の葉煙草耕作移民を招致する計畫あることは既報の如くであるが、先づ昭和十一年度の實行計畫は屏東郡下に百八十五戸即ち同郡武洛溪沿岸に八十五戸、土庫に百戸を入れる豫定である、この煙草移民に對する一戸當りの個人補助は四百八十圓、共同補助は五百圓となつてゐる、一方同郡下の煙草移民地たる日の出村では既に葉煙草の乾燥作業を初めてゐるし早くも乾燥室が既に竣功新年を目前に迫つてゐるので專賣局からは堀煙草課長、安藤技師、岡本書記が實地調查のため十二日の夜行で南下、高雄州の各村を視察の上日の出村の實情を視察する筈であり、殖產局の一番ケ瀨農務課長も十六日に日の出村で專賣局側と落合ひ更に移民に對する資金を融通する勸業銀行でも臺北と屏東の兩支店から出張員を派して實情の調查に當らしめることとなつた

總督府稅關收入

十年中は二百九十六萬圓

【財務局調查】基隆、高雄兩稅關の昭和十年度收入は次表の如く關稅收入と內國稅の移出消費稅の徵收增加で前年度たる昭和九年に比し五萬八千百三十四圓を增加してゐる、即ち左の如し

項目	十年	九年
關稅	[illegible]	[illegible]
雜關稅收入	九二、六七三	五八、四四四
酒類出港稅	三	一
港稅	[illegible]	[illegible]
砂糖消費稅	一、三五三、六六一	一、三四〇、三一〇
織物消費稅	一、四四一	一、五六六
毋牌稅	四三	六三
官有物貸下料	二五	[illegible]
內國稅雜入	一	一
免許料及手數料	三〇	三〇
臨時部收入	八〇	一九
總計	二、九六〇、六三二	[illegible]

波瀾含みの丸糖市況

前途暗澹の感

【神戸十一日發本社特電】波瀾含みの丸糖況は產地より押して一月十四圓二十五錢、二月四十五錢、三月六十錢出來にてあと五錢安東京の崩れは未だ大分ある模様にて大阪三非常頼りに買漁つてゐるが孰れ之は前れを目當てとも見られ丸糖の前途は益々暗澹として豫測出來ず

本年中の高雄州下芭蕉生產豫想

百七十四萬五千籠

前年より稍增加

高雄州青果同業組合の調查に基く昭和十一年中の州下芭蕉生產豫想は

栽培面積	五、二〇七甲
栽培本數	七、七七三、六〇〇本
收穫見込斤數	三〇、八六〇、三二〇斤
收穫見込籠數(七十五斤籠)	一、七四〇、〇〇〇籠
輸移出見込籠數	一、七四五、〇〇〇籠

にして昨年中に比し栽培面積に於て二百四十一甲歩、本數に於て六十九萬九千餘本の各一割增加を示してゐるが昨年七月から九月にかけて數回襲來の暴風雨のため折損又は發育減退し收穫斤量に於ては十年中の實績一億三千百九十萬五千餘斤に比し百萬餘斤、籠數に見積つて六萬籠餘の減少を豫想され從つて輸移出見込も三萬籠餘の減少である、一本平均收穫斤量は前記の原因に依り昨年の十八、七斤より二斤減收の十六、八斤と豫想されて居る、尙高雄州下生產のバナナ輸移出は近年頓に增加し十年中には臺中州產より十六萬籠多く出荷したが、本年の出荷狀態は昨年よりも稍遲延の二月末になるものと見られ同月中の出荷籠數は約三千籠の豫定であると

臺東廳水產會

十四日集談會

臺東廳水產會では[illegible]水產界の現狀に鑑み之が發展策に關し、關係業者の意見を徵し、今後の事業遂行上の資料に供すると共に相互間の意思の疎通を圖る目的で來る十四日午前十時より新港市場構內に於て第一回水產集談會を開催するが當日は本廳より藤田庶務課長後藤技師以下水產係員の出席を見る外、新港水產會社を始め其の他代表關係業者五十名以上の出席ある見込である

生豚の輸出

百萬圓を超す

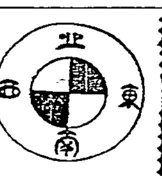
昨年中の調べ

總督府財務局調べによれば昭和十年中[illegible]高の波に乘て香港地方へ輸出された豚は頭數四萬一千七百四十二頭に上り此價額百四萬一千九百八十五圓に達し前年(昭和九年)の輸出頭數七十四頭、價額一千七百五十圓に比較せば頭數に於て四萬一千六百六十八頭、價額にして百四萬一百三十五圓の激增である

日支相互の貿易協會

二十七日同時創立に決定

【東京十一日發本社特電】[illegible]より延期されてゐたが、最近支那側より經濟協盟に對し來る二十七日東京、上海に於て同時に創立總會を開催したいから贊成され度いと申込の電報が達したので、我國側では近く再び準備委員會を召集協議をなす筈で二十七日開催に同意する模様である、同日華貿易協會會長には正金頭取兒玉謙次氏が就任する事にほゞ內定してゐるが一方支那側の中日貿易協會會長には吳鼎昌氏が實業部長に就任した爲めに有力なる民間實業家が銓衡される事になつてゐる



廣東にる[illegible]尾午前の西方、虎尾街を距ること凡そ十里寄岸へ約七[illegible]

[illegible]

水產課長が東海岸視察

殖產局の劉水產課長は大熊技手を伴ひ十三日から十九日までの豫定で花蓮港を經て新港を視察の上南廻りで歸北することとなつた、新港出張の目的は漁業移民と冷藏庫の視察を行ふためであり、移民の方は現在十八戸あり本年に九戸、來年に九戸を入れ計三十六戸を以つて一段落を告げる筈であり、一方冷藏庫の方は昨年日本食料工業が十萬圓を投じて新港に製氷、冷藏、冷凍の設備を完成したので同課長はその後の利用狀況を實地に視察する意向である

シャム國へ臺灣糖の初輸出

三井の手で高雄より

【高雄電話】三井物產高雄支店では臺灣糖を友邦シャム國に輸出すべく豫て同社バンコック支店を通じ商談中であつたが、愈々纏まつたので見本として同店取扱ひ製水港製糖の白双一千袋を近く高雄出帆の便船に積込み輸出することとなつたが本島よりジャワ糖の地盤たるシャム國向け砂糖輸出は今回が始めてである

來臺中の日糖社長藤山愛一郎氏の喜びはいふまでもなく永井理事其他支社の全社員を擧げて恰も歡喜の和やかな氣分に溢れてゐるのである▲何しろ午年に過ぎぬ短時間に建設から[illegible]、事務所、宿舍其他附屬工事を終へたことは業界の記錄破りと言はれるだけあつて[illegible]

の各部に亙り[illegible]彰化第二工場を移轉建設したとは思はれぬほど宏壯遠大、而もユトリのある良い工場であるとの評を得た▲永井支社長事の流暢にして簡潔な要を得た說明に次で藤山社長の述べた式辭は從來の[illegible]のそれとは違つて新味の溢れたもので[illegible]

右の責任感と信念の下に國家產業の發展と國民大衆の利益の爲めに[illegible]するに外ならぬといふ意味を強調し[illegible]の地方に最新製糖工場を建設したことが以も國家の爲めになるのでありますと結んだので來賓一同にも非常に受けが好かつた▲[illegible]局長に次ぎ須田國工課長が代讀し[illegible]

[illegible]

青物魚類卸相場

十一日(臺北市中央市場)(百斤建值)

▲蔬菜(地物)

品名	最高	最低
[illegible]	四・五〇	二・〇〇
大根	五・一〇	五・〇〇
蕪菁	[illegible]	一七・〇〇
蓮根	九・〇〇	五・〇〇
牛蒡	[illegible]	三・〇〇
蕃茄	一六・〇〇	一五・〇〇
豌豆	四・〇〇	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]
甘藍	五・〇〇	四・〇〇
葱	六・〇〇	五・五〇
里芋	八・一〇	五・〇〇
丸豆	一二・〇〇	一〇・〇〇
人參	五・五〇	三・〇〇
花椰菜	六・〇〇	五・〇〇
萵苣	六・〇〇	四・〇〇
結球白菜	[illegible]	四・五〇

(島內)

品名	最高	最低
小茄子	七・〇〇	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]
丸豆	八・〇〇	六・〇〇
豌豆	一五・〇〇	[illegible]
豌豆仁	一五・〇〇	一四・〇〇
胡瓜	七・〇〇	四・五〇
同	八・〇〇	六・〇〇

品名	最高	最低
皇格豆	一五・〇〇	一三・五〇
大根	[illegible]	[illegible]
結球白菜	[illegible]	[illegible]
冬筍	一九・〇〇	一五・〇〇
花胡瓜	一五・〇〇	九・〇〇
南瓜	六・〇〇	四・五〇

▲果實(島內)

品名	最高	最低
芭蕉	[illegible]	二・〇〇
椪柑	一〇・〇〇	五・〇〇
斗柚	[illegible]	[illegible]
木瓜	五・〇〇	[illegible]
西瓜	五・五〇	四・〇〇

(內地)

品名	最高	最低
國光林檎	四・〇〇	三・五〇
倭錦林檎	[illegible]	[illegible]
三吉梨	[illegible]	[illegible]
ワサビ	一五・〇〇	一〇〇・〇〇

▲商況 一般に入荷少なるも人氣振はず豌豆冬筍胡瓜結球白菜は一割方下落したり地物の大根牛蒡島內物の小茄子椪柑は良質なのと入荷少量の爲め割良き相場を呈せり

▲魚類(淡水)

魚名	最高	最低
生タヒ	[illegible]	[illegible]
タヒ	[illegible]	[illegible]
大ニベ	[illegible]	[illegible]
生アラ	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]
(基隆)小生タヒ	[illegible]	[illegible]
タヒ	[illegible]	[illegible]
小マグロ	[illegible]	[illegible]
カツオ	[illegible]	[illegible]
沖サワラ	[illegible]	[illegible]
連子	[illegible]	[illegible]
甘タヒ	[illegible]	[illegible]
水イカ	[illegible]	[illegible]
大フカ	[illegible]	[illegible]
(蘇澳)カジキ	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]
小バ	[illegible]	[illegible]
サフカ	[illegible]	[illegible]
大フカ	[illegible]	[illegible]
(新竹)生タヒ	[illegible]	[illegible]
小生タヒ	[illegible]	[illegible]
アカバ	[illegible]	[illegible]
(高雄)マグロ	[illegible]	[illegible]
カジキ	[illegible]	[illegible]
丸サワラ	[illegible]	[illegible]
アラ	[illegible]	[illegible]

▲乾物(一〇〇斤建) [illegible]

▲商況 入荷地方物共に少量にて大体品薄にて活況を呈し[illegible]

商況(十一日)

島內米肥

臺米現物相場

(基隆高雄貨車乘渡百斤)

品名	值	前日對比
南部二期在來米	九、七三	二安
北部二期蓬萊米	一〇、八一	二安
中部二期蓬萊米	一〇、八六	四安
南部二期蓬萊米	一〇、六〇	二高
北部二期丸糯米	一三、七〇	三安
中部二期丸糯米	一三、七八	二安
南部二期丸糯米	一三、四〇	一五安

基隆在庫米

(十日朝現在)

品名	數量
二期蓬萊米	六一、三三九袋
一、二期蓬萊白米	一九、二八二
二期丸糯米	七四、四五一
一、二期丸糯白米	一、二一八
一期長糯白米	一九二
合計	一五六、四八二
到着米	一四二車(一、七四四袋)

高雄在庫米

(十一日現在)

品名	數量
二期蓬萊米	八〇、一一二袋
二期丸糯米	八、五三〇

正米市況後場

▲二期蓬萊米

當限	中限	先限
一〇、五六	一〇、九〇	一一、〇八
二車	[illegible]	二車

二期長糯米 八、〇三六
二期在來米 八、四七〇

▲二期丸糯米

當限	中限	先限
不申	一三、九五	一四、一四

島內肥料相場

(現物基隆倉渡)

品名	值
大豆油粕	二四〇二錢
獨安	一四四〇〇錢
內地硫安	一三四一〇錢
過燐酸(七百五入)(一五%)	一四二〇錢
同(同一九%)	一四三二錢
硫酸加里四八%	一四四〇〇錢

期米

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三一五〇	三一七四	三二〇三
二	三一五二	三一七七	三二〇三
三	三一五一	三一七五	三二〇三
四	三一五〇	三一七三	三二〇二
五	三一五一	三一七六	三二〇三
六	三一五三	三一七六	三二〇六

東京期米後場

	當	中	先
寄	三一四九	三一六四	三一九六
引	三一四四	三一五九	三一九一
高	三一四九	三一六四	三一九六
安	三一四四	三一五九	三一九一

堂島兩建控除俵合

當限 一〇一、八〇〇石

堂島米況前場

【大阪十一日發】正米高に押目買氣強く先は三十一圓九十六錢と四丁高に寄りその後九十一錢と反落しアト神戸高に九十三、六錢と揉み二圓〇一錢と新高値に進み〇二錢と高値止した

堂島米況後場

【大阪十一日發】後場引續き好人氣で海外の猛烈買に先は三十二圓〇三錢と新値に寄り利喰賣に〇二錢と垂れ休日控へに買物薄で大手筋の押引に〇六錢と新高値に大引した

堂島雜觀

【大阪十一日發】[illegible]高大減收と第二回買上期待に押目買氣強く再度出直り步調に轉じ騰勢を促進し三十二圓壁突破の新高値を示現し押目らしい押目もなく後場では海外猛烈買に更に二圓〇六錢と新高値を示現して大引した當限來續られた相場だけに上放れ後も強調を辿り居り普勢力侮り難く地合飽迄頑強で買方萬能の相場を展開するものと見られてゐる

大株雜觀

【大阪十一日發】軍縮會議から我[illegible]

大阪在庫米

(單位石)

品名	數量
內地玄米	四九六、〇九六
同 白米	一、〇七七
朝鮮玄米	四五七、二一〇
同 白米	六二、三六五
臺灣玄米	一七、九二四
同 白米	四二六
外國玄、白米共になし	
碎米	七、一二八

臺中米價(十一日)

蓬萊米一〇圓八五錢、丸糯一二圓八〇錢、出來高蓬萊米七、四〇〇袋、丸糯三、〇六六袋(臺中電話)

堂島前場先限主なる手筋

中限 九九、三〇〇石 賣方 岡崎以下六店 買方 越先以下一九店
賣方 田中龍以下八店 買方 水野以下二〇店
先限 六〇、七〇〇石 賣方 小河以下九店 買方 [illegible]以下一〇店
本日來高 一二八、六〇〇石

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方 東京筋乘替(廣瀨、岡崎、小河)田中買乘替(廣瀨、中ノ谷筋)乘替(小河)地場利喰(磯崎、田中龍、楠辰)
買方 地場強氣(村岡、磯惡)地場乘替(工麗)小口マバラ(田中龍、楠辰)
賣方 小河四、五〇〇岡崎三、七〇〇福嶋三、二〇〇磯崎二、六〇〇澤光二、〇〇〇中與一、〇〇〇村岡六〇〇
買方 田中金四、〇〇〇磯惡二、二〇〇北川一、九〇〇木村、田中龍、楠辰八〇〇水野、赤桐、十勝六〇〇

穀肥

神戸豆粕

▲後場

節	一	二
一限	四、一一	四、〇九
二限	四、〇九	四、〇九
三限	四、一一	四、〇九
四限	四、一二	[illegible]

神戸市中相場

大豆現物八、二〇同先物七、二〇豆粕現物一、九四同先物四、一三小麥內地物八、八〇同米國物六、七〇麥粉百合四、〇八硝石現物四、四〇滿洲物三、四五同上海物三、四〇過燐酸一五%一、二八

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	五、九三	五、九八
十五日限	—	—
一月限	五、八二	五、八五
二月限	五、八一	五、八四
三月限	五、八一	五、八三
四月限	五、八一	五、八四
五月限	五、八一	五、八四
豆粕現物	一、八〇〇	一、八二〇
一月限	—	—
二月限	一、七五〇	一、七七五
三月限	—	一、七五〇
四月限	—	一、七五〇
五月限	—	一、八五〇
豆油現物	一、八一〇	一、八〇〇
一月限	一七、六五	一七、四〇
二月限	—	一六、八〇
三月限	—	一六、八〇

大連特產前場況

【大連十一日發本社特電】銀保合各取引に豆粕大豆は手堅いが豆油低落大豆は邦商現物買ひ定期買ひ豆粕は邦商思惑筋定期買ひ豆油は南支筋賣つた邦商見送りに軟落先物は七圓臺を割つた最も現物貿物なく手堅い大豆三等品五圓六十六錢から七十錢まで四等品五圓四十七錢と始め五十錢と引けた

爲替

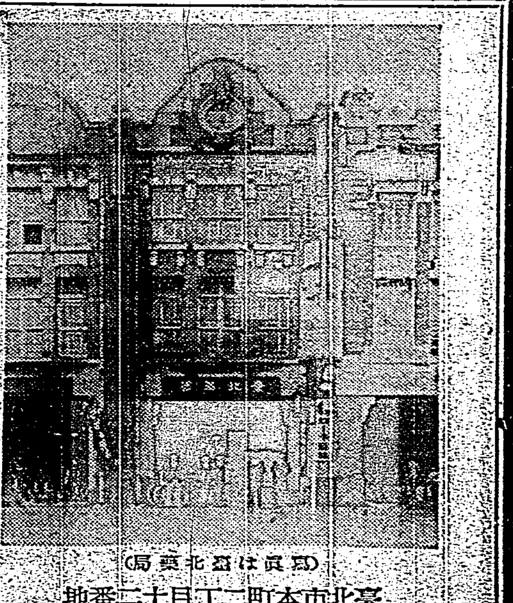
對外爲替

(臺銀建值)

地名	值
倫敦	一志二片三一分一
紐育	二八弗一六分一五
佛蘭西	七七四八分三
新嘉坡	二〇一弗二分一
爪哇	四二盾八分一
馬尼刺	一七三弗二分一
上海	一〇三圓
漢口	一〇三圓
滿州	一〇三圓
香港	一〇二圓四分一
天津	一一四圓二分一
廣東	一一四圓二分一

大連銀票前場況

【大連十一日發本社特電】銀塊保合たから三回一度と突りに始め[illegible]筋の賣物で安値九十九錢を告げたがアト當業筋の買物とマベラ[illegible]高值三圓三十五錢[illegible]



流行り廢りなしに良く賣れる強壯劑!?

店主 藥劑師 淺川純一談

強壯劑にも流行があつて、盛んな宣傳の勢ひで、一時は飛ぶやうに賣れてもすぐパツタリと賣行が止まるのが常ですが、肝油だけは、昔から流行を超越していつも健實な賣行を示して來ました。それは實際に服んで良く效くからですが、しかし何分あの通りナマ臭い、服みづらい油であるだけが玉に疵だと言はれて居りました。

ところが近年一粒肝油ハリバができ服用難が一掃されてからは目醒しい勢ひでグングンと賣行を增して來ました。いつも仕入が間に合はぬほどの盛況です。言ふ迄もなく品物が良いからで肝油はナマ臭い油だといふ既成觀念を全く打破して、小粒の服みよい糖衣粒となつてをり、しかも用量は幼兒一日一粒、小兒二粒、大人でも三—四粒の微量で足りるため、これならどんな藥嫌ひの小さなお方だつて樂々と服める道理です。

最初は『たつた一粒で在來肝油一盃分の力價があるなんて本當かしら?』と念を押した人々も實際服んでみると誠によいので『なるほど、肝油はハリバに限る』と心から納得され、それからそれへと知人方にも吹聽されるのが常であります。

秋から冬へ—感冒や肺炎の猖獗する今、呼吸器を丈夫にして病氣知らずにこの一冬を過ごすやうにしたい。それには、ハリバなら服みよくて、大變よいと非常な好評を受けてをります。

(寫眞は臺北藥局)

臺北市本町二丁目二十番地

臺北藥局

電話五番九四九番

ハリバはなぜ微量で足りる?

★…ハリバが在來肝油と違つて、ホンの微量の服用で足りる理由は、その抑々の原料が違ふからです。御承知の通り在來肝油の原料は鱈の肝臟ですがハリバは鮃魚の肝臟です。

★…鮃魚は、やはり鱈と同樣北洋の深底に棲息する魚で、魚の王様と言はれる巨大な比良目の一種です。この魚の肝臟中には、在來の鱈に比し百倍も濃厚なヴイタミンAと、廿數倍も濃厚なDとが含まれてゐることが分り、これまでにない强力なヴイタミンA劑源であることが認められました(ハリバはこの鮃魚の肝臟から採つた肝油なのです。

★…元來、吾々が肝油を服むのは、その中に濃厚に含有されたヴイタミンADを攝るためであつて、何もあのナマ臭い油や、脂肪分が效くと言ふ譯ではないのです。從つてヴイタミンの含量の多い天然の肝油ほど效力も强く、又それだけ少量の服用で足りるので、濃厚な天然肝油に[illegible]が望められたのです。

★…その結果、少量の油の中に多量のヴイタミンを含有した鮃魚肝油が發見された譯です。まるで濃縮作業をやつてくれてゐるやうなものです。

★…ハリバは鮃魚肝油をナマのまゝ油塊としてその表面に砂糖の衣を着せ、ナマ臭味を防いだ製劑です。その一粒は、均等に一定量のヴイタミンADを含むやう科學的に單位化されてゐます。この單位の檢定には最も進步したスペクトル分光寫眞を用ひてをりますが、この基礎的方法を嚴密に用ひてゐるのは目下の所ハリバのみです。

★…一般在來肝油のヴイタミン含有量は頗る區々でしたが、この新しい檢定法によると、一粒のハリバは普通肝油の四五〇—三六五五に相當するわけで、經濟的見地から見ても、ハリバの方がずつと德用だといふことがお分りでせう。

百粒[illegible]
五百粒[illegible]

賀正

KUROKOSHI INK MFG. CO., LTD.
OSAKA JAPAN
REGISTERED TRADE MARK

PRINTING INKS

象印各種印刷インキ製造

黒越インキ製造株式會社

本社	大阪市東區北久太郎町一丁目	電話船場576番 振替大阪3281番
支社	上海乍浦路四二六號	電話(4)0647番 振替大阪41321番
日本工場	大阪市東區森之宮	電話東2774番
民國工場	上海遼陽路三八七號	電話(5)0619番

武生製紙所
特種製紙株式會社
株式會社西野製紙所
株式會社丸井工場
總代理店

營業品概目

○諸國產和紙各種　○支那錢票用紙
○各種洋紙　○學校免許狀用紙
○鳥之子紙　○複寫用薄葉紙
○專賣特許小切手用紙　○インキ止簿記用紙
○諸公債株券用紙　○書畫透込ハ應貴需

丸三合名會社

社長　古谷芳太郎

大阪市西區靭上通壹丁目
電話土佐堀（長）貳參六九番・四壹貳四番
振替口座大阪貳七九六九番
電信略號（〇三）

滿洲國新京出張所
所長　池田幸彌
電話參八八六番六壹參〇番

賀正

皇紀2596

大阪商船株式會社
朝鮮郵船株式會社
北日本汽船株式會社
專屬
南洋海運株式會社集荷代理店
稅關貨物取扱免許人

大阪商運株式會社

本社
大阪市北區宗是町一番地（大阪ビルヂング一階）
電話土佐堀　四八三二番・五三〇六番　四八三三番・五三〇七番　四八三四番・五三〇八番　四八三五番・五三〇九番　五〇〇二番・五三一〇番　一三六二番（朝鮮係專用）　二七六五番（北海係專用）　八〇五一番（近海係專用）
振替口座大阪七八八四五番
電略號（サカセウ）

作業部・大阪市港區富島町大阪稅關構內　電話西（一〇二九番・一四一五番・一八二一番・三〇四四番・三〇四五番（荷扱專用））
築港本船係・大阪市港區三條通四丁目五　電話西八五四番
神戶出張所・神戶市神戶區海岸通三丁目　電話三宮二五五五番
大連出張所・大連市山縣通五三山縣第一ビル內　電話本局(3)七六九一番

臺灣入荷地代理店
臺灣運輸株式會社
各地支店・營業所

大阪市內荷受所

港區富島町大阪稅關構內　電話西（一〇二九番・一八二一番・二四一五番・三〇四四番・三〇四五番）
港區富島町波止場大阪商船倉庫內　電話西（二三〇九番・一九六四番・三四八五番）
港區南安治川二丁目市營渡船場前　電話西六六〇五番
港區南海岸通二丁目住友倉庫內　電話西四四八〇番
港區第一突堤岸壁住友埠頭上屋內　電話西四四九五番

西區堀江水分橋大阪商船上屋內　電話櫻川（二四六五番・四一六七番）
西區江ノ子島大阪商船倉庫內　電話土佐堀六三六二番
西區西長堀北通四ツ橋交叉點　電話新町一六七九番
東區横堀二丁目吳服橋東詰　電話北濱二四三三番
東區横堀四丁目大阪商船荷扱所內　電話本町（二〇一五番・五八二番）

賀正

臺湾紙業株式會社

取締役社長　松本眞平
相談役　大川平三郎

本社　臺灣臺北州羅東郡五結庄二結
東京出張所　東京市丸ノ內・丸ノ內ビル

[illegible]　臺灣日日新報社商事課

桃園

△武德始　郡警察課では十三日午後一時より武德殿に於て紅白に分れ武術の初試合を華々しく開催する

△產業組合　郡下に於ける信用組合の新春例會日割は左の通り開催することに決定

十二日龜山、十七日桃園、十九日八塊、竹圍、二十一日大園

△郡守歸廳　全島水利組合大會に出席した宮野郡守及青木水利組合長は十一日歸桃

花蓮港

△花蓮港小學校學藝會は十一日午後一時から同校講堂に開催され二十二番のプログラムを演出、講堂は父兄觀覽者で收容し切れぬ盛況で午後四時終了した

中壢

△寒稽古　郡警察課では來る十四日より二十五日迄每朝六時より一時間武德殿に於て武術の寒稽古を行ふと

△新婚披露　中壢街義利ストア店主賴還植君は平鎮庄協承阿源氏の長女意妹孃と來る十五日華燭の典を擧げ同日午後四時珍香樓上に於て盛大に披露宴を張ると

愈よ十一年度から 戸税割を增税か

財政難を見越して臺北市が 赤字埋めのため

市役所各課より提出された六百八十餘萬圓に上る昭和十一年度臺北市の各課要求豫算は目下財務課に於て査定中で、査定終了後豫算會議に附議する事になつてゐるが、既要求額の査定の結果總額が幾何になるかは未だ判明しないが四百萬圓を越す事は確實と見られてゐる、一方歳入の部は十數萬圓の自然增收及十年度と同額の特別會計繰入金を見込んでも三百二十萬圓程度で所謂赤字は免れ難く、昭和九年度と同程度の市債を起さねばならない狀態であり、斯くては年々三十萬圓に近い巨額の元利償還を爲さねばならなくなり、之は市財政上等閑視すべきに非ずとなし最近市首腦部間に於て俄然戸税割の增税論が擡頭してゐる、而して臺北市の戸税割は全島九市中一番安く、最高の基隆市と比較すれば生產千圓につき六圓十三錢、最低の臺中市よりも二圓二錢も安いので、戸税割を多少增税しても充分堪へ得るとの見解があるので十一年度には或は增税が斷行されるのでは無いかと見られ、その金額は左の四通りが考慮されてゐる

一、臺北市が戸税割を低位第二の臺南市と同額に引上げると生產千圓につき二圓三錢を增し七萬九千七百二十一圓（一割一分四厘）の增税となる

一、戸税割を九市の平均率まで引上げると三圓九十一錢を增し十五萬三千四百三十八圓（一割二分七厘）の增税となる

一、戸税と戸税割を合計したもので率が臺北市に次いで低い屏東市の戸税割まで引上げると三圓十四錢增し十二萬二千八百五十七圓（一割二分一厘）の增税となる

一、九市の戸税戸税割合計率まで引上げると五圓六十六錢增し二十二萬一千六百五十五圓（一割三分九厘）の增税となる

海務協會と協同會 近く合流實現か

きのふ基隆で打合せ會

【基隆電話】昨年始め頃より基隆市水先案内人驛本崇一郎氏其他關係者を以て組織計畫されつゝあつた臺灣海事協同會（或ひは共同會）即ち島内在住の船員、海員及び海員免狀を有する海員、船舶社員及び海上、船舶關係者等海員、運輸の別を論ぜず一切を網羅し勞資協調の機關たらしめんとした運動は同年三月六日第一回發起人會を開催全島で七百名の會員を獲得する目算で定め着々準備をすゝめつゝあつたが其の後種々の事情が錯綜して進捗せず創立を見ずして今日に至つてゐたところこの程より關係者の間に折衝御膳立てをしたものを放棄しておとあつて右海事協同會組織の代りに從來より臺北、基隆に本部を有し高雄に支部を置く社團法人臺灣海務協會が同じく海上、船舶に關する公共的事業を行の目的を有してゐる姉さん株の團體である關係から同海務協會の一部に合流せしめてはとの議が起り十一日午後二時半より基隆市公會堂樓上に臺北より來基の藤田部長、海務協會常務理事後藤貞次郎氏其他臺北、基隆の海務協會役員、海事協同會調査員等關係者約三十名が會合、打合會を開催した、これは海務協會の組織に海事協同會の事業目的を包含せしめる爲海務協會の定款に一部改正を行はんとするものであつて本月末臺北に於て海務協會の定時總會が開催されるのでその際改定を見る事になるべく丁度内地に於ける海事協會と救濟會の一部機能をも加味させる結果となる譯であるがさすれば海務協會の飛躍的社會進出をも意味され一般の注目を集めてゐる

移民問題は極めて 慎重にやらねばならぬ

東部視察のため花蓮港に著いた 藤沼庄平氏語る

【花蓮港電話】貴族院議員藤沼庄平氏は東部視察の爲め十一日正午臺東より來花して語る

東部の河川は中央山脈と海岸山脈の間に挾まる狹長なる原野を貫流するので流域の長い洋々たるものであると想像してゐたが實際來て見ると高山より急角度に流出して海に注ぐ流域の短かい急流である事に驚いた、斯うした狀態に置かれてゐる東部地方には莫大な費用を投じて河川を完全する事は數字的には却々困難で犧牲を拂はねばならぬ用例れとなるからそれ以外の利用出來る土地に於て適當の施設なり計畫なりを樹てゝ之が防災を計る事は最も得策ではなからうか、移民問題については特に調査を要する、内地人は本島人や蕃人と違ひ裸一貫で飛び出してすぐ鍬をかついで何處でも開墾するといふ譯には行かぬ、大和民族として數千年來培はれた民族精神が根強してゐる國民であるから見知らぬ土地に突然移住して直ぐ以て成功しようとするには幾多の困難と之に對しては當局の手厚い保護と指導が必要であると思ふ、理蕃政策は頗る巧に實施されてゐる樣である、理蕃經營が四十年にして斯くの如き好成績を收めたのは大成功と云はねばならぬ

北保甲協會と衛生組合總會

臺北北署保甲協會並に北署衛生組合の本年度總會は十一日午後二時より署樓上の會議室で開かれ保正百八名、各組合長及同評議員廿九名出席[illegible]州より宗像保安課長その他來賓多數列席し、先づ井上北署長より永年勤續保正許智貴氏外二十二名に對し表彰狀を授與、續いて訓示あり諮問、協議、希望各事項を審議して後決算報告及豫算を協議して午後五時終了、それより署樓上で新年宴會を催した

後藤泰彦氏 きのふ來臺

[illegible]であり[illegible]たる後藤泰彦氏は十一日大和丸で來臺、同夜直ちに臺中方面へ向け南下した、氏は語る

新帝展問題は各方面で報道されたことですから却つて皆さんの方が詳しい位だ、尤も未發表のこともあるが私としては一寸申上げ兼ねる、改組問題の歸着點が何處にあるか一寸御質問に答へ兼ねるが、唯この問題を惹起すに至つた文相の頭初抱懷した意圖だけは誠に結構なことだと思つてゐる、今度の旅行の目的は昨年完成を見なかつた[illegible]博士や林獻堂氏等の作に接したいと念じてゐた折柄島内に二、三の依頼があつたので遙々やつて來た

學校を專門に荒した不良少年

遂に永樂校で捕はる

昨年末頃から殆ど每夜の如く臺北市内各小公學校に出沒し事務室や職員室に忍び入り手當り次第に盜みを働く賊がありその筋で犯人搜査中九日夜間またく永樂公學校に忍び込まんとするところを張り込みの北署松田、李刑事に逮捕された、犯人は臺北市太平町六の四林招宗（一七）といひ十三歲の時から盜みを覺え手に負へぬ不良少年で十數回も小公學校を荒らした外に餘罪も多數ある見込みである

市の南方への發展は最近顯著になつて來た

市政懇談會

【嘉義電話】嘉義市では新市制の施行に際し、協議會時代の市政懇談を行つた六日會は新市制の誕生と共に自然消滅したが新議員一同は十日夜嘉義驛樓上にて市助役課長等を加へて新年宴會を催し市政懇談の十日會の會則を定め每月二名の幹事を定めて月例會を開き市政の懇談を行ふ事になつた

籾仲買人をだます

七星郡北投庄北投夜叉頭（三）同庄北投頂天東（二〇）の兩名は共謀の上昭和十年十一月二十六日午後四時頃士林街士林二十四番地籾仲買業余老允に對し黃兩端は祖父黃成德名義の昭和十年第二期作の蓬萊米三千斤を金二百十圓で賣却の契約をなし手附金として三十圓其後三回に亘り殘米前金として七十圓計百圓を騙取して分配し各々酒色に費消してゐた事を高橋、林兩刑事の探知する所となり數日前檢擧取調べた結果、前記の犯罪を自白した

馬公要港部の武術始會

【十一日馬公發】十日午後一時半から馬公要港部管下の武術始會は要港部道場にて防備隊司令久保大佐に依つて[illegible]行はれたが和田要港部司令官、木村參謀長以下各部[illegible]佐竹要港司令官、副元部長其他多數の參列者があつた

嘉義第二小 敷地地鎭祭

【嘉義電話】嘉義第二小學校は市の西南郊外白川町[illegible]吉田町市に八千坪を選び工費二萬六千圓を以て起工する事になり十一日午前十一時から現場で川添市尹、栗田助役、河野元教育課長始め民間有力者等多數參列の上地鎭祭を行つた、工事は四月竣工の豫定で教室六學級を新設し[illegible]十八學級となす豫定で[illegible]

有功章傳達式

【嘉義電話】嘉義自動車株式會社社長市會議員林和氏は日本赤十字社社資として一千圓を寄附し特別社員に列せられ有功章を授與されたに付き嘉義市では十二日午前十一時傳達式を擧行する

蔬菜、養鷄の品評會

彰化市農會主催の蔬菜、養鷄、堆肥の品評會は來る二十五日市公會堂で開催されるが、市制施行以來最初の試みである

南投郡聯合青年團大會

臺中州南投郡第四回聯合青年團大會は來る十七日午前九時より南投公學校に於て開催されるが大會順序左の如し

一、南投公學校校庭　開會の辭　國旗揭揚　皇居遙拜　令旨奉讀　令旨奉答歌　聯合青年團長訓示　參加者代表宣誓　聯合青年團長

チヤカン溪の水量とロッスを調査

花蓮港廳の方針

[illegible]

就學兒童の洪水

【臺南電話】臺南州新營郡の新學年度就學年齡に達する兒童は約九千人に上つてゐるが明年度の增加學級を加ふるも收容兒童數は二千三百名總數の一割四分程度でこの所謂洪水である

蔬菜品評會

【屏東電話】屏東市主催の第二回蔬菜品評會は來る十八日午前九時より屏東會館で開催するが當日は市役所會議室で褒賞授與式をも擧行すると

臺中圖書館週間の行事

【臺中電話】臺中州立圖書館に於ける圖書館週間は十一日より十七日まで實施されるが右期間中の行事は次の如し

一、展覽會　十一日より三日間每日午前九時から午後五時まで講演室にて

二、講演會及座談會　十一日午後七時兒童室にて、演題一、臺灣史に現れたる岸裡社[illegible]一、岸裡社を中心として中部平野に於ける民族的鬪爭

臺中州の教育總會盛會

【臺中電話】臺中州昭和十年度教育會總會は十一日午後一時から臺中公會堂に於て開催、日下會長、鈴木副會長二宮幹事長以下會員約七百名出席開會の辭ありたる後國歌合唱日下會長の勅語奉讀會長式辭二宮幹事長の會務報告昭和十年度州[illegible]

募集の教育研究物嚴選の上決定

【臺中電話】昭和十年度臺中州に於て募集の教育研究物は各市郡に於て嚴選した結果五十餘點を州に於て更に嚴選した結果一等一名二等三名三等四名選外佳作六名を夫々決定した

十一日來臺した歌舞伎俳優一行

一中石川平司

三、兒童大會　來る十七日午後六時新富小學校講堂にて童話、童謠、童劇其の他

高雄州物產陳列所の 内容を大に充實

商工業の發展に資する爲 南支南洋の物も陳列

【高雄電話】高雄州では現在の州物產陳列館が内容充實を缺き施設も貧弱に陷る嫌ひあるのでその陣容を刷新し島内、内地及び南支南洋に對する商工業の實際を調査研究して之を紹介宣傳し商工業者の好伴侶となり一方權威ある指針たらしむべく昭和十一年度より商工獎勵費と物產陳列館費二萬圓を計上したが同時に練達の高級職員を增員し更に必要ある時は各部門の權威者に依囑して每年絕えざる南支南洋方面の實地調査を勵行し動的指導機關たらしむるにありその調査事項も商工業、副業、貿易、觀光物產紹介取引の斡旋博覽會展覽會に對する援助等廣範圍に亘つてゐる

金の密輸出 バレて捕はる

【臺南電話】臺南市末廣町二ノ六林（こ）錫光（三）は共同出資にて便利屋を營みその傍ら金地金の輸出を思ひつき昨年六月來鄒の内妹の蔡氏花を利用して金摺銀、腕[illegible]經費約七千外一千餘圓を高雄港から廈門に搬出し一分に付二、三圓の利益を得てゐた事判明、兩名は十日臺南署北署、臺南刑事に送檢された、犯は送致中である

閉會

二、蔗糞内　實踐事項　指示事項　注意事項　懇談會開催　講評　唱歌（貫く生きん）　萬歲三唱　閉會の辭

農村學校の 組織を改善

【臺南電話】臺南州下曾仁庄農村青年學校の組織並に設備改善に關し臺南州新營郡では近日中に具體案を作製新學年から實施の意向であるが右は曾仁庄の經營を郡の經營に移し生徒數を八十名前後に增加すると共に全部を寄宿舍に收容寢食を共にする訓練教育により農村中堅青年養成の目的に副ふ樣努めんとするものである

臺中署管内の壯丁團檢閲

【臺中電話】臺中署管内壯丁團檢閲は來る十八日午前八時より水湳地に於て行ふ事となつた

齋藤高等法院長巡視

【臺中電話】臺中市に於ては齋藤高等法院長初度巡視として來る十三日來中するを機とし同日午後六時より富貴亭に於て同院長の歡迎會を開催すると

無料宿泊所を新築

彰化市では社會事業施設の充實を圖るべく九日夜市方面委員會を開いて協議の結果本年度内に經費五千圓を以て窮民の無料宿泊所及び授產場を新設する事に決定したが更に五萬市民から一人當り金一錢及び一握りづつの白米の寄附を求め約三千圓の醵金を待つて隣保館を新設し同事業の徹底化を圖る計畫を進めて居る

花蓮港廳下の 風害小公學校

年度内に復舊完成

【花蓮港電話】花蓮港廳土木係では昨年の暴風期被害の廳下小公學校校舍災害復舊費及び二十二校新築費等引くるめて總額七萬圓の認可があつたので急遽設計を急いでゐたが來る二十日入札に付し督府營繕課より六名の助勤の援助を受け年度内に全部完成させる豫定である

不就學兒童 三百名突破

彰化郡では來學年度に十八學級の增加方を州當局に申請中のところ此の程十四學級の增加を認可されたので不就學兒童は三百名を突破する見込みである

武德會の武道始會

大日本武德會臺灣地方本部の昭和十一年武道始會は十一日午後一時より植物園内武德殿に於て開催、來賓として柳川軍司令官以下官民多數臨席、石垣總長の訓示後、試合を行ひ午後四時過散會したが成績次の如し

△劍道部の一 山内、二高見、三岩田、四菅、五馬場

△柔道部の一 津留、二清水、三水谷、四山田 五郭

天理教祖五十年祭

亞細亞からも團體參拜

天理教祖五十年祭は五年前より本部に於て大々的計畫の下に準備中であつたが愈々一月二十六日第一回祭典二月七日第二回祭典二月十八日第三回祭典が行はれるので、日本全國は勿論遠く海外より參拜する信徒百萬を下るまいと豫想されるが臺灣でも數百名の團參あり十七日瑞穗丸と二十日朝日丸と二回に乘り込むことに決定した

他人の留守宅で 賭博を開帳

派出所員に發見 遂に檢擧さる

【高雄電話】高雄州鳳山郡大寮庄二三〇住所不定吳定臣（三）は賭博常習犯として視察中の所去る六日高雄市山下町五ノ二四郭來族と共に知りであるのを奇貨とし他の二名とかたり同人の留守中に無斷にて同家に上り込み賭博を開帳したのを鹽埕町派出所員が探知し檢擧目下取調べ中

水上巡査は豫て聞込みのあつた市内東門町二丁目[illegible]前科一犯蔡左[illegible]方を九日午前十時頃臨檢した所、當日購入した阿片煙膏が未だ三本程ある事を購入後二時間ばかりの間に既に二瓦を吸すばかりになつてゐたので不審に思ひ嚴重追究の結果蔡は市内新町一丁目前科二犯許南條（[illegible]）に宣誓阿片煙膏一本八十五錢にて讓渡し昨年十一月より本月九日迄に約七八回に亘り合計煙膏二十五本を密賣してゐたことが判明し直ちに同巡査が引致せんとすると頑強にも大地に寢込み荒れるので手を燒いた同巡査は荒繩で同人を縛り上げリヤカーに乘せて本署に押送したが人間がリヤカーで運ばれて行く珍風景に彌次馬が後を追ひ時ならぬ大騷ぎを演じた

宜農農業祭に 各團代表參列

盛會を極む

【宜蘭電話】宜蘭農林學校の農業祭は十一日午前十時から同校内に設けられた祭壇前で行はれたが街内各官衙團體會社代表者も參列全校職員生徒整列玉串拜禮後式引續き農產品評會に對する褒賞授與式を行つた後、一時からは一般の爲めに品評會を開放觀覽者非常に多く盛況裡に午後四時第一日を終り十二日は午前八時から午後三時迄開放する由である

學校農業生產品 品評會の授賞式

【新竹電話】新竹州では十日午前九時半より新竹第一公學校に於て州下學校農業實習地生產品評會褒賞授與式を擧行したが、增田知事、青木市尹、李勸業課長、石渡東海林兩技師、矢野教育課長、木村食糧獎勵主事、州下各學校長、農業主任等約三百名列席、石渡技師より審査報告に講評あり、增田知事より左記入賞者に對し夫々賞狀を授與し正午閉會した、因みに各生產品は十一、二の兩日公會堂に陳列即賣を行つた

△一等、中壢郡新屋公學校△二等、大湖郡八甲林公學校、苗栗郡五湖公學校△三等、新竹郡新湖口公學校、桃園郡八塊公學校

學校職員の 疾病調査

【臺南電話】臺南州新營郡では此の程昭和九年中の郡下各學校職員の疾病調査を行つたが全職員百十三名中四十四名（約四割）は病氣缺勤を爲して居り兩公學校では十三名中九名、鹽水港村青年學校では三名が三名とも夫々罹病缺勤の事故あり今更ら當局を吃驚させてゐるが主なる病氣はマラリヤを第一に消化器疾患である

臺南州下の 庶務課長會議

【臺南電話】臺南州下の市郡庶務課長打合會は既報の如く十一日午前九時から州會議室に開會、林田内務部長、西村地方課長等臨席し午前午後に亘り打合せを爲し同二時散會した

乃木講講演會

明夜稻荷神社で

乃木講講演會では十三日午後七時から臺北稻荷神社社務所二階に於て新年の初講演會を開催する、演題、講師は左の如くである

宇多天皇の御遺誡　稻荷神社社掌　伊與伊代吉

致命遺訓に就て　稻荷神社宮司　山口透

市民大會を開く

軍縮全權支持のため 馬公街で十四日夜

【馬公十一日發】軍縮全權支持の馬公市民大會は在鄉軍人會、國防義會主催で十四日夜馬公會館で行はれる筈、同當日海軍觀兵式終了後海軍部隊を先頭に官民各團體代表者の行列で市中を行軍し、軍縮會議に對する意義を大いに擧げる事となつてゐる

直に手配した所十日臺南醫院にて診斷の結果流腦と判明目下患家を交通遮斷して大消毒中である

蕃童國語演習會

高雄州旗山郡蕃童國語演習會は來る十九日午前七時から六龜分室に於て高雄州佐野理蕃課長、二本森州視學及旗山郡警察課長列席の下に開催される事に決定した

桃園の婦人交禮會

【桃園電話】愛國婦人會桃園分會主催の婦人交禮會は十二日午前十時より桃園公會堂に於て開催するが當日は國歌合唱、宮城遙拜、[illegible]分會長挨拶、祝辭、會員等の順序で[illegible]

流腦患者又發生す

【臺南電話】[illegible]

七百五十二名の 新入營兵來南

引率者は杉野大尉

[illegible]七百五十二名に杉野大尉[illegible]

阿片煙膏を 密賣

【臺南電話】臺南署[illegible]

今日の船

▲出港　△印は貨物船

高雄丸　正午　基隆　商船
△杭州丸　後五時　東京　同
鳳山丸　前九時　廈門　同
長沙丸　同　高雄　同
かなだ丸　午後　同　同
△朝洋丸　午後　採炭　同

▲入港

蘇東丸　午前　高雄　商船
△上海丸　未明　長崎　同
彰化丸　同　門司　同
かなだ丸　午前　高雄　同
△東華丸　同　神戸　同
△朝洋丸　同　採炭　同
△第二清丸　午前　高雄　同
△神洲丸　前七時　神戸　郵船
△若松丸　前九時　三角　同
△岐阜丸　正午　高雄　同

▲在港

△高知丸　第七岸壁　商船
大和丸　第三岸壁　郵船

本日の催し（日曜）

△日本棋院臺灣支部發會式　鐵道會館にて午前九時より

△高商第二回武道大會　午後一時　高商

人事

△杉野千里大尉（[illegible]入營者引率）十一日午前十一時五十四分著列車にて[illegible]十二日午前九時自動車にて烏山頭を經て嘉義へ

横濱專門學校
高等商業科、貿易科、法學科、
本校　横濱、東京、京都

巡査
[illegible]日本警務學會

糖尿病　内服藥　ランゲリン
[illegible]として貴重なることは多年の實驗によりて承認せらる
田邊商店

日光ペン
全國文具店に有り
東洋精鋼會社

ハクキン懷爐
一に安全
二に輕便
一にも二にも保温

大好評の模範辭典
空前の大景品付
七冊組只の壹圓三拾錢
最新三省大辭典　現代新語大辭典　いろは引大辭典　三体ペン習字辭典　青年演說辭典　日常便利辭典　戀愛文集辭典
無代進呈　流行型腕時計
大景品
はれやか
積文堂本店

街に散る花

(25)

竹田敏彦作

寺本忠雄畫

二つの婚約（六）

「何處へ行くんです？」

美登里が着替へて、茶の間へ出ると、長火鉢の前から久代がいつになく、咎めるやうに訊いた。

「ちよつと、平井さんとお約束があるんだわ」

美登里は思ひ付いた級友の名を出して、その場のがれを言つたが、

「それよりお前、林田さんの方の話は、何うするつもりなんです……先刻もお出かけに、母さんにまた念を押していかれましたよ」

久代はむきになつて、眼で止めたが、美登里は、母の愚痴など聞いてゐては限りがないと思つたので、

「歸つてから、ゆつくり聞きますわ」

振り切るやうに言ひ殘したまゝ、逃げ出すやうに家を出た。

櫻も咲き出しさうな麗かな午後で、音樂學校の[illegible]に圖書館の前あたりまで出ると、新芽の色に萠える上野の山は、もう花を待ちきれぬ人々の新しい春裝や、パラソルで、春のやうに賑つてゐた。

道を左へ折れると突き當りに、美術館の玄關の圓柱が、木影隠れに白く眼を惹いた。美登里はそこらで自分を待つてゐる二雄の姿を捜してみた。戀人と忍び逢ふ――生れて初めて味はふ甘いときめきを[illegible]二雄が、にっこり向ふから近づいてきた。美登里は、これほど優しい笑顔を、今日まで見たことがなかつた。抱き縋りたいやうな衝動を耐へて、

「お待遠さま……」

二雄の傍へ寄り添つた。

「すこし歩きませう」

「ええ……」

二人は、動物園の柵に沿つて、成るべく寂しい道を選んだ。

「急な御用つて、何です？」

すこし歩くと、二雄が心配さうな語調で訊いた。美登里は、一方の相手が相手だけに、何と切り出せばいいか、迷つたが、すぐ、

「あの、私あなたの御決心が伺ひたいの」

「僕の決心……許婚も、あれほど申しあげたぢやありませんか」

二雄は、寧ろ安心したやうに笑つた。

「ぢや何んなことがありましても私とのお約束は違ひませんわね」

「勿論ですよ」

「何んな困難とも、闘つてくださいますわね」

美登里の言葉は異樣さに弾んだ

「ひどく御決心が入りますね」

二雄は事も無げに振り返つたが美登里のむきな表情に出逢すと、

「何か、困難な問題でも起きたのですか」

訊ねずにゐられなかつた。

「何です一體」

「ある方から求婚を受けましたの――私直接ではありませんが、母はもう乗氣なのです」

「それが、あなたには、斷り切れないと仰言るのですか」

二雄も、追究するやうな語調だつた。

「あなたさへよければ、私いつでも斷りますわ……でも、あなたきつと、私を捨てません？」

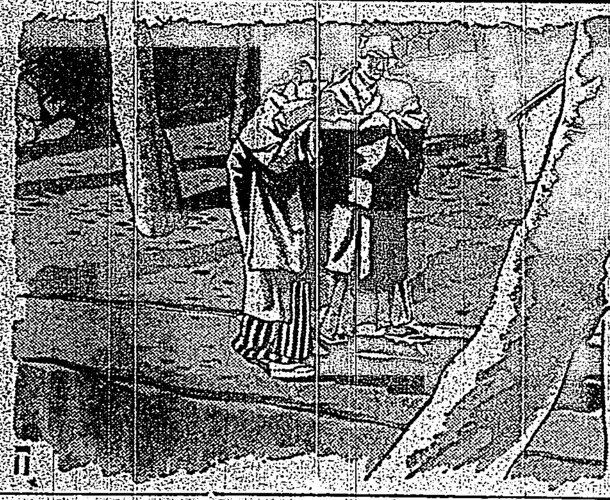
二雄を睨みた。美登里の眼は必死に燃えてゐた。

「勿論です……だが、その相手は何んな人です？」

「あなたのお兄樣よ……」

「えつ……」

二雄は蒼ざめた。



ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操（今週の指導臺北第一高等女學校松下喜雄）今日のお天氣のお知らせ（臺北觀測所發表）臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）

【七・三〇】全國氣象通報（東京）家庭料理獻立（臺北第三高女田中しづ案）△卵豆腐と三ツ葉の清汁△かぶらの軟煮、子供の時間（東京）

【八・三〇】管絃樂（解說付）新交響樂團、指揮―ニコライ・シフェルブラット組曲コーカサスの風景（イッポリトフ・イヴァノフ作曲）

【自九・〇〇至九・四〇】日曜講話（京都）（京都西本願寺派本願寺本堂より中繼）法話と勤行　管長代理大谷光明

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報、臺北觀測所發表、放送局編輯ニュース、番組娛樂時間（レコード演奏）△漫才一、百萬圓貰つたら林田十郎、芦乃家雁玉二、大阪見物林田五郎、柳家雪江三、戰爭哲學秋山右楽、秋山左楽△ジャズ一、御婦人達の間では（ソング）二、紅い唇（ソング）モヤ六重奏團三、ボヘミヤの亡靈（タンゴ）四、ベルドナーメ（ワルツ）オルテイス三重奏團五、十二番街のラッグ（フオックス・トロット）六、優しいスザンナ（フオックス・トロット）太つちよワーラ管絃樂團

【一・二〇】野球中繼（臺北）臺日主催立敎大學招聘野球大會立敎對[illegible]圓山野球場より中繼

【四・〇〇】相撲實況（東京）春場所大相撲二日目兩國國技館より中繼

【五・〇〇】子供の時間（臺北）（全國中繼）臺灣だよりと唱歌一、臺灣だより（臺灣の少年少女より内地の少年少女への便り）イ、臺北市旭小學校五年生佐藤陽一ロ、臺北市壽小學校五年生桑野美榮子ハ、臺北市南門小學校五年生横山典二、臺北市建成小學校五年生眞田靜枝二、唱歌イ、胡蝶蘭（臺灣教育會公學校唱歌集より）ロ、赤嵌城（同右）ハ、せんだん並木（同右）獨唱―河野鈴子、ピアノ伴奏―村田[illegible]

【五・二五】國語普及の時間（臺中）臺中州北斗郡の部

夜間の部

【六・〇〇】JFAK子供時間（臺北）JFAK子供係發表

【六・三〇】日曜特輯ニュース演藝（東京）

【七・〇〇】自作朗讀（東京）吉田絃右衛門小島政二郎

【七・二五】獨唱（大阪）（大阪桃谷演奏所より中繼）獨唱―有馬大五郎、伴奏―大阪放送交響樂團指揮―宮原禎次一、歌劇「後宮よりの逃走」より第二幕第六場第十五番のアリア（モーツアルト作曲）二、歌劇「タンホイザー」よりローマ大詠唱と「ヴイナス」への讃歌（ワーグナー作曲）

【七・五〇】浪花節（福岡）南洲事變九月十八日桃中軒如雲

【八・二〇】時報（東京）

【八・二一】浪花節（臺北）[illegible]巴心中京山幸枝

【九・二〇】氣象通報臺北觀測所發表放送局編輯ニュース新聞社提供ニュース（各局）公示並告知事項（各局）明日のプログラム發表（各局）

◦文藝◦

銀の指貫（下）

フランソワ・コッペエ（佛）

石濱三男譯

時には、彼女は手を櫃のうんと底へつつ込んで、そこにごたくしてゐる流行遅れや、もう使はなくなつた寶石類を出して見ることもある。が、それらは充分に光らないので、彼女にはよく判らず、贈つた人の名を思ひ出すことすらできない、これは記憶の共同墓地ともいへるものである

女中のマネットはそんな時には彼女のそばへ來て坐るのである、なぜかといふとこんなときには、よく、曲つた指環や、こはれた首飾や、金留りの殘骸などが貰へるからである

ところが、或る晩のこと、これらのこたくをいぢくつてゐるうちに、正直な貧乏女どもがほめさうな、銀の指貫が見付かつたので女中のマネットはびつくりした、この貧弱な指貫は全く他の寶石類とは比べものにならず、一緒にこの櫃の中にあるさへ恥かしさうな樣子であつた

マネットはそれを食指にはめて笑ひながら主人にいつた

――奥さま！こんなもの一體どうしたんです？

ラ・ションベエルはそれを見ることができなかつた、併し、その指貫を手に取つて、長い間指の間でいぢり廻してゐた

このほんの一瞬間の間に、まるで稻妻のやうな早さで、彼女に自分がまだ品行正しくヴイルジニイ・ボアドサといふ名で呼ばれてゐた頃のことを思ひ出したのであつた

彼女がサン・デニス町の花屋の賣子を勤へたばかりの頃であつた　ジャン・バッチストといふ[illegible]の小僧がこの指貫を呉れたのであつた

彼は彼女を愛してゐた、さうして結婚したいと望んでゐた。彼は一日中、ボール箱を背にしてパリのあちこちを走り廻るにもかかはらず、晩になると必ず彼女を連れに來て、クリニヤンクールの或る家の門番をしてゐる兩親の家へ連れて行くのであつた、この亂れ髪をし、頬の赤い親切な小僧こそ、彼女に取つてうつてつけの夫であつた、ところが、稼ぎ高といふのが二人合せてやつと八フランしかなかつたのである、これつぽつちの金でどうして二人の生活が送られよう？それで彼女は結婚を拒絶したのである、郊外町のポアソンニエールの高臺を歩きながら、或る煙草屋の前で、彼女は立止つて彼にいつたのであつた、

――もうあたしを誘ひに來ちやだめよ、本當にだわよ、ジャン・バッチストさん！

それから八日とたたないうちに彼女は友達の紹介でモンマルトルの藝術家に身を落して、すぐに一人の男を得たのであつた、かはいさうなバッチスト！この男も彼女のために死んだのだ

六ケ月たつて、彼女が既にリュルボオシュなどと一緒にカフエにゐた時、彼は十字[illegible]の傍らの椅子の上で餓死してゐたのであつた　さうしてその[illegible]には次のやうな遺書があつたのだ

――私はヴイルジニイのために死ぬ、私は彼女に對して私の力では抑へきれないほどの友情を持つてゐる

盲目の老いたる老娼婦であるラ・ションベエルの顔は、いつもよりづつと陰氣になつた、彼女はその銀の指貫をぽたりと手筥の底へ落してしまつた

――奥樣、と女中は愚かな笑ひを浮かべていつた、どうしてこんなところにあるんだかお判りになりませんか？

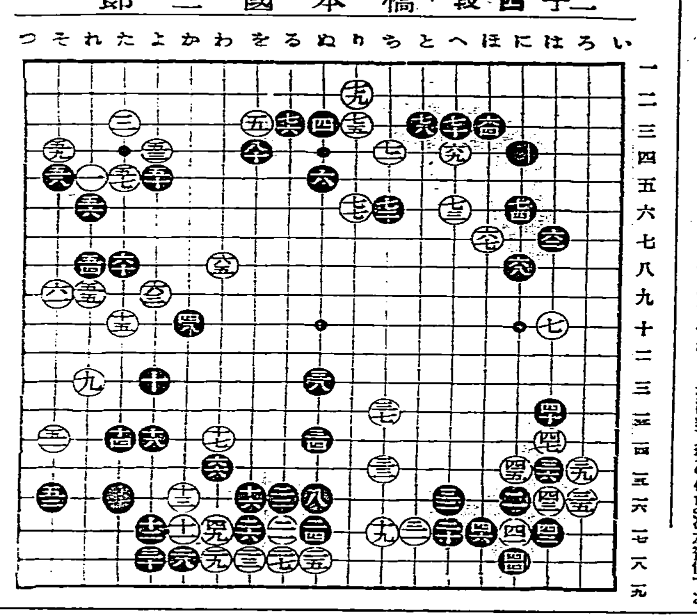
ラ・ションベエルは急に櫃の蓋をしめて、いまでも失はない田舎[illegible]のくガラ聲で低く答へた

――これ？こりやなんでもないさ？若い頃のものなんだよ！

本因坊名人棋譜（四）

名人　本因坊秀哉

二子　四段　橋本國三郎



[illegible]

●六二　にの七　[illegible]

○六三　よの九　[illegible]

●六四　にの三　[illegible]

○六五　わの八　[illegible]

●六六　わの一三　[illegible]

○六七　たの[illegible]

●六八　にの[illegible]

○六九　[illegible]の四　[illegible]

●七〇　への三　[illegible]

○七一　ちの四　[illegible]

●七二　ちの六　[illegible]

○七三　への六　[illegible]

●七四　にの六　[illegible]

○七五　[illegible]の三　[illegible]

●七六　[illegible]の三　[illegible]

○七七　[illegible]の六　[illegible]

●七八　との三　[illegible]

○七九　りの二　[illegible]

●八〇　をの四　[illegible]

[illegible]

★藝術の苦悶★

畫人の横顔

大觀にして屏風を破り

深水にして煩悶頂上に達す

世に「進み」の苦しみ――と云ふ語があるが、畫家が一ツの作を生み出す時の創作苦なるものに比べて果して何れが苦しいか、それは經驗者のみが、知る苦しみではあるまいか

昔にあつては池大雅や、渡邊崋山などの大家でさへ貧困のため作畫に必要な用紙さへ容易に買へないで反古のやうな紙で勉強したり繪具なども勿論揃へる事は出來ないので、一、二色で間に合はしてゐたとある

それに比べると現代畫家は裕福なものだと云ふ人があるが、國力の發展段階にある現代日本の畫家は經濟的には昔のそれより惠まれてゐるのは事實である

×

苦心の作を認められるには少からぬ年月を要する、だから大抵大家になるには五十歳を過ぎて了ふ、さうして大家になつた後でも動もすれば技術が衰へたとか、下り坂だとか許されることがいくらもある、それも作家が半歳も費して描いたものを評家や審査員は一瞥したゞけで批評を下すのだ

だが前帝展時代のやうに落選の心配なき所謂推薦、特選組が駄作を出して惡評を受けた事などもあるが、これは[illegible]時代に動もすれば現はれる現象で、そのために帝展が改革された今日の畫壇の緊張は文展改革直後の如き觀がある

×

この頃の作家達は美術界が緊張中なので、一層苦心して製作に從事中だ、先づ横山大觀氏などは大屏風一雙に山水を描き始めたが、この際不斷を取つては一大事とあつて七分通り出來上つたのを嚴重な自己批判の眼で見つめてゐると氣に入らぬ箇所が幾らも出て來たので終にクソッ…とばかり破いてしまつたさうだ、その屏風代だけでも五百圓以上のものだつたとの事だ

×

帝展日本畫家の大御所竹内栖鳳畫伯でさへ惱みはある、一昨年の帝展に出品した「蛙」が極あつさりした構圖で、しかも小品だつた所から「栖鳳は大家をかさにきせて帝展をあまく見てゐるからあんな簡單な繪を出したのだ」と一部要路の方々、批評家から非難を受けたものだ、所が栖鳳氏が此繪を描くまでには非常なるそのスケッチに努力を拂ひ、精密な用意の下に省略してあの繪が出來上つたものだと云ふ事だ

×

次に美人畫の伊東深水畫伯であるが、氏は今が帝展時代の最頂點であるが、それは昭和六年頃から美人畫に對しての新路を求めて既に困難な路に行進を起した、同年の帝展に出品した「羽衣」は其試みの最初の作とも云へる、佛畫の様と倦畫の幽逸な味とを美人畫に取り入れたる試み――だがそれも氏の苦心程には世間から認められなかつた

×

其後海邊の海女に温泉の女群を描いたものを見せたが未だ自己の理想境には達し得られず、この頃なども苦しみぬいて計畫は少しも進まないでゐるとの事である

×

京都の土田麥僊畫伯が曾て苦心の「燕子竹の[illegible]」を出品した時、審査員の鑑識不足の爲に葬り去られた實話は面白い、それは文展四回目の事であつた、氏は鋭い理性家で一面物を究めなければやまないと云ふ熱情の人である

それでこの繪も寫生を徹底的にやり、表現にも少からず苦心された、何しろ京都附近では、筍を取る爲に竹の枝を或る程度まで拂ひ、幹の先をも切つて仕舞ふから

青龍刀

▲最近では歌舞伎座で「山塊」を上演されめき／＼と盛り出して來た笛り屋の新進戲曲家眞船豐君歌舞伎座の幹部の頃の久保田萬太郎などの面々のぎつしり詰まつてゐるところで突然何をいひ出すかと思つたら

▲「私は思ひましたよ、つくぐ科白が巧いと我ながら思ひましたよ」と

▲それを聞いて久保田萬太郎氏「いや科白が巧いんではないんだよ、科白を生かす役者が巧いんだよ」といふと眞船君

▲「役者も巧いには違ひないが、やつぱり科白が巧くなければ役者も巧くやれませんよ」となかくの鼻息の荒い正直な自信振りに滿座の人々とつと笑つたとは朗かな話

人爲に反抗する燕子竹には自然に生の惱みと云つたやうな趣が見られるのだ

葉が殘された枝毎に密集して、春先の雨にたわくとなり鬱蒼としてゐる光景、そして赤土が、その根元に光るなど京の地方色は又格別だ、麥僊氏は卽ち之れを徹底的に描寫したものであつたのだ

が併しそれは却つて當時の審査員の眼には、こんな不自然な葉があるか？こんなに一部々々に密生せる竹の葉があるか？などと、遂に麥僊氏の苦心は報いられずして暗から暗へ葬り去られてしまつたものだ

氏の製作に熱心なることはいつも變りはないが時折徹夜して徹夜をする事があるので自然あのやうに健康を害つてゐるのださうだ（S・K・S）

嘉なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢

其他一回　壹圓七拾錢

匿名倍額

見習看護婦　見習婦女名入用年十四、五六の者本人面談　臺北市末廣町二の三　信生堂小兒科醫院

仲居入用　本人面談　北投　電話三三番　[illegible]家

小店員入用　内地人十四五歳迄要面談　京町四丁目　長谷川洋服店

女中　二名入用但し内地人本人來談給料貳拾圓迄　臺北市本町二ノ二　電話四〇九二番　[illegible]

女中　内地人二十才より四十才身元確實なるもの本人面談　[illegible]二ノ一八　大島質店

被[illegible]

結婚調[illegible]

モルヒネ・ヘロイン・阿片・中毒

其他同類似麻醉藥新治療劑

福　モナール

阿片「モルヒネ」「ヘロイン」其他阿片「アルカロイド」類又は「コカイン」等の如き所謂麻藥の中毒患者を治療するに當りて最も不愉快なるは禁斷現象の發生することなり[illegible]

モルヒネ中毒とモナールの臨床的効果

[illegible]

適應症　阿片、モルヒネ、コデイン、ヘロイン、コカイン等其他同種類似麻醉藥の中毒症

【文獻進呈】

[illegible]

耳鳴だ

高貴藥配合　頭の榮養劑

はれやかに治つた！

断然面白い　傑作、特種揃ひ!!

講談雜誌　二月號

定價三十錢

讀切長篇　腰拔け放れ業　下村悅夫

「ならん！可愛い女房を斬られるのが辛くば、女房に代つて立合へ」「それも御免だ！」さて、腰拔け侍としてみなの笑ひ的となつてゐた武士が如何なる活躍をするか？

長篇家庭小說　果なき廻廊　山中峯太郎

一人の若く美しい女性をめぐつて起る、涙なくしては讀みつゞけられない長篇悲劇！

▲劍豪秘話　泣かぬ右門　野村胡堂

▲熱血秘史　邊境挺身隊　[illegible]達夫

▲火事師秘史　源七捕物帖　[illegible]

▲道中双六　うつかり果報旅　[illegible]

時代小說　江戸千一夜　國枝史郎

毒婦物語　やもりのお瀧　長田秀雄

諧謔小說　温泉の春　辰野九紫

踊子哀史　リラの行方　北村小松

春の法廷逸話

(1)僞壽伯の結婚詐欺

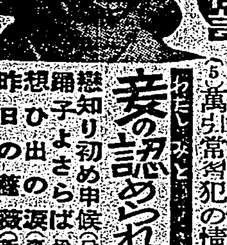
(2)不良少女涙の悔悟

(3)罪に哭く貰子殺し

(4)父性愛に目覺めて

(5)萬引常習犯の情婦

瀨戸口寅雄



ナンセンス　妾の認められた奇縁

戀知り初め申候（日活）黑田記代

踊子よさらば（松竹）桑野通子

想ひ出の涙（東亞）逢初夢子

昨日の薔薇（新興）山縣直代

温泉綺談競演會

第一話　つんぼの夜嵐

第二話　浴泉椿姫

第三話　强羅甚句

第四話　温泉カフエー

落語　親分の癖　正直萬才　歌がるた　二番煎じ

新講談　大江戸の華　め組の喧嘩　藤原山彥

次郎吉懺悔　小泉長三

定價三十錢（送料二錢）　書店賣切れの節は直接本社へ！

東京日本橋本町三丁目　博文館　（振替東京二四〇番）

美と魅力の近代化粧料

タンゴドーラン

内務省衛生試驗所無鉛證明

各有名百貨店・藥店・小間物化粧品店にあります

お顔の色に應じ一層美しくなる七色

[illegible]

「粉白粉とクリーム」のあの平面的なお化粧とは比較にならぬ深みのある素晴しい魅力化粧が短時間で誰にも上手下手なく出來ます。おもちいになつてゐるお友達の評判をお聞き下さい。

姉妹品　七色

固形タンゴドーラン

正價（各色）[illegible]

[illegible]　宇野達之助商會　東京・大阪

寫眞説明　(上)本社前に於ける凱旋した高校ホッケー選手　(下)街頭デモ

必勝の意氣凄く けふ立教と對戰

玉碎的な戰法で終始して 全勝軍の一角を崩すか

燃ゆる專賣團

十一日の對CB戰にも五A對零のスコアーで快勝し、九戰九勝の好成績をもつて立教を向ふに廻し・二日の第一回戰を九對四で惜敗せる專賣團は全島の實業團チームが既に完全に立教のために屈服せられたるあと臺灣球界の名譽を雙肩に擔つて立ち・いよ／＼其の第二回戰を十二日午後一時半から圓山球場にて決行することになつた、[illegible]

手薄を たけく時、監督

伊東力夫君またく專賣陣營に入營することとなり十日夜行にて赴き、同チームの痛手は大きいが、十日夜臺北驛で監督を見送つたナインは最後の秘策を授かつた後涙を以て必勝を伊東君に誓つた、今やナインの緊張は滿月のみちたるが如く必勝の意氣は必ずや熱となつてグラウンドに迸るであらう、投手田中好調にして深迫、光武、田中、高來、野間口の各手堅い打者が健在であるから立教として

試合は

出來まい、立教のマウンドはサウスポー小山又は有村の何れかが登板されるが、專賣の玉碎的戰法を警戒して或は老巧の園田が起用されるかも知れぬ、果して立教、全島實業チームを制壓するか、將又專賣の奮起よく全勝の一角を崩潰せしめるか、ベンチは一壘側立教、三壘側專賣、審判は球審飯島氏、壘審荒川島、永田、田中得の三氏と決定した

もきつと十一日CB二回戰の如き[illegible]の同は大部午前二時半頃入場すればよいたら何審判は立教先攻の[illegible]

ファンの熱望により 立教軍が摸範試合

專賣團との決戰を終つた後 チームを紅白に分け

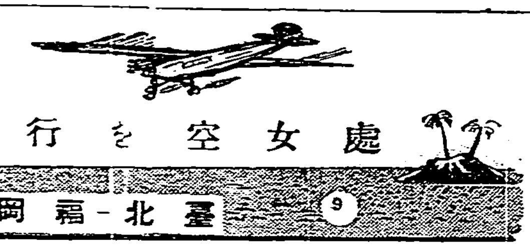
いくら實業軍に快勝しても立教が强過ぎてどうしてもゲームがクロースにならぬ所から此處ぞとばかりに何れ劣らぬ名手を多數擁してゐるのを幸ひ模範試合をやつて貰ひ一つ面白い試合を見度いものだとの希望が各方面から起り本社から立教側に交渉した所立教側でもそれにこたへて[illegible]の代りにやる心算で[illegible]臺灣のファン諸君に見て貰ひ東京のリーグ戰氣分なり試合振りの一端でも觀取して頂けば幸の至りだとて快諾する所となり十二日の對專賣戰との試合終了後同所に於て共に臺北一中出身の[illegible]主將[illegible]副將が紅白に分れ左のメンバーを以て對戰し模範試合を公開する事になつたのは臺灣では一寸見られぬ試合で必ずや觀衆を喜ばせる事とも實業球界の向上に資すべき好資料がこの試合により殘されるものと大いに[illegible]

山本(二壘)三瓶(二壘)國友(CB)の三氏である、メンバー左の如し

紅
浦田 小山
成田
高野
村田
清原
高田
寺内 稲村
[illegible]

主將
投手
捕手
一壘手
二壘手
三壘手
遊擊手
外野

白
井村 有田
岩田
田部
黒田
田原
杉
北
[illegible]



臺北－福岡間　⑨

列車よりも正確に著陸

往復飛行を終る

空の旅人の注意

けふは、富貴角から直ぐ陸地に入つた。淡水河口まで水田の上を飛び右に觀音山、左に大屯、七星の兩峰に迎へられながら、しらさぎ號は快翔をつづけた。臺北の空を[illegible]しつつ左に旋回して圓山、グラウンドの眞上を通り御成街道上空で高度の[illegible]をしぼる[illegible]を出發してから正確四時間[illegible]後にはレールを走る列車よりも正確で[illegible]であつた。[illegible]北飛行場に滑り込む。大[illegible]の[illegible]で[illegible]大きな[illegible]あらう。

臺灣から内地へ一千二百キ口を足掛け二日で翔破し、臺内定期航空の最初の乘客としての使命を果した記者は　五十五時間ぶりに再び臺北の土を踏みしめたのである。

[illegible]

[illegible]ものべて置く。

臺内定期航空の[illegible]臺風の影響を避けるため二千米[illegible]或ひは三千米の高度飛行をすることがある。内地から朝鮮に飛んで居るスーパー機には酸素吸入の設備[illegible]

[illegible]にも、旅客機は平氣で飛ぶ[illegible]し、雷雨、惡氣流の影響で[illegible]ゆれる事がある。ゆれるからとて飛行機に初めて乘る人でも[illegible]多く醉ふことはない。[illegible]

[illegible]では可成り長く感じる。

これが内地や朝鮮のコースであれば、刻々に變化する地物により無聊を慰められもするが、大半が海洋横斷であるだけに、退屈もしようし、もの淋しさを感じるであらう。輕い讀み物などを用意して行くことも空の旅人には必要な心がまへであらう。

それから、フォッカー二Ｍ型の座席が、どうも長距離用としては感心しない。元來、同機は內地[illegible]山間の朝鮮海峡横斷に使用してるたもので、一時間半前後の短距離では別に苦痛は感じないが、臺内間の如き長時間を飛ぶ旅客機としては、クッションを何んとか改良して貰はなければならないと思ふ。

[illegible]

(寫眞は使命を果し、臺北飛行場に降りた記者の[illegible])大竹記者

突如引致さる

富田大阪府會議長

きのふ他の二府議と共に 脫稅疑獄さらに擴大

[illegible]

立教軍と高商軍

あす圓山で一戰

臺灣では最初の會戰

意氣と熱とが相觸れて火を發するところ總ての前提と豫想とを打破し、陶酔せしめる如き緊張をもつて終始される學生スポーツの愛好者や一般野球ファンの希望に依り、臺北野球協會當局の諒解も得て立教大學野球部招聘特別試合として臺北高等商業學校對立教大學の野球戰が明十三日午後二時半から圓山球場に於てファン多大の期待の下に擧行されることに決定した。臺北高商チームは昨夏、福岡市に於て開催せられたる西部日本高等専門學校野球大會に優勝せる強者、しかも今期冬休は全島に行脚實業團チームと會戰して好成績を收め、頼みとする井上投手益々好調を持して最近にかけるチームの攻守の上達振りは又目覺ましいものがあり絶對の自信を擁してゐるから勝敗の豫斷は全く許されない六大學チームと臺灣の學生チームとの會戰の嚆矢として、又立教軍遠征の最後の一戰としてこの一戰ファンとしては見逃し難きものである

觀覽希望者は圓山球場入口に於て會員券を求めて入場されたく會員券は一般五十錢、軍人學生三十錢となつてゐる

北高ホッケーチームの歡迎會

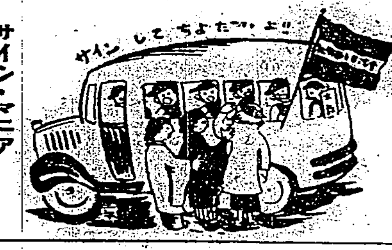
あす鐵道ホテルで

全國高等學校ホッケー大會に於て優勝した臺北高校チーム歡迎會は臺灣體協、臺灣ホッケー聯盟の主催で來る十三日午後二時半から鐵道ホテルに於て開催する

邦人船員の遭難手當要求

一段落の模樣

【基隆電話】既報基隆港外で擱坐したギリシヤ貨物船乘組日本人船員二名の遭難手當支給要求問題は何分相手が外國船である事、契約面に手當支給の記載なき事、遭難後船長が内地迄の旅費は支給すると云つた事から下りてはと云つた事實ある事等から[illegible]をやるにしても日本人船員の力弱き事等種々の事情もあつてやや日本人船員側に不利な點あり一向表面的な進展を見せなかつたが同ギリシヤ船もサルベージボートの來基による浮揚作業竝びに應急修理完成後は一先づ内地又は他の適當な港へ向ふ事となつたので日本人船員もそれ迄同船に止るべく問題も今の所ほぼ一段落となつた形である



サインしてちよだいよ!!

サイン・マニア　何處も同じ女性のサイン・マニアの出現は五月蠅の如く讀んで字の如くうるさきものである、CBとの二回戰にあつさり相手を葬つた立教選手がバスにどや／＼と乘込むだトタンに現はれた此れ等勇敢なる女性群「サインしてちやうだいよネ、いいでせう」のキャラメル聲に選手の衆「今度だ／＼」と云つたかどうか？結局して貰へなかつたと見えて實にいたましい表情振でスゴスゴと引退つていつた

立教は最强の攻守陣

CBは苦戰、遂に零敗

來臺以來八戰八勝無敵の立教を再び臺北に迎へて去る二日の第一回戰に於て四對二の敗北を喫したCB軍は快晴の十一日絶好のコンディションの圓山球場に於て第二回戰を挑んだ、審判球審飯島氏、壘審永田、川島、井野邊の三氏先攻はCBこの一戰に臨めるCB軍は名三壘手と謳はれる松本君あたかもこの日入營のこととて三好そのあとを襲ひ攻守の重鎭黒田遊擊手[illegible]に入營して過日離臺し外野手下村が遊擊の缺陷を死守するなどむしろ悲壯とも云ふべきであつたこれに對する立教は主將浦田自ら出陣して投手に景浦を起用する攻守の最高陣を張つた一回先攻のCB三者凡退し同回裏立教は寺内先づ四球に出で杉田のバントと高野の三遊間安打で一點を先取しすこぶる樂に試合を進めたに反しCBは景浦投手に全く翻弄されて山田の三壘打外二安打を散發したるのみ三者凡退をつづけて五A對零のスコアーをもつて完敗したCB石川投手のこの日の出來はむしろ惡るき方でカーブもシュートも威力を缺いだものであつたが立教が石川から十一安打と四つの四球を得つての快勝は[illegible]なる結果でゲームの印象としては立教高田主將の好守と四番打者志摩の好打が賞される

試合經過

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
CB(先)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立教	1	0	1	0	0	0	2	1	A	5A

第一回 (CB)三好二飛、香椎三振、田中三邪飛(立教)寺内四球に出で杉田の投前バントを投手一壘に低投して兩者生き高野の三遊間安打で寺内生還、志摩三振、景浦三飛の後杉田三盗、ついで高野二盗したが浦田三振

第二回 (CB)楠木二ゴロ、的川一壘ベース上を拔く安打に出たが下村三振、山田遊ゴロ(立教)成田二ゴロ、古岩井二ゴロトンネルに生きたが二盗せんとして一、二間に挾まれ投－一－遊－二－一左でタッチ、高田遊ゴロ

第三回 (CB)石川二ゴロ國友一二間安打に出たが三好遊ゴロで遊－二－一の併殺(立教)寺内四球を選び杉田も四球で續き高野遊飛の後志摩一、二間安打で寺内還り杉田三進する間に志摩二盗をうばひ景浦の中飛で杉田本壘に走つたがそれより先二壘走者志摩三壘を衝いて刺さる

第四回 (CB)香椎二飛、田中[illegible]二ゴロ、楠木三振(立教)浦田三ゴロ後成田一壘手左を拔く安打に出で古岩井右飛で二死後高田遊ゴロ失に出て走者一二壘となつたが寺内二ゴロ

第五回 (CB)的川一ゴロ下村二ゴロの後山田第一球無難作に滿中に來るを右中間に三壘打したが石川中飛(立教)杉田右飛、高野二飛の後志摩右前安打に出たが景浦遊ゴロで志摩を封殺

第六回 CB國友遊ゴロ三好セーフティーバントを試みたが投ゴロに終り香椎捕邪飛(立教)浦田捕邪飛成田遊ゴロ失に生き古岩井遊壘右を拔く安打、高田遊ゴロで古岩井封殺されたが成田三進、高田二盗で二死二、三壘となつたが寺内三ゴロ

第七回 (CB)田中投ゴロ、楠木二飛、的川四球に出たが投手牽制球で死す(立教)杉田三ゴロ、高野遊飛の後志摩右前安打に出で景浦三遊間安打で走者一、二壘のとき浦田右前安打して志摩長驅還り成田一二間に安打して景浦生還、浦田三進したが古岩井中飛

第八回 (CB)下村三ゴロ、山田三振、石川遊ゴロ(立教)高田右中間に三壘打を放つて出で寺内右飛に杉田の一越安打で生還、高野右飛で二死、志摩四球に浴したが景浦遊ゴロで志摩二封

第九回 (CB)國友中飛、三好三振、香椎に代るP・H高橋[illegible]

CB		打	安	犠	盗	三	四	殘	失
5	三好	4	0	0	0	1	0	0	0
4	香椎	3	0	0	0	0	0	0	1
PH	高[illegible]	1	0	0	0	0	0	0	0
2	田中	3	0	0	0	0	0	0	0
3	楠木	3	0	0	0	1	0	0	0
7	的川	2	1	0	0	0	1	1	0
6	下村	3	0	0	0	1	0	0	2
9	山田	3	1	0	0	1	0	1	0
1	石川	3	0	0	0	0	0	0	1
8	國友	3	1	0	0	0	0	0	0
	計	28	3	0	0	4	1	2	4

立教		打	安	犠	盗	三	四	殘	失
8	寺内	3	0	0	0	0	2	0	0
5	杉田	3	1	1	1	0	1	3	0
3	高野	5	1	0	1	0	0	1	0
7	志摩	4	3	0	0	1	1	0	0
1	景浦	5	1	0	0	0	0	2	0
4	浦田	4	1	0	0	1	0	1	0
2	成田	4	2	0	0	0	0	3	0
9	古岩井	4	1	0	0	0	0	0	0
6	高田	4	1	0	1	0	0	2	0
	計	36	11	1	3	2	4	12	0

試合開始　午後一時二十九分
試合終了　午後二時五十四分
所要時間　一時間二十五分
三壘打　高田(立教)　山田(CB)
併殺　高田－浦田－高野(立教)　國友－下村－三好(CB)

北高ホッケー選手

宿望達成して歸る

二百餘の在校生に迎へられて 臺北驛で熱狂的交驩

去る三日學習院グラウンドに於いて行はれた第七回全國高等學校ホッケー選手權大會優勝戰に於て強豪浦和高校を五對零で一蹴し全國制覇の多年の宿望を見事に達成し[illegible]げた臺北高等學校ホッケー選手小宮山主將以下十名は樋口同校ホッケー部長に引率され十一日入港の大和丸で錦を飾つて歸臺した、一行は午後三時臺北着の列車で歸北するや直ちに臺灣神社に祝勝の報告參拜をなし再び臺北驛頭に戻りここで二百餘の在校生と交驩の後京大寄贈の眞紅の優勝旗、優勝カップ、トロフィーを先頭に感激と歡喜の文字を浮かべた長旗と共に隊形を整へて目拔き通りを行進し新公園に於いて同部の萬歳を三唱解散したが選手一同は午後四時過ぎ樋口部長、西田生徒主事と共に本社を訪れ感謝の意を表した

愈よ大本教に對し 斷乎解散の行政處分

來月初旬起訴處分の前後に 全國布教所にも取壞嚴命

【東京十一日發】大本教不敬事件に關しては目下檢事局と警保局とが協力し取調べを進めてゐるが、棚町檢事とともに綾部、龜岡の布教本部の實地調査をなし十一日朝歸京した内務省相川保安課長は直ちに唐澤警保局長に報告し今後の對處方策に關し協議を重ねたが、**大本教の不敬内容は次第に暴露し、我が國體を變革せんとした恐るべき淫祠邪教なることは最早疑ふべき餘地もなく明白**となつたので、内務省警保局においては取調べの終了を待ち**二月初旬司法省の起訴處分と相前後して斷乎解散の行政處分をとるとともに全國に散在する布教所に對しても斷然その取壞し方を嚴命**することとなつた

苦界から浮び上り 金蔓を掴んだ貞子

日本語助手としてオランダの ラーデ博士の許へ

【福岡十一日發本社特電】泥水の苦界から月給二百五十圓の金蔓をつかんで浮び上り、今日正午門司出帆の香取丸で晴れやかに渡歐の途に上つた女性がある、ヒロインは元嘉義郡[illegible]勤務武田文太郎氏次女貞子(二[illegible])さんで嘉義高女を十八で卒業、父の失敗で昭和七年新竹遊廓に賣られ明美と名乘つて勤めてゐる内昭和九年夏オランダのライデン大學講師ラーデ博士と邂逅、十年夏身請され今度博士の日本語助手として月給二百五十圓で半生を博士の許にささげる事になつたのである、貞子さんは語る

ラーデさんとは臺灣からの知合で、父母は今仙臺に住んでゐます、行つてからの事はまだ何も分りません

博士は非常な日本通で西鶴の好色一代男其他の英譯書あり本年三十九歳である

乘客を滿載

大和丸基隆に入港

【基隆電話】近海郵船大和丸は十一日午後一時基隆岸壁についたが郵便物[illegible]のあとを受け入營兵三百三十名と共に八百六十六名と云ふ近來にない船客で主なる人は[illegible]、高木軍醫監、安達[illegible]社長、杉江臺北市助役、飯田[illegible]、臺灣としては臺北高校のホッケーチーム、[illegible]之丞一座等で頗る賑やかであつた

高木軍醫監談　臺灣部隊入營兵の身體檢査で門司迄行つて來た、本年の壯丁は千五百九十七名であつたが體格は前年より良い樣に思つた、然し花柳病その他で六十三名入營延期者を出した、例年之位の數はあるが入隊前に身體を毀すのは要するに御奉公の精神が足りない結果でこの點壯丁たるもの大いに戒心しなければならぬと思ふ、本年から一度に入隊せしむる事となつた結果門司市役所邊りに大變御厄介になつた

安達氏談　今度は何も話がない、第二[illegible]所も來年五月には出來るし、新株募集も成績よく昨年末十九日の總會で增資も完了[illegible]

瑞穗丸 神戸を出帆

【神戸十一日發本社特電】[illegible]

臺博映畫空輸

[illegible]

春場所

二日目勝負

【東京十一日發】春場所二日目勝負左の如し

伊勢の花(寄[illegible])高[illegible]山
射水川(押出)綾錦
玉の海(突出)九州山
筑波嶺(寄切)[illegible]甲
駒の里(寄切)三熊山
土州山(寄倒)防長山
大八洲(叩込)和歌島
富ノ山(寄切)海光山
桂川(寄切)綾川
松前山(渡込)大邱山
金華山(押倒)瀬川
新海(外掛)磐石
巴潟(寄倒)出羽湊
綾昇(切返)宮城山
[illegible]の浦(押出)[illegible]
大[illegible](寄切)出羽花
男女ノ川(小手投)鏡岩
清水川(寄倒)旭川
玉錦(寄[illegible])[illegible]山
双葉山(下手投)武藏山
打出し午後七時

けふの天氣

臺北地方　東の和風　晴後曇
北部地方　東の和風　晴後曇
昨日の最低氣温　十五度八分(午前七時)
(臺北測候所發表)

本年新春の劇界を飾る東西大歌舞伎
東西名題大歌舞伎
中村魁車
澤村源之丞
嵐璃左衛門
大一座
十二日晝夜二回　十三日十四日夜間
[illegible]
榮座

來三月新學士就職
已決定者五六名
本年就職成績大體不惡

本年島內學生就職。因經濟。產業界好況。故臺南高工。臺北高商。等新卒業生。頗見良好。然最高學府之臺北帝大。本年卒業生理農。二十一名。文政二十七名。關此就職。據下川學生課長。所談如左。本年專門學校就職甚佳。本學卒業生。多係官廳方面。非至三月頃。不能知悉。會社一邊。所採用大學出身者。皆在內地本社。而理農生。諸教授與官廳會社等有連絡。故每年可免憂慮。文政生。客年就職甚好。本年大體亦佳。現在文科生。島內中等學校。已決定二、三名。政學科生。新興製糖。已定二名。臺銀亦欲採用一名。其他製糖會社。內定者。有二四名。本年成績大體良好也。

圓糯崩落
一日間四十錢
移出百五萬袋

圓糯米十日前場最高。當限十四圓二十錢。中限十四圓四十五錢。先限十四圓六十二錢。後因內地買氣漸退。蓋至十日朝。輸出已俵百二萬餘袋。合十一日之分。當不下百五六萬袋。蓋正需用。探實略完。一面深恐價貴。需用減少。農家多頗賣出。買派急於食利。十一日前場各限遂暴落。即當限十三圓七十九錢。中限十四圓六錢。先限十四圓十八錢。較諸前日前場。已落四十錢。先限低落四十四錢。波瀾甚大。

請設水產學校
今川知事
大局著想論

臺南市有志及各商業團體。爲水產講習所請設運動。去九日各代表訪問古澤市尹。請其助力。已如既報。而十日午後三時。村上玉吉。川上八百藏。陳鴻鳴。王開運。鹿沼外數氏。更聯袂赴州署。謁今川知事。由村上玉吉氏。述該所請置臺南之理由。今川知事答以欲請設臺南雖利益。然當洞明水產講習所本來之使命。由大局著想。而後出而主張爲要。並囑諸人再行考慮調查。諸人深明知事所述之意。乃退出。順往市街訪古澤市尹。報告會見知事經過。託其協力援助云。

臺灣植物紹介世界
故早田博士記念碑
訂來十三日盛舉除幕式

臺灣植物紹介于世界之學者。故早田又藏氏。今回由臺灣博物學會。及臺灣山林會發起。建設記念碑于市內南門。植物園內苗業館前。訂來十三日午後三時半。于其處舉除幕式。據聞早田理學博士。自明治三十八年。至大正十三年。凡十九年間。爲臺灣總督府囑託。熱心調查全島植物。且十分苦心及冒危險。發見本島植物二千二百種。分類整理後。紹介于世界學界。氏係東京人。明治三十六年。畢業東大理科植物學科。多年執教等于東大植物學。至昭和九年一月十九日去世。誠爲臺灣植物學大恩人。故代建記念碑。以垂其功績于永遠云。

博多博覽會
招聘臺軍
比賽柔劍道

據去十一日福岡發飛行便稱。福岡市。訂來三月二十五日起。一箇月間。主開博多築港記念博覽會。福岡縣警察部。將乘機開柔劍道大會。而客年臺博武道大會時。該縣警察團。曾來臺遠征。戰敗歸去。故者番欲雪辱。擬邀臺灣警察軍。前往與之一戰。右據客年統率福岡軍來臺之縣警務課長島田氏所談如左。非已確定者。又未與臺灣礎商。惟客年渡臺。頗受歡待。渡臺者一同。及縣警察當局。非常感謝。爲此答禮意味。必欲招聘。第因經費及其他關係。尚未決定。但五月四日。京都將開武德大會。於臺灣警官。亦擬參加。若于途次而來。更得便利。若是或得順調進行也。

若受招聘
必欲參加
森田課長談

而據督府警務局森田警務課長。所談如左。尚未接福岡軍之招。客年本島。招聘彼方。自六個月間。即著著準備。並禮欵待。或言于京都全國府縣大會。途次往福岡如何者。蓋本島豫定十名出席。以此少數人員。不能對敵福岡。故欲利用途次。赴福岡比賽之事。決不能實行。但若受聘。則欲欣然參加之也。

强材料輻湊
諸株皆昂

東京十一日電。軍縮會議決裂。國際關係惡念。一方日英同盟說。米國諸市場反撥。强氣材料甚多。短期新東百六十五圓四十錢。大引六十六圓三十錢。新鐘。理淸楚恢復。自百四十八圓臺。至五十一圓臺。新鐘昨後場齊藤出買。今前場又買二千五、六百枚。

對岸銀塊昨年入口
過超一千萬圓
輸出僅百九十萬圓

月來銀貨及銀塊雖賤。由對岸流入臺灣者不少。據總督府財務局調查。客臘流入百三十二萬餘圓。十年中輸入累計。二千百十六萬圓。乃未曾有記錄。十二月中輸出全無。全年輸出僅百九十二萬圓。向香港輸出。意外少數。多轉送於內地其他云。

彰郡靑團
第四回大會
兩會場皆鹿港

彰化郡當局。爲圖靑年團連絡統制。定照左記要項。開第四回靑年團大會。

一、日時　一月十三日午前八時三十分。

一、會場

第一會場　鹿港第二公學校

第二會場　鹿港公會堂

大會順序

全員集合午前八時三十分。開會詞上開會辭。國旗揭揚。皇居遙拜。令旨奉讀。（君代二唱）令旨奉答歌。閱團行進。休憩。次優良靑年團員表彰。聯合靑年團長訓示。臨席官訓示。來賓祝辭。聽取事項。指示事項。注意事項。

宜蘭圖書週間

宜蘭圖書館。自一月十一日起。至十七日一週間。一欲舉行圖書週間行事。卽宣傳單之配布。最近多讀圖書陳列。利用圖書館標語揭示。「讀書栞」頒布諸件。

蜜柑檢查逾千萬顆
新竹減產內地利市
中國方面出口不利

據督府植物檢查所調查。昨年十一、二兩月檢查成績。凡基隆。臺北。新竹。員林。臺南。高雄等處。計五百五十一萬顆。多於前年同期二十五萬顆。本年柑橘檢查申請。空前盛況。如員林常置檢查員五名。求應援者十二名。現以十七名檢查。猶覺多忙。蓋員林年比客臘猶多。數日前開所之臺中檢查所。日檢查三萬顆。備極多忙。一月以後。至三月期間中。料再檢查前記數量。本年度大約突破一千萬顆。乃植物檢查所開所以來新記錄。又新竹名產椪柑。昨年開花期。料有例年之收穫。結實後至九月。暴風四回。十一月末收穫期。忽遭暴風。擺落三成。生產者大打擊。若輸出島外。恐失墜新竹椪柑聲價。乃充島內消費。生產者愈受虧。歲末輸要期。島內外多來採買。價亦騾貴。柑主大喜。新竹州柑橘同業組合斡旋。多配於神戶。次卽東京。下關。大阪。神奈川。門司等。輸出地以大連爲最多。天津。奉天。新京。靑島。香港。北平次之。今年移輸出。因暴風摧打。生產減少。出口亦減。州柑橘同業組合。豫算遂告不足。幸內地數次通知。每箱四十斤入椪柑十七圓。乃未曾有好價。生產者大喜。輸出價格。因與汕頭一帶生產品競爭。中國銀國有政策。以致落價。內地好景氣。故價擡高。但將來至島須謀有統制之販賣政策。

一、內消費品。因舊正接近。價漸昂騰。

內臺航空
隼號出發
書信六百餘通

內臺定期航空隼號。去十一日午前八時五十三分。由臺北飛行場離陸。飛向內地。搭乘者爲豐島機長。森田航空士。遠藤機關長。森通信士四氏。而乘客二名。卽臺北市大和町靑柳逾二。及去七日以航空便來臺之八日市屋太郎兩氏。又配載物件。爲貨物一箇。小包十四個。郵便六百二十七通。及通常郵便。就中通常郵便。爲自空輸開始以來。未曾有之多數。又十一日福岡發下便。缺航云。

板橋圖書館
圖書週間
希一般利用

全島第五回圖書館週間。訂十一日至十七日。在板橋圖書館。決定所施要項如左。希望街民多數利用之也。

一、對圖書館協會。購入標札百枚。配于街內各小公學校。各官公署。及主要團體。並揭示于街內要處。以爲宣傳。

二、圖書館協會有調製圖書館之栞千五百枚。於週間中。有閱覽本館圖書者。對各人贈與一枚。

三、本館作製優良圖書目錄。配付于各小公學校。男女靑年團。及各官公署團體。

四、一月十二日午前十時。以本街樂隊爲先導。巡繞板橋全部。及後埔深丘一部。對各戶頒布宣傳單。

五、一月十三日午後七時起。在江子翠公學校校庭。開催映畫會。

六、一月十四日。午後七時起。在沙崙公學校校庭。開宣傳映畫會。

七、一月十五日午後七時起。在板橋公學校校庭。開宣傳映畫會。

八、本年度中。最多利用本圖書館者。選出十名。訂來十七日午前十時。在本館表彰。及贈呈記念品。

穀價暴昂家禽漸貴
豚因不輸出而反賤
尾牙臺北屠殺四百餘頭

去十日爲舊十二月十六日。稱曰尾衙。商家民戶。皆祀當境土地。雞豚蔬菜。極其暢銷。去九日。卽尾衙前一日。臺北家畜市場。羅賣生豚四百餘頭。十日羅賣二百餘頭。價平均百斤（百六十六斤餘）約四十圓。比十二月之間。已降二三圓。惟小賣獨不肯降價。臺北小賣後腿。每斤四十三四錢。腹臉三十八錢。家禽會社所拍賣之雞。每百斤五十三四圓。貴於客冬三四圓。蓋飼料之米價漸貴。然豚畜反賤者。乃因銀水下落。對香港全不輸出。高雄臺南新竹各州之豚。多數配來臺北求售也。

同情週間
朴子新營兩街

▲東石郡朴子街方面委員助成會。爲救助窮民起見。實施同情週間。自九日至十五日一週間。各區方委。一齊開始活動。對各戶街民。配付同情袋。懇其喜捨金品。共表同情。募集經過良好云。

▲新營郡新營街方面委員及街區總代。自十日至十六日。實施同情週間。向各戶募集義捐金。救助貧窮不能度歲之人。

鰲鑾鼻近海
頻見鯨群
將開始捕鯨

高雄州恒春郡大板埒。乃臺灣惟一捕鯨場。最近鰲鑾鼻近海。頻見鯨群迴游。已屆捕鯨時期。故日本捕鯨會社臺灣事業場。訂來十三日起。先使荻野事業場長外場員三十餘名。到現地準備。而捕鯨工作。則訂來二十日頃開始云。

宜蘭警察課
武術始會

宜蘭郡警察課武術始會。去十日午前九時半。開于郡衙演武場。各官衙代表者。及街有志等諸來賓。多數出席。先比賽柔道。後比賽劍道。終了後。由東警察課長。授與賞品。並爲訓示。至下午一時許閉會。乃開摸擬店云。

書報徵詩

本社書報。每期徵詩。每承大方各位。惠賜珠玉。不勝佩感。茲更擬定如左

題　梅花書屋

七律　不拘韻

右請于來昭和十一年一月十五日以內惠交漢文部爲荷。順頌吟祺。

天佑丸船員
遇難九名
已發見三名

基隆郡貢寮庄撈洞海岸。去十日有一內地人溺死屍漂到。知係遇難于鼻頭角漁船天佑丸之乘組員。乃通知其遺族。而天佑丸船長永谷氏。及其遺族。乘漁船。赴同地運屍。歸途至遭難現場附近。復發見漂流屍。急爲撈起。知係遇難者漁夫瀨住太郎。年四十五。死屍已腐爛。又天佑丸犧牲者九名。發見死體者。會前日漂流于基隆島者一名。計三名云。

員林

部振研究

臺中州主催本年度部落振興會之研究會。訂來十九日午前九時。在當郡田中公學校開催。

課長赴任

宇都宮員林郡庶務課長。榮轉爲臺中市庶務課長。去十一日午前十時三十三分。由員林發車赴任。又由豐原郡轉入之野村新課長。亦於同日午後二時十二分。着員林驛來任。郡廳皆有多數官民迎送也。

壽誌時我秋中日。噩耗傳君義奮時。五十餘年知己友。不因車笠見分疎。

寄南海補陀山印光禪師　莊卞波

雲水蒼茫隔幾重。無緣香火近高峯。幾時渡此生公法。象馭補陀南海鐘。

南投

學級增加

南投郡。年々學齡兒童增加。父兄詢熱望當局。增加學級。本年郡下。認可七學級分配如下。▲南投公二學級▲南投女子公一學級▲新街分教場一學級▲皮仔寮公一學級▲草屯公一學級▲新庄公一學級。

信組會期

南投郡下。產業組合。本年總代會。除會計年度之草屯南投兩信組外。決定日期如左。▲十八日湳仔信組▲十九日中寮信組。▲二十日內轆信組。

東石

武術始會

東石郡警察課武術始會。去十日起。至本月末日。每午前六時至七時。在郡武德殿實施。

祝賀入營

東石郡警察課外勤監督內垣警部補。令長男敏郎君。志願現役軍人。經決定入營於第二聯隊（臺南）去九日。受官民有志在官舍。爲開入營祝賀會也。

探案偵（雪）
新式科學的搜查（十三）
乘醉竊物

東京市代々木。雜貨商藤田助一郎。年五十。無有妻子。了無一身。一夕友人招飲。暢敘閒情。至約十二時。扶醉而歸。比及其室。不脫衣裳。放頭便睡。至日高三丈。猶未起。前門大開。鄰人疑之。有來相在來者。小林淸外一人。入其室。呼他起。藤田曰。君何以如此早起。小林笑曰。此時已鐘鳴九下。何得云早。藤田曰。我昨夜在友家暢飲。不覺酩酊。亦不知何時歸。直睡至此時始醒。小林曰。君之外門何不閉。藤田曰。我醉甚。閉不閉。總不知。或扶我歸者。忘爲我閉。亦未可知。小林曰。君速起檢點物件。有無遺失。藤田曰。我幾忘之。遂起檢點。則失去金側時計一個。價値四十五圓。又手提金庫一個。價値二十圓。內金百三十五圓。共被盜去金二百圓。小林曰。速報警官。搜捕犯人。藤田曰。賊從何處來。又從何處去。都有足跡遺留。待警官來處。小林曰。此時第一要事。我常見人家遭盜難。自作聰明。在室之內外查究蹤跡。混亂一場。致使賊之指紋足跡。印象不明。警官難得其犯證。藤田曰。今舍弟在警視廳刑事課鑑識係。專管指紋。歸家亦常言及。於是向案上取文具。結成一紙盜難屆。報明該管署。並以電話告知其弟藤田助二郎。不移時。刑事警察齊到。詢問情形。查究賊跡。知賊自前門來。又自前門去。案上有指紋二個。一爲渦狀。一爲蹄狀。皆左外角不明。於沙土之上。外亦三三雪屐之痕。此雪屐之痕。乃是小林淸。又關外。有護謨靴之足跡。因取護謨靴之痕。及案上之指紋。更取藤田小林外一人之指紋。乃各歸署。此案有二疑點。一是招待藤田之友人。見藤田醉。遣人扶之歸。其人乘機竊取。是一藤田友人遣扶歸之人去後。但掩雙扉。盜乘隙潛入。於是調查藤田友家所遣之人。素行何如。是一人扶。抑是兩人扶。藤田之友。乃是其同鄉米穀商。曰大江東洪。年與藤田同。兩人交誼甚好。大江甚有資力。亦米穀商之舊之者。是夜遣扶藤田歸之人。乃其手下傭房。名曰陸。年三十。好挾邪遊。品行不甚端。乃採取其指紋。並問其是夜穿履或穿靴。答以穿靴。[illegible]檢查其靴。是護謨。則取其靴。同行到署。與其指紋對照。與案上所留指紋符合。靴跡亦不異。遂決定其爲犯。彼亦直供不諱。乃送檢事局。按律定罪。此本已完。請看新題是忘。全卷百二十回連載。

海外兩省軍縮對策
協議發送回訓
其末判明委員會或延期

東京十一日電。九日日英私的會談所開公電。十日更深。又全權團對政府請訓。十一日朝。以次到外務省。外務省。十一日午前十時。開幹部會。協議對策後。午後零時半。使歐亞局長。開外務。海軍兩省聯合會。外務省東鄉歐亞局長。加藤軍縮課長。海軍省豐田軍務局長。岡大佐等。參集協議。此回訓。決軍縮案之運命。關係絃大。外務。海軍兩當局。頗爲愼重。自技術的方面。亦擬十分研究。一兩日中。難送回訓。政府擬定十三日開第二委員會。或延之回訓到時。近且將情訓令云。

四國會議
結局不濟
海軍當局觀測

東京十一日電。帝國全權請訓。照九日私的會談結果。十三日委員會。兵力量先議問題否決之時。日本全權。於英米法意建艦計畫通報案所關四國會議。派員傍聽之可否。海軍當局之强硬態度。日本主張兵力量先議問題。如見否決。早已不得不脫退會議。但十三日委員會。縱使量先議否決。宣告脫退。而於四國會議。不妨派員留之傍聽。今明日中與外務省協議後。決定回訓案。而經閣議承認發送。然日本若派傍聽人留之。實際問題。如建艦計畫通報案所關四國會議。結局亦不濟云。

現職陸軍將校
明徵問題罵倒內閣
猶作政治論痛詆藏相

東京十一日電。國體明徵。徹底實行。爲陸軍中堅將校所叫囂。去十日入營赤坂步兵第一聯隊第七中隊長山口一太郎大尉。對送入中隊壯丁之父兄約六百名。關壯丁入營後訓育方針等。約一時間敘禮及國體明徵問題。有語如左。明徵問題所關。如高橋藏相。欲使別無議論之現內閣及皇軍。爲國民之怨府。眞有條根。然內閣之權威。不至失墜。且糅諸其他。轉揭記歎之記事。或各位或子弟中。不無作此思者。余所憂之云々。又及於藏相之陸軍豫算八百萬圓追加問題。如此越軌之敘禮。參集者。無不驚恐。又該隊寫版刷。任意持歸。現場取締之憲兵。將情報告上司。關其成行。愼重注視云。

眞相查後
自當善處
岩佐司令官談

東京十一日電。岩佐憲兵司令官。關山口大尉訓育方針越軌敘禮事件。有語如左。其問題尚未聞。山口談何內容。尚未知。縱言政治問題。至何程度。亦未知。總之一應眞相查後。自當善處云々。

最大限問題否決後
對日本代表新對策
英代表部凝議尚多期待

倫敦十日電。英國代表部十日以文西海相。及丘禮俵外務參事官爲中心。多時協議來週會議善後策。殊日本代表討議不參加之時。四面會議之組織。及議題等。作成具體案。確聞英國側。對策如左。

一、共通最大限問題再上議。贊否決後。日本代表之任務。不卽全部告終。

一、英國料日本共通最大限主張問題收拾後。未必態度全然一變。以外問題討議。全不參加。此點特期待東京政府之回訓。

一、潛水艦使用制限規定。自倫敦條約獨立。改爲永久。太平洋防備制限協定等。數別問題。信日本當然與之商議。

一、建艦通告案。不得與日本協議之時。[illegible]此國[illegible]亦得議[illegible]而[illegible]後求日本再行參加。

我全權從容
專門委員
凝議對策

倫敦十一日電。日本代表部。所料會議停頓之形勢。依然平靜。全權以出郊外運動。態度悠々。專門委員間。早防十三日關重之委員會。決裂責任轉稼之奸策。而籌萬全對策。十日亦自午後入夜凝議。我方所最警戒。在日本代表提出抽象的共通最大限主張。不示以日本軍縮案之體系全貌。而關議事順序之方法論的問題。妄惹異議。致使會議決裂。而爲人惡印象。此點全然不爲。只待東京政府指示。大體十三日會議。不止反復高唱從來共通最大限原則。且更補足說明。明示日本案。以其原則爲基礎。而後立質的量的最整備之軍縮體系云。

斷解散大本教
內務省決行政處分
並命全國布教所盡行毀壞

東京十一日電。大本教不敬事件所關。目下檢事局並警察當局。方爲協力究辦。其與相關事。本部綾部。龜岡市教本部。一一日歸來。內務省相川保課長。尋時報告唐澤警保局長。[illegible]大本教不敬內容。漸見發露。尤欲妄言我國體。其爲淫祠邪教。且已無疑。內務省警保局。多由法省刑事局[illegible]

斗湖邦人土地
取消問題
中止實施

菲律賓曾卓里克斯長官。無視日比友交。欲取消斗湖邦人農民耕作地。卽土地租借權。因斗湖在住邦人。蹶起反對。及克米大統領之反省。日前于新內閣閣議。以該土地問題。宜以友好的解決之。鑑要仰司法當局。公正措處。卽將農務省布告之土地處分法。中止實施。經本電到督府外事課。爲是該事件。暫時不再發生云。

花蓮黑金通
籌設建組
改築舊店舖

花蓮港街黑金通。[illegible]

員林運動
設中學校

[illegible]

嘉義城隍廟
改築會議

嘉義城隍廟之改築事項。會經同廟關係者磋議。決定來十三日午後一時。在市公會堂。開發起人會。磋商建築費募集。及諸要件。是日出席者。爲同廟之幹事及市內各保正內臺人有力者等。而建築委員長。欲推戴川添市尹云。

五對零立敎復勝
十一日午後開于圓山球場
立敎對ＣＢ第二回比賽

本社招聘立敎野球團。轉戰于中南部。得連戰連勝佳績。去十日午後十時五十七分。列車歸北。翌十一日午後一時半。在圓山球場。與ＣＢ第二回比賽。是日午前中。觀衆陸續擁至。開始前。觀覽席。已無立錐餘地。定刻。以飯島。永田。川島。井之邊諸氏爲審判員。由ＣＢ先攻。終以五對零。復歸立敎團優勝云。

抄本交付遲延
代書人負擔
請願增員

臺中州員林郡。總人口十七萬餘。爲有數大郡。故郡警察課處理戶口抄本巡查。只用一名。到底不能辦理。況近來公課[illegible]地頻爲發生。請求抄本者大增。以致對請求者。不得如他年卽日交付。甚者非越一月以上。不能受下。爲是請求者大痛苦。如昨年十一月中。由秋山課長。招集各派出所勤務巡查我郡。對所積請求書補助二三天。一時始見寫完。然三天之久見不積。郡下諸代書人。有鑑及此。會同郡當局。陳情抄本係巡查增員。民定員或[illegible]實現。不得[illegible]寅。林郭藩。橋本淸水。赤尾旅西氏提案。經費將欲請置請願巡查。或採用一名補助員。使之補助。其給料願於代書人負擔。其人選一任郡當局。對此欲建議之案。決定附議來十五日之代書人總會。

東石郡產組
總會期日

東石郡下。產業組合。昭和十年度之。通常總會期日。決定如左。

一月十三日　朴子建築組合

十四日　蒜頭信用組合

十五日　鹿草信用組合

十六日　東石信用組合

[illegible]

十八日　太保、朴子信用組合

十九日　港墘、牛桃灣信用組合

雪見駐在所
一帶蕃社
決定遷徙

大湖郡雪見駐在所爲中心一帶蕃社九十七戶。約六百名。皆建住家于急峻山地。以蕃人生活條件。不備之處甚多。于理蕃政策上觀之。亦宜早遷徙于他處。因其他事情。迨今未能實現。最近在竹南郡南庄。認有適地。決定十一年度。實施遷徙于該地。又一小部分。移于大湖郡象鼻。爲是多年懸案。得以解決云。

臺中

院長視察

高等法院長齋藤三郎氏。訂來十三日午後一時五分。抵臺中驛。視察法院。刑務所。訪問州市。當夜在臺中一泊。日下知事。藤田市尹。外八氏。爲發起人。訂是日午後六時。假富貴亭。爲開歡迎晚餐會。院長越十四日。搭午後零時十八分臺中驛發列車南下。

舉行入隊

臺中第三大隊除隊兵六十六名。去十日。發臺中驛。就歸國之途。新入營兵二百九十名。則訂來十二日午前九時。於大隊營庭。舉入隊式。

附屬募生

臺中師範學校附屬公學校。來四月新入學。第一學年兒童。男女各按收集五十名。報名期限至來二十三日截止。

彰化

方委月會

彰化市當局。企圖社會事業施設充實。去九日晚。在會議室開方面委員月例會。協議結果。本年度內。豫算五千圓。決定新設貧民無料宿泊所及授產場。然後更向五萬市民。每一名募捐金一錢。及一握白米。其金額三千圓。新築公保館舍。目下計劃進行一切云。

增級大少

彰化郡下本年度。申請增設學級十八級。去十日接指令。僅准四級。因此各街庄所計劃者。生出多大支障。新學年入學。能入學兒童。不下三百餘名。諸父兄。大甚憂慮。陸續協議講求對策云。

臺南

交通管束

臺南警察署。以舊曆年關將屆。市上較爲煩雜。爲確保交通管束。及多防其他諸事。去十朝十時。署長。特集行政保安課幹部磋商云。

推選後任

臺南在鄉軍人分會長余細宮氏。因大本教問題。自請辭職。該會評議員會。既爲受理。而其後任。尚物色中。故該會定十三晚七時。集諸評議員於鄉軍會館。開會推選後任。及決定缺員中之理事云。

會事

▲臺灣蒙窓會。客多發行第十五號報。因會員住所不明。難以發送。希望者可向幹事長函索云。

詩壇

輓館若川茂才　施梅樵

寥落晨星感靡涯。相逢無事只談詩。誰知一別成千古。腸斷秋宵唱和時。

去秋妥我問津樓。舊雨驚看半白頭。羨喜是翁無嗜慾。扶輪雙手不多求。

詞壇健將久傳名。一病何期了此生。他日武陵尋下馬。思君不見淚縱橫。

輓陳嘉猷先生　黃萬生

共嘆文星墜地時。峽風峽雨不勝悲。老來一掬羊曇淚。和墨書成數首詩。